本文

官報

昭和十年五月二十日
第二千五百十一號　月曜日

府令

◎朝鮮總督府令第三十九號

私設無線電信無線電話規則左ノ通定ム

昭和十年三月十三日

朝鮮總督　宇垣　一成

私設無線電信無線電話規則

目次

第一章　總則
第二章　機器及裝置
第三章　無線通信士
第四章　通信執務時間及聽守時間
第五章　運用
第六章　檢査
第七章　雜則
附則

私設無線電信無線電話規則

第一章　總則

第一條　私設無線電信無線電話ノ施設ニ關シテハ別ニ規定アル場合ヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條　無線電信法第二條第三號又ハ第四號ニ於テ公衆通信ノ連絡ナキ陸地、船舶又ハ航空機トハ私設無線電信無線電話ノ機器ヲ裝置スベキ場所ガ電報直配達區域外若ハ電話加入區域外ノ陸地又ハ電信電話官署ヲ設置セザル船舶若ハ航空機ヲ謂フ

第三條　無線電信法第二條第五號ノ規定ニ依リ施設スル私設無線電信無線電話（實驗用私設無線電信無線電話）ハ無線電信無線電話ノ學術研究又ハ機器ニ關スル實驗ニ供スルモノニ限ル

第四條　無線電信法第二條第三號ノ規定ニ依リ當該電信官署ニ施設ヲ要スル私設無線電信無線電話ノ設備及維持ハ朝鮮總督府遞信局之ヲ行フ

前項ノ私設無線電信無線電話ノ施設者ハ朝鮮總督府遞信局長（以下單ニ遞信局長ト稱ス）ノ指示スル所ニ從ヒ其ノ設備ニ要スル物件ヲ供給シ、費用ヲ負擔シ及別ニ指定スル維持料ヲ納付スベシ

第五條　私設無線電信無線電話ヲ施設セントスル者ハ左ノ各號ノ事項ヲ記載シタル願書及圖面（附錄第一號樣式）ヲ朝鮮總督ニ差出シ其ノ許可ヲ受クベシ

一　施設ノ目的（施設ヲ必要トスル事由ヲ附記スベシ）

二　機器裝置場所（船舶又ハ航空機ニ施設スルモノナルトキハ船舶ノ名稱又ハ航空機ノ登錄記號及其ノ名稱）

三　工事設計

四　通信執務時間（實驗ヲ目的トスルモノナルトキハ實驗時間）

五　船舶又ハ航空機ニ施設スルモノナルトキハ當該船舶又ハ航空機ノ所屬、形態及航行ニ關スル事項ノ概要竝ニ定繫港又ハ定置場（朝鮮ニ於ケル主ナル碇泊港又ハ離着場ヲ定繫港又ハ定置場トス）

六　實驗ヲ目的トスルモノナルトキハ實驗ノ種類及方法（實驗者ノ履歷書及身分證明書ヲ添付スベシ）

七　落成期限

朝鮮總督ニ於テ必要アリト認ムルトキハ前項ニ規定スル書類及圖面以外ノ書類又ハ圖面ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

第六條　前條第一項第一號乃至第四號ノ事項ヲ變更セントスルトキハ朝鮮總督ノ許可ヲ受クベシ

同條第一項第五號乃至第七號ノ事項ヲ變更シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ遞信局長ニ屆出ヅベシ

第七條　私設無線電信無線電話ノ電波ノ型式、使用周波數、呼出符號、呼出名稱及運用ニ關スル制限ハ特ニ規定アル場合ヲ除クノ外之ヲ指定ス

第八條　私設無線電信無線電話ノ施設者ノ名義ヲ變更セントスルトキハ當事者ノ連署シタル願書ヲ朝鮮總督ニ差出シ其ノ許可ヲ受クベシ

前項ノ場合ニ於テ相續其ノ他ノ事由ニ因リ當事者連署シ得ザルトキハ相當證明書ヲ添附スベシ

第九條　私設無線電信無線電話ノ施設ヲ許可シタルトキハ左ノ各號ノ事項ヲ告示ス

告示シタル事項ニ異動アリタルトキ亦同ジ

一　施設者名

二　施設ノ目的

三　機器裝置場所（船舶ナルトキハ船舶ノ名稱及定繫港、航空機ナルトキハ航空機ノ登錄記號及定置場）

四　呼出符號

五　空中線電力

六　使用電波ノ型式及周波數

七　通信執務時間（實驗ヲ目的トスルモノナルトキハ實驗時間）

第十條　私設無線電信無線電話ノ裝置工事落成シタルトキハ速ニ之ヲ遞信局長ニ屆出ヅベシ

第十一條　私設無線電信無線電話ハ第七十三條ノ規定ニ依ル檢定證書又ハ假檢定證書ノ交付ヲ受ケタル後ニ非ザレバ其ノ使用ヲ開始スルコトヲ得ズ

第十二條　私設無線電信無線電話ノ使用ヲ開始シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ遞信局長ニ屆出ヅベシ但シ無線電信法第二條第三號ノ規定ニ依リ施設シタルモノニ付テハ使用開始前七日迄ニ屆出ヅベシ

第十三條　第十三條ノ規定ニ依ル使用中止ノ屆出後又ハ第七十五條第一項ノ規定ニ依ル使用停止ノ後更ニ之ガ使用ヲ開始スルトキ亦前項ニ同ジ

第十三條　私設無線電信無線電話ヲ廢止セントスルトキハ七日前ニ其ノ旨ヲ遞信局長ニ屆出ヅベシ私設無線電信無線電話ノ使用ヲ中止セントスルトキ亦同ジ

第十四條　私設無線電信無線電話ヲ廢止シタルトキハ直ニ空中線ヲ取外シ特ニ指示シタル場合ヲ除クノ外十日以內ニ送信裝置、受信裝置及之ニ專用ノ附屬設備ヲ撤去スベシ私設無線電信無線電話ノ施設ノ許可ノ效力ヲ失ヒタルトキ亦同ジ

第十五條　第五十二條乃至第五十四條、第五十八條乃至第六十二條、第六十五條、第六十八條乃至第七十二條及第七十四條ノ規定ハ朝鮮ニ定繫港又ハ定置場ヲ有セザル船舶又ハ航空機ニ裝置シタル無線電信無線電話ニ、第二章乃至第六章ノ規定ハ朝鮮船舶安全令ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶安全法第十四條第一號ニ掲グル船舶ニ裝置シタル無線電信ニ、（無線電信無線電話ニ關スル條約竝ニ同條約附屬規則等ニ別段ノ規定アル事項ニ付テハ該規定ニ依ル）第五條乃至第十四條、第二章及第五章乃至第七章ノ規定ハ無線標識施設ニ之ヲ準用ス

第二章　機器及裝置

第十六條　私設無線電信無線電話ニ使用シ得ル電波ノ型式ハ特ニ許可又ハ指定スル場合ヲ除クノ外左ノ五種トス

昭和二十年三月三十一日
第三種郵便物認可

本文 25111 号

一　A一電波　振幅又ハ周波數ガ電信操作ニ依リ變化スル持續電波

二　A二電波　振幅又ハ周波數ガ電信操作ト結合シタル可聴周波數ノ周期的ニ從ヒ變化スル持續電波

三　A三電波　振幅又ハ周波數ガ可聴周波數ノ複雑ニシテ可變的ナル法則ニ從ヒ變化スル持續電波（例無線電話）

四　A四電波　振幅又ハ周波數ガ可聴周波數ヨリモ大ナル周波數ノ何レカノ法則ニ從ヒ變化スル持續電波（例電視）

五　B電波　振幅ガ最大ニ達シタル後漸次低減スル振動ノ逐次ノ列ヨリ成ル對數減衰率○・一六以下ノ減幅電波

前項第二號及第五號ノ電波ノ可聴周波數ハ百回以上ナルコトヲ要ス

第十七條　私設無線電信無線電話ノ發射電波ハ出來得ル限リ必要ナラザル電波ヲ伴ハザルモノナルコトヲ要ス

第十八條　私設無線電信無線電話ニ使用スル電波ノ周波數（單位ハ一秒時ニ於ケルキロサイクルトス以下kcヲ以テ示ス）ハ成ルベク之ヲ正確且安定ニ維持スルコトヲ要ス

第十九條　私設無線電信無線電話ノ機器及其ノ裝置ハ電信、電話其ノ他ノ電線路ニ障碍ヲ及ボスベキ誘導ヲ生ゼズ且人畜又ハ物件ニ危害ヲ及ボスノ虞ナキモノナルコトヲ要ス

第二十條　私設無線電信無線電話ノ送信及受信裝置ハ周波數ノ變更及送信ヨリ受信ヘ又ハ受信ヨリ送信ヘノ切替ヲ敏速ニ行ヒ得ルモノナルコトヲ要ス

私設無線電話ニシテ公衆通信ノ用ニ供スルモノニ在リテハ同時送受話方式ナルコトヲ要ス

第二十一條　私設無線電信無線電話ノ空中線電力ハ所要通達距離ニ照シ最小ナルコトヲ要ス

第二十二條　私設無線電信無線電話ノ受信裝置ハ同調鋭敏ナルモノニシテ其ノ空中線ニ誘發スル高周波電流ガ他ノ無線電信無線電話ヲ妨害セザルモノナルコトヲ要ス

第二十三條　私設無線電信ノ機器ハ特ニ許可ヲ得タル場合ヲ除クノ外一分時ニ和文ニ付テハ八十五字以上、歐文ニ付テハ二十五語以上ヲ送受シ得ルモノナルコトヲ要ス

第二十四條　私設無線電信ノ送信裝置ハB電波ヲ發射セザルモノナルコトヲ要ス但シ實驗用私設無線電信又ハ船舶ニ施設スル電源用變壓器入力三百ワット未滿ノ私設無線電信ニシテ特ニ許可ヲ得タルモノハ此ノ限ニ在ラズ

第二十五條　私設無線電信無線電話ノ送受信裝置ハ特ニ許可又ハ指定スル場合ヲ除クノ外別表第一號ノ區別ニ依ル電波ノ型式及周波數ヲ送受シ得ルモノナルコトヲ要ス

船舶又ハ航空機ニ施設スル私設無線電信無線電話ノ送受信裝置ニ付テハ遞信局長ノ許可ヲ受ケ之ヲ前項ノ電波ノ型式及周波數ノ外通信上必要ナル電波ノ型式及周波數ヲ送受シ得ルモノト爲スコトヲ得

第二十六條　私設無線電信無線電話ノ裝置ニハ特ニ許可又ハ指定スル場合ヲ除クノ外避雷其ノ他ノ保安上必要ナル設備ヲ施シ且機器及其ノ裝置ノ保守上必要ナル計器及豫備品並ニ送受信裝置及電源設備接續圖面ヲ備附クベシ

第二十七條　朝鮮船舶安全令ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶安全法第四條第一項第一號及第二號ニ掲グル船舶（同條第二項ニ依リ無線電信ノ施設ヲ免除セラレタルモノヲ除ク　無線電信強制船舶）ニ施設スル私設無線電信ハ通信室內ニ非常燈ヲ備附クベシ

船舶ニ私設無線電信ヲ施設スル場合ハ通信室ト航海船橋トノ間ニ送話管又ハ電話等ノ通信設備ヲ施設スベシ航空機ニ私設無線電信無線電話ヲ施設スル場合ニシテ無線通信士席ガ操縱士席ヨリ離隔スルトキ其ノ兩席間ニ付亦同ジ

第二十八條　船舶ニ施設スル私設無線電信無線電話ニシテ一五〇kc以下ノ周波數又ハ四〇〇〇kc以上ノ周波數ヲ發射シ得ル裝置ヲ有スルモノニ在リテハ少クトモ千分ノ五ノ確度ヲ有スル周波數計又ハ之ニ相當スルモノヲ備附クルコトヲ要ス

第二十九條　私設無線電信無線電話ノ施設者ハ通信室內ニ正確ナル時計（無線電信強制船舶ニ在リテハ秒針ヲ有スルモノナルコトヲ要ス）ヲ備附クベシ

私設無線電信無線電話ノ施設者ハ無線通信士ヲシテ前項ノ時計ヲ毎日一回以上グリニッヂ標準時ニ照合セシムベシ

第三十條　無線電信強制船舶ニ施設スル私設無線電信ノ主送信裝置ハA二若ハB電波五〇〇kcノ周波數ニ於テ空中線電力七十五ワット以上ナルカ又ハ畫間百九十キロメートル以上ノ通達距離ヲ有スルモノナルコトヲ要ス

第三十一條　船舶ニ施設スル私設無線電信ニハ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外左ノ各號ノ條件ニ適合スル補助設備ヲ裝置スベシ

一　獨立ノ電源ヲ有スルコト

二　獨立ノ高電壓發生裝置ヲ有スルコト

三　連續シテ六時間以上使用シ得ルコト

四　送信裝置ハA二若ハB電波五〇〇kcノ周波數ニ於テ空中線電力五十ワット以上ナルカ又ハ畫間百五十キロメートル以上ノ通達距離ヲ有スルコト但シ無休ノ聽守ヲ要セザルモノニ付テハ空中線電力二十五ワット以上ナルカ又ハ畫間九十五キロメートル以上ノ通達距離ヲ有スルモノナルコトヲ得

五　受信裝置ハA二又ハB電波五〇〇kcノ周波數ヲ受信シ得且鑛石檢波ノ方式ニ依リテモ受信シ得ルコト

六　直ニ全能力ヲ以テ使用シ得ルコト

前項ノ補助設備ハ最高滿載吃水線上成ルベク高ク船舶ノ上部安全ナル位置ニ之ヲ裝置スルコトヲ要ス

主裝置前二項ニ規定スル條件ヲ具備スルトキハ補助設備ハ之ヲ裝置セザルコトヲ得

第三十二條　無線電信強制船舶ニ非ザル船舶ニ施設スル私設無線電信ニシテ公衆通信ノ用ニ供セザルモノニ付テハ遞信局長ニ於テ船體ノ構造上補助設備ヲ裝置スルコトヲ不適當ト認メタル場合ニ限リ前條ノ規定ニ拘ラズ補助設備ヲ裝置セザルコトヲ得

第三十三條　朝鮮船舶設備規程ニ依リ總噸數五千噸以上ノ旅客船ニ裝置スル無線方位測定機ハ左ノ各號ノ條件ニ適合スルモノナルコトヲ要ス

一　遞信省電氣試驗所ノ型式試驗ニ依リ其ノ型式ノ證明ヲ受ケタルコト

二　二八五kc乃至五一五kcノ周波數帶ニ於テ成ルベク正確ニ眞方位ヲ測定シ得ルコト

三　良好ナル感度ヲ有スルコト

前項ノ無線方位測定機ヲ航海船橋又ハ通信室以外ノ場所ニ裝置シタル場合ハ其ノ裝置場所ト航海船橋トノ間ニ送話管又ハ電話等ノ通信設備ヲ施スベシ

無線方位測定機ノ較正曲線ハ裝置後速ニ之ヲ作製シ遞信局長ニ提出スベシ

第三十四條　船舶ニ施設シタル私設無線電信ニ裝置スル警急自働受信機ハ左ノ各號ノ條件ニ適合スルモノナルコトヲ要ス

一　遞信省電氣試驗所ノ型式試驗ニ依リ其ノ型式ノ證明ヲ受ケタルコト

二　警急符號ニ依リ起動シタルトキハ航海船橋、通信室及主任無線通信士室ニ備附ノ可聴警報裝置ヲ連續的ニ動作セシメ之ガ停止ハ通信室ニ備附ノ開閉器ニ依リテノミ爲シ得ルコト

第三十五條　朝鮮船舶設備規程ニ依リ船舶ニ備フル救命艇ニ裝置スル無線電信設備ハ特ニ許可又ハ指定スル場合ヲ除クノ外左ノ各號ノ條件ニ適合スルモノナルコトヲ要ス

一　A二又ハB電波五〇〇kcノ周波數ニ依リ送受シ得ルコト

二　連續シテ三時間以上使用シ得ルコト

三　送信裝置ハ空中線電力十ワット以上ナルカ又ハ畫間五十キロメートル以上ノ通達距離ヲ有スルコト

四　受信裝置ハ眞空管式ニシテ且鑛石檢波器ニ切替ヘ使用シ得ルコト

五　機器ハ機械的振動ニ堪フルコト

六　操艇ノ爲送受信ニ妨害ヲ受ケザルコト

七　有效ナル蔽圍設備ヲ有スルコト

第三章　無線通信士

第三十六條　私設無線電信無線電話ノ通信ニ從事スル者ハ之ヲ無線通信士ト稱シ無線通信士資格檢定規則ニ依リ相當資格ヲ有スル者ナルコトヲ要ス但シ實驗用私設無線電信無線電話又ハ無線電信法第二條第六號ノ規定ニ依リ受信ニ專用スル目的ヲ以テ施設シタル私設無線電信無線電話ノ通信ニ從事スル者又ハ之ニ準ズベキ者ニシテ特ニ遞信局長ノ認可ヲ得タルモノハ此ノ限ニ在ラズ

外國各港間ノミヲ航行スル船舶其ノ他外國ニ在ル船舶ニ施設シタル私設無線電信ニシテ前項ノ規定ニ依ルコトヲ得ザル特殊ノ事由アルモノハ遞信局長ノ認可ヲ得テ朝鮮ノ目的港ニ到著スル迄國際電氣通信條約附屬一般無線通信規則第十條ノ規定ニ依リ外國主管廳ニ於テ交付シタル第一級（第二級又ハ特別證明書ヲ所持スル者ヲシテ無線通信士資格檢定規則ニ規定スル第一級、第二級又ハ第三級ノ資格ヲ有スル者ノ爲シ得ル通信ニ從事セシムルコトヲ得外國ニ在ル航空機ニ施設シタル私設無線電信ニ付亦同ジ

第三十七條　船舶ニ施設シタル私設無線電信ニシテ通信執務時間第一種ニ屬スルモノノ主任無線通信士ハ一年以上、通信執務時間第二種ニ屬スルモノノ主任無線通信士ハ六月以上ノ船舶無線電信又ハ船舶無線電信ト交信ヲ爲ス陸上無線電信ニ於テ通信ノ實務ニ從事シタル者ナルコトヲ要ス

第三十八條　航空機ニ施設シタル私設無線電信ノ主任無線通信士ハ航空機無線電信ニ於テ通信ノ實務ニ從事シタル者又ハ航空機ニ乘務シタル經歷アル者ナルコトヲ要ス

第三十九條　私設無線電信無線電話ニ配置スベキ無線通信士ノ資格及員數ニ付テハ之ヲ指定スルコトアルベシ

船舶ニ施設シタル私設無線電信ニハ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外別表第二號ニ依リ無線通信士ヲ配置スベシ

第四十條　私設無線電信無線電話ノ施設者無線通信士ヲ選任又ハ解任シタルトキハ其ノ都度附錄第二號樣式ニ依リ之ヲ遞信局長ニ屆出ヅベシ但シ選任ノ場合ハ身分證明書（實驗用私設無線電信無線電話ニ限ル）履歷書、體格檢査證書及無線通信士資格檢定合格證書寫ヲ添附スベシ

第四十一條　遞信局長ハ私設無線電信無線電話ノ無線通信士ガ其ノ職務ヲ行フニ不適當ナリト認ムルトキハ之ガ解任ヲ命ズルコトアルベシ

第四十二條　無線通信士ハ第六章ニ規定スル檢査官吏ヨリ其ノ資格檢定合格證書ノ星示ヲ求メラレタルトキハ遲滯ナク之ヲ星示スベシ

第四章　通信執務時間及聽守時間

第四十三條　私設無線電信無線電話ノ通信執務時間ハ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外左ノ區別ニ依ルベシ

無休

一　船舶ニ施設スル私設無線電信

第一種

遠洋ノ航行區域ヲ有スル船舶ニシテ旅客定員二百人以上ノモノニ施設シ公衆通信ヲ取扱フモノ

第二種甲

遠洋ノ航行區域ヲ有スル船舶ニシテ旅客定員百人以上二百人未滿ノモノ又ハ近海ノ航行區域ヲ有スル總噸數五千噸以上ノ船舶ニシテ旅客定員百人以上ノモノニ施設シ公衆通信ヲ取扱フモノ

第二種乙

公衆通信ヲ取扱ヒ第一種又ハ第二種甲ニ該當セザルモノ及無線電信強制船舶ニシテ第一種又ハ第二種甲ニ該當セザルモノ

第三種

公衆通信ヲ取扱ハザルモノニシテ第二種乙ニ該當セザルモノ

二　其ノ他ノ私設無線電信無線電話

特ニ指定スル時間

私設無線電信無線電話ニハ通信執務時間外ニ於テモ臨時通信ヲ爲スコトヲ得

第四十四條　船舶ニ施設シタル私設無線電信ニシテ通信執務時間第二種ニ屬スルモノニ在リテハ通信執務時間割ニ拘ラズ成ルベク當該船舶ノ入港前六時間以上運續執務スベシ

船舶ニ施設シタル私設無線電信ニシテ通信執務時間第三種ニ屬スルモノニ在リテハ當該船舶ノ航行中毎日午前九時及午後

一　日	通信執務時間割ハ國際電氣通信條約附屬一般無線通信規則附錄第四號表ニ規定スル區別ニ依ルベシ
十六時間	

八時間	通信執務時間割ハ國際電氣通信條約附屬一般無線通信規則附錄第四號表ニ規定スル區別ニ依ルベシ

不定

五時ヨリ各三十分間五〇〇kcノ周波數ニ依リ成ルベク聽守スベシ

第四十五條　無線電信強制船舶ニシテ總噸數三千噸以上ノ旅客船又ハ總噸數五千五百噸ヲ超ユル旅客船ニ非ザル船舶ニ施設シタル私設無線電信（通信執務時間第一種ニ屬スルモノヲ除ク）ハ當該船舶航行中通信執務時間ニ該當セザル時間（聽守時間ニ於テ無線通信士又ハ警急自働受信機ニ依リ五〇〇kcノ周波數ヲ以テ聽守ヲ爲スベシ但シ通信中又ハ他ノ周波數ニ依ル聽守中ニシテ設備ノ關係上其ノ聽守ヲ爲シ得ザル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第25111号

第四十六條　私設無線電信無線電話ノ使用ハ左ノ各號ニ從フコトヲ要ス但シ船舶又ハ航空機ノ遭難通信、海上又ハ空中ニ於ケル生命財産ノ保全上緊急ノ性質ヲ有スル通信（緊急通信）及航行上ノ危險警戒ニ必要ナル通信（安全通信）ニ關スル場合竝電信無線電話ニ於テ報時、氣象報、水路告示、傳染病情報其ノ他海上又ハ空中ニ於ケル生命財産ノ保全ニ必要ナル事項ニ關スル一般艦船又ハ航空機宛公報ノ放送ヲ受信スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一　無線電信無線電話ニ依ル公衆通信又ハ軍事通信ニ支障ナキトキニ限ルコト

二　船舶又ハ航空機ニ施設シタルモノノ使用ハ航行中ニ限ルコト

三　實驗用私設無線電信無線電話ニ在リテハ他ノ無線電信無線電話ノ通信ニ支障ナキトキニ限ルコト

第四十七條　實驗用私設無線電信無線電話ニ依ル機器ノ實驗ニハ擬似空中線回路ヲ使用スベシ但シ特ニ電波（B電波ヲ除ク）ノ發射ヲ必要トスル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第四十八條　實驗用私設無線電信無線電話ハ特ニ許可ヲ得タル場合ヲ除クノ外他ノ無線電信無線電話ニ依ル發信ヲ再送信スルコトヲ得ズ

第四十九條　實驗用私設無線電信無線電話ハ特ニ規定アル場合ヲ除クノ外他ノ無線電信無線電話トノ通信ニ之ヲ使用スルコトヲ得ズ但シ他ノ實驗用ノ無線電信無線電話トノ間ニ自己又ハ對手ノ施設者名、機器裝置場所、裝置方式、空中線電力、使用周波數、感度又ハ實驗時刻ヲ照覆スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

前項但書ノ規定ニ依ル通信ニハ秘密ノ意義ヲ有スル語辭ヲ使用スルコトヲ得ズ

第五章　運用

第五十條　私設無線電信無線電話ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキニ限リ其ノ施設者ニ於テ之ヲ施設ノ目的以外ニ使用スルコトヲ妨ゲズ

一　遭難通信、緊急通信又ハ安全通信ニ關シ他ノ無線電信無線電話トノ間ニ交信ヲ必要トスルトキ

二　氣象若ハ時刻ノ承合、方位測定又ハ機器調整ノ爲他ノ無線電信無線電話トノ間ニ交信ヲ必要トスルトキ

三　無線電信機又ハ無線電話機ヲ裝置スル電信官署又ハ電話官署ノ指示ニ從ヒ之ト交信ヲ必要トスルトキ

四　軍事通信ノ必要ニ依リ軍用無線電信無線電話トノ間ニ交信ヲ必要トスルトキ

五　漁船ニ施設シタル私設無線電信無線電話ニ於テ漁業監督官廳用船舶無線電信無線電話ヨリ漁業監督事務上必要ナル交信ヲ求メラレタルトキ又ハ道府縣屬水産事業指導用無線電信無線電話トノ間ニ漁獵ニ關シ必要ナル通信ヲ行フトキ

前項第四號ニ規定スル海軍無線電信トノ間ノ交信ハ別ニ告示スル海軍電報取扱規約ニ準據スベシ

第五十一條　船舶ニ施設シタル私設無線電信ノ補助設備及警急自働受信機ノ運用ニ關シテハ左ノ各號ノ事項ヲ遵守スベシ

一　補助設備ニ付テハ當該船舶ノ航行中毎日一回直ニ其ノ全能力ヲ以テ使用シ得ル狀態ニ在ルコトヲ確ムルコト

二　警急自働受信機ニ依リ聽守ヲ行フモノニ在リテハ當該船舶ノ航行中毎日一回其ノ機能ヲ試驗スルコト

三　警急自働受信機ニ依リ聽守ヲ爲サントスルトキハ之ヲ空中線ニ接續シテ其ノ機能ヲ試驗シ可働狀態ニ在ルコトヲ確ムルコト

第五十條　私設無線電信無線電話ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキニ限リ其ノ施設者ニ於テ之ヲ施設ノ目的以外ニ使用スルコトヲ妨ゲズ

一　遭難通信、緊急通信又ハ安全通信ニ關シ他ノ無線電信無線電話トノ間ニ交信ヲ必要トスルトキ

二　氣象若ハ時刻ノ承合、方位測定又ハ機器調整ノ爲他ノ無線電信無線電話トノ間ニ交信ヲ必要トスルトキ

三　無線電信機又ハ無線電話機ヲ裝置スル電信官署又ハ電話官署ノ指示ニ從ヒ之ト交信ヲ必要トスルトキ

四　軍事通信ノ必要ニ依リ軍用無線電信無線電話トノ間ニ交信ヲ必要トスルトキ

五　漁船ニ施設シタル私設無線電信無線電話ニ於テ漁業監督官廳用船舶無線電信無線電話ヨリ漁業監督事務上必要ナル交信ヲ求メラレタルトキ又ハ道府縣屬水産事業指導用無線電信無線電話トノ間ニ漁獵ニ關シ必要ナル通信ヲ行フトキ

前項第四號ニ規定スル海軍無線電信トノ間ノ交信ハ別ニ告示スル海軍電報取扱規約ニ準據スベシ

第五十一條　船舶ニ施設シタル私設無線電信ノ補助設備及警急自働受信機ノ運用ニ關シテハ左ノ各號ノ事項ヲ遵守スベシ

一　補助設備ニ付テハ當該船舶ノ航行中毎日一回直ニ其ノ全能力ヲ以テ使用シ得ル狀態ニ在ルコトヲ確ムルコト

二　警急自働受信機ニ依リ聽守ヲ行フモノニ在リテハ當該船舶ノ航行中毎日一回其ノ機能ヲ試驗スルコト

三　警急自働受信機ニ依リ聽守ヲ爲サントスルトキハ之ヲ空中線ニ接續シテ其ノ機能ヲ試驗シ可働狀態ニ在ルコトヲ確ムルコト

四　前各號ノ事項ニ付テハ其ノ部度之ヲ船長又ハ船橋ニ於ケル當直職員ニ通知スルコト

第五十二條　私設無線電信無線電話ハ特ニ規定アル場合ヲ除クノ外グリニッヂ標準時ニ依ル毎時ノ十五分及四十五分ヨリ三分間（沈默時間）B電波ニ依ル一切ノ發信及其ノ他ノ電波ニ依ル四六〇〇kc乃至五五〇〇kcノ周波數ノ發信ヲ爲スベカラズ

船舶ニ施設シタル私設無線電信ハ當該船舶ノ航行中其ノ通信執務時間及聽守時間ヲ通ジ沈默時間中五〇〇kcノ周波數ニ依リ聽守ヲ爲スベシ

船舶無線電信ト交信スルノ目的ヲ以テ陸上ニ施設シタル私設無線電信ハ沈默時間中五〇〇kcノ周波數ニ依リ聽守ヲ爲スベシ但シ當該時間ガ通信執務時間外ナルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第五十三條　船舶ニ施設シタル私設無線電信ハ當該船舶ノ航行中前條第二項ノ規定ニ依ル外通信執務時間中五〇〇kcノ周波數ニ依リ聽守ヲ爲スベシ但シ聽守中ニシテ設備ノ關係上其ノ聽守ヲ爲シ得ザル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第五十四條　電信官署ヨリ無線電信ニ依リ私設停信符號――――――――ヲ發信シタルトキハ更ニ私設復信符號――――――――ヲ發信スル迄又電話官署ヨリ無線電話ニ依リ「私設停止」ヲ發信シタルトキハ更ニ「私設解除」ヲ發信スル迄其ノ通達距離內ニ於ケル總テノ私設無線電信無線電話ニ依ル通信ヲ停止スベシ

第五十五條　前條ノ規定ハ緊急ノ際ニ於テ軍用無線電信無線電話ヨリ同樣ノ發信ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第五十六條　船舶又ハ航空機ニ施設シタル私設無線電信ハ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外通信ノ區別ニ從ヒ別表第三號ニ依ルベシ

第五十七條　私設無線電信ノ通信ハモールス符號ニ依リ其ノ方法ハ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外左ノ各號ニ遵フベシ

一　呼出ヲ爲サントスルトキハ之ニ先チ受信機ヲ最良ノ感度ニ調整シ他ノ通信中ナリヤ否ヤヲ確ムベシ若シ通信中ナルトキハ其ノ終了後ニ非ザレバ呼出ヲ爲スベカラズ

二　呼出ハ左ノ符號ヲ順次送信シテ之ヲ爲スベシ

(イ)　對手（被呼者）呼出符號　三回以下

(ロ)　前置符號――――――　一回

(ハ)　自己呼出符號　三回以下

三　應答ハ左ノ符號ヲ順次送信シテ之ヲ爲スベシ但シ直ニ通信事項ヲ受信シ得ザル特殊ノ事由アルトキハ可送符號ニ代フルニ可待符號――――及概定可待時間ヲ送信スベシ

(イ)　對手（呼出者）呼出符號　三回以下

(ロ)　前置符號――――――　一回

(ハ)　自己呼出符號　一回

(ニ)　可送符號――――――　一回

四　第二號ノ呼出ヲ爲スモ被呼者ノ應答ナキトキハ二分間以上ノ間隔ヲ以テ更ニ二回呼出ヲ爲シ尙應答ナキトキハ十五分間（航空機ニ施設シタル私設無線電信ニ在リテハ五分間）以上ヲ經タル後ニ非ザレバ再ビ其ノ呼出ヲ爲スベカラズ

五　自己ノ通達距離內ニ在ル無線電信ヲ探呼セントスルトキハ左ノ符號ヲ順次送信シテ之ヲ爲スベシ

(イ)　探呼符號――――――――

シ直接當該從事者ニ命令ヲ發シタル場合ニ於テハ別ニ其ノ旨ヲ當該施設者ニモ通知ス

第六章　檢査

第七十三條　遞信局長第十條、第四十條又ハ第七十五條第二項ノ規定ニ依リ居出ヲ受ケタルトキハ檢査官吏ヲ派遣シ機器及其ノ裝置竝ニ無線通信士ノ資格及員數ヲ檢査セシメタル上檢定證書ヲ交付ス但シ特ニ必要ナシト認ムルトキハ檢査ヲ省略スルコトアルベシ

前項ノ檢査官吏ニ於テ當該私設無線電信無線電話ノ使用開始上特ニ必要アリト認ムルトキハ直ニ假檢定證書ヲ交付ス

第七十四條　遞信局長ハ隨時檢査官吏ヲ派遣シ私設無線電信無線電話ノ機器及其ノ裝置、無線通信士ノ資格及其ノ員數、運用狀況竝ニ關係書類等ヲ檢査セシム

第七十五條　檢査官吏私設無線電信無線電話ノ機器及其ノ裝置ガ制規ノ條件若ハ許可ヲ得タル工事設計ニ適合セザルコトヲ認メ又ハ其ノ無線通信士ガ制規ノ資格若ハ員數ニ適合セザルコトヲ認メタルトキハ遞信局長ニ當該無線電信無線電話ノ施設者（船舶又ハ航空機ニ施設シタル私設無線電信無線電話ニ在リテハ其ノ施設者又ハ當該船舶ノ船長若ハ當該航空機ノ機長）ニ其ノ旨ヲ通知シタル上第七十三條ノ檢定證書若ハ假檢定證書ヲ返還セシメ又ハ檢査不合格通知書ヲ交付ス此ノ場合ニハテハ當該私設無線電信無線電話ハ其ノ使用ヲ停止スベキモノトス

前項ノ場合ニ於テ私設無線電信無線電話ノ施設者機器及其ノ裝置ヲ改修シ又ハ無線通信士ヲ適當ニ配置シタルトキハ遞信局長ニ其ノ旨ヲ屆出ヅベシ

第七十六條　遞信局長ニ於テ檢査ノ結果ニ付當該私設無線電信無線電話ノ施設者ニ對シ指示又ハ通知ヲ爲ス必要アリト認メタルトキハ檢査官吏ヲシテ第七十八條ノ無線電信無線電話檢査簿ニ其ノ要旨ヲ記入セシメ指示又ハ通知ニ代フルコトアルベシ

私設無線電信無線電話ノ施設者前項ノ指示ヲ受ケタルトキハ速ニ相當措置スベシ

第七章　雜則

第七十七條　私設無線電信無線電話ノ施設者ハ檢定證書、無線通信士ノ氏名及資格、無線電信法罰則竝ニ施設目的ノ要綱ヲ通信室內見易キ場所ニ掲ゲ置クベシ

第七十八條　私設無線電信無線電話ノ施設者ハ附錄第三號樣式ノ無線電信無線電話檢査簿（無線檢査簿）ヲ設備シ檢査ノ都度之ヲ檢査官吏ニ呈示スベシ私設無線電信無線電話ノ施設者第七十六條第二項ノ規定ニ依リ措置シタルトキハ其ノ措置顚末ヲ無線檢査簿ニ記錄（無線通信士ヲシテ記錄セシムルコトヲ妨ゲズ）スベシ

無線檢査簿ハ其ノ使用終了後十年間之ヲ保存スベシ

第七十九條　私設無線電信無線電話（氣象及報時受信專用ノモノヲ除ク）ノ施設者ハ無線通信日誌（以下單ニ通信日誌ト稱ス）ヲ設備シ無線通信士ヲシテ左ノ各號ノ事項ヲ記錄セシメ通信日誌使用終了後二年間之ヲ保存スベシ

一　無線通信士ノ氏名、資格及服務方法

二　他ノ無線電信無線電話ト通信ノ都度左ノ事項

（イ）通信開始及終了ノ月日時刻

（ロ）對手無線電信無線電話ノ名稱（場合ニ依リ國籍、呼出符號、呼出名稱又ハ機器裝置場所等ヲ附記スベシ）

（ハ）自己及對手無線電信無線電話ノ使用周波數

（ニ）通信ノ種別（專用通信、電報託送、氣象又ハ遭難通信等ノ種別ヲ記載スベシ）

（ホ）對手無線電信無線電話トノ間ノ概定距離

（ヘ）通信狀況（空電及混信ノ有無等ヲ附記スベシ）

（ト）對手無線電信無線電話ヨリ通知ヲ受ケタル事項ノ大要（船舶又ハ航空機ノ位置、針路、電報料金、取扱電報ノ種類等後日參考ト爲スベキ事項ヲ記載スベシ）

三　船舶又ハ航空機ニ施設シタルモノニ在リテハ當該船舶又ハ航空機ノ航程（發著寄港又ハ發著立寄地名及其ノ月日時刻ヲ記載スベシ）

四　船舶ニ施設シタルモノニ在リテハ當該船舶ノ航行中每日正午及午後八時ニ於ケル位置

五　補助設備及警急自働受信機ノ故障ノ有無其ノ他機器ノ保守狀況（機器ニ故障アリタルトキハ其ノ狀況及原因竝ニ措置顚末ヲ記載スベシ）

六　補助設備電源用二次電池ヲ充電シタルトキハ其ノ充電時間、充電電流及充電前後ノ電壓

七　發射周波數ノ偏差ヲ測定シタルトキハ其ノ結果（偏差著ダシキトキハ其ノ措置顚末ヲ附記スベシ）

八　遭難通信、緊急通信又ハ安全通信ヲ爲シタル事實及之ニ關スル措置顚末

九　無線電信法及之ニ關スル規定ニ違反シタル私設無線電信無線電話又ハ外國無線電信無線電話ヲ認メタル事實

十　船舶又ハ航空機ニ施設シタルモノニ在リテハ外國ニ於テ無線電信無線電話ノ裝置又ハ使用ニ關シ臨檢又ハ制限セラレタル事實竝ニ之ニ關スル措置顚末

十一　實驗用私設無線電信無線電話ニ在リテハ實驗ノ方法、經過及結果

十二　前各號ノ外參考ト爲ルベキ事項

第八十條　私設無線電信無線電話（氣象及報時受信專用ノモノヲ除ク）ノ施設者ハ通信日誌及無線檢査簿ニ依リ左ノ各號ノ事項ヲ簡明ニ抄錄シ附錄第四號樣式ノ表紙ヲ附シ一月每ニ（船舶ニ施設シタルモノニシテ當該船舶ノ航行一月以上ニ及ブモノハ定繫港ニ入港每ニ）之ヲ遞信局長ニ提出スベシ

一　無線通信士ノ氏名、資格及服務方法

二　船舶又ハ航空機ニ施設シタルモノニ在リテハ當該船舶又ハ航空機ノ航程ノ概要

三　陸上ニ施設シタルモノニ在リテハ一日平均ノ交信度數、交信延時分及交信セル對手無線電信無線電話數

四　通信概況（對手無線電信無線電話トノ通信成績等ヲ記載スベシ）

五　遞信局長ヨリ檢査ノ結果ニ付指示ヲ受ケタル事項及之ニ對スル措置顚末

六　補助設備及警急自働受信機ノ故障ノ有無其ノ他機器ノ保守狀況

七　實驗用私設無線電信無線電話ニ在リテハ實驗ノ方法、經過及結果

八　前各號ノ外參考ト爲ルベキ事項

第八十一條　遞信局長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ通信日誌、無線檢査簿又ハ其ノ寫ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

第八十二條　私設無線電信無線電話ノ施設者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル事實アリタルトキハ其ノ都度狀況ヲ具シ其ノ旨ヲ遞信局長ニ屆出ヅベシ

一　外國ニ於テ特ニ無線電信無線電話ノ裝置及使用ヲ制限セラレタルトキ但シ其ノ制限ガ告示セラレタルモノナルトキハ此ノ限ニ在ラズ

二　遭難通信、緊急通信又ハ安全通信ヲ爲シタルトキ

三　無線電信法及之ニ關スル規定ニ違反シタル私設無線電信無線電話又ハ外國無線電信無線電話アリト認メタルトキ

第八十三條　第六條第二項、第十條、第十二條、第十三條又ハ第七十五條第二項ノ規定ニ依リ差出ス書類ハ電報ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第八十四條　本令ニ依リ朝鮮總督ニ差出ス書類ハ總テ遞信局長ヲ經由スベシ

附　則

本令ハ昭和十年三月十五日ヨリ之ヲ施行ス

私設無線電信無線電話規則ハ之ヲ廢止ス

本令施行ノ際現ニ從前ノ規定ニ依リ船舶ニ施設スル私設無線電信ノ送信裝置ニ關シテハ昭和十四年十二月三十一日迄第二十四條ノ規定ニ拘ラズ仍從前ノ規定ニ依ルコトヲ得

別表第一號（第二十五條參照）

施設ノ區別		發射電波ノ型式及周波數kc	受信電波ノ型式及周波數kc	無線電信ノ種別	無線通信士最少限資格及員數 第一級	第二級	第三級	聽守員級
陸上ニ施設スル私設無線電信無線電話		特ニ指定スル電波ノ型式及周波數	特ニ指定スル電波ノ型式及周波數					
船舶ニ施設スル私設無線電信	三六五kcノ周波數帶ヲ發受シ得ル送受信裝置ヲ有スルモノ	A二又ハB 同	A一及A二又ハB 同	通信執務時間無休ノモノ	一人	一人	一人	一人
	三六五kc乃至一五〇〇kcノ周波數帶及一五〇〇kc以下ノ周波數ヲ發受シ得ル送受信裝置ヲ有スルモノ	A二又ハB 同	三七五(1) 四二五(1)(3) 五〇〇	通信執務時間一日十六時間ノモノ	一	一	一	一
		A一 同	A一及A二又ハB 五〇〇 一二五 一三六(3) 一四三	通信執務時間一日十四時間ノモノ	一	一	一	一
船舶ニ施設スル私設無線電話	一五〇〇kc乃至一七一五kcノ周波數帶ヲ發受シ得ル送受信裝置ヲ有スルモノ	A三	A三及A二又ハB 一六五〇 一〇〇〇kc乃至二〇〇〇kc	當該船舶ノ一港ヨリ他港迄ノ航續時間四十八時間ヲ超ユルモノニシテ無休ノ聽守ヲ要スルモノ	一	一	二	一
航空機ニ施設スル私設無線電信	三二五kc乃至五一一五kcノ周波數帶ヲ發受シ得ル送受信裝置ヲ有スルモノ	A二(4) A二	A一及A二又ハB 三三三三 一九〇kc乃至五五〇〇kc	當該船舶ノ一港ヨリ他港迄ノ航續時間八時間ヲ超ユルモ四十八時間以內ノモノニシテ無休ノ聽守ヲ要スルモノ		一		一
航空機ニ施設スル私設無線電話	三二五kc乃至五一一五kcノ周波數帶ヲ發受シ得ル送受信裝置ヲ有スルモノ	A三	A一及A二又ハB 三三三三 一九〇kc乃至五五〇〇kc	通信執務時間不定ノモノ	總噸數五百噸未滿ノ漁船ニ施設シタルモノ		一	
				其ノ他ノモノ		一		

註

(1) 無線電信強制船舶ニ非ザル船舶ニ施設スルモノニ在リテハA二又ハB電波一三六四kcヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

(2) 時刻、氣象、航行上ノ危險警戒ニ關スル放送等ノ受信上必要アルモノニ付テハ最少周波數ヲ一五kcト爲スコトヲ得

(3) 公衆通信用周波數トス

(4) 外國（滿洲ヲ除ク）ニ航行スル航空機ニ在リテハA一及A二電波ヲ發射スルモノナルコトヲ要ス

(5) 海洋ノ上空ヲ航行スル航空機ニ施設スルモノニ限ル

別表第二號（第三十九條參照）

施設者所屬無線電信無線電話相互間ニ特定事業通信ヲ行フトキ	呼出及應答 A一 kc	A二 kc	A三 kc	B kc	其ノ他 A一 kc	A二 kc	A三 kc	B kc
	一四三 三七五 四一〇 五〇〇 一三六四	三七五 四一〇 五〇〇 一三六四	一六五〇	三七五 四一〇 五〇〇 一三六四	一二五 三七五 四一〇	三七五 四一〇 一三六四	一六五〇 一七〇〇	一三六四 三七五 四一〇
	四一〇〇 六二一〇	四一四〇 六二一〇	四四四〇 六六五〇		四一〇〇 六二一〇	四一四〇 六二一〇	四四四〇 六六五〇	

備考

聽守員級ノ配置ヲ要スルモノニシテ警急自働受信機ヲ裝置スル場合ハ之ガ配置ヲ要セズ

別表第三號（第五十六條參照）

(一) 船舶ニ施設シタルモノ

第25111号

| | | |

高サ メートル（最高滿潮吃水線上ヨリ水平部迄ノ高サ）

(七) 無線方位測定設備
(イ) 方式（型式證明番號）
(ロ) 空中線設備
(ハ) 航海船橋トノ連絡裝置
(ニ) 受信裝置增幅裝置（(五)ニ準ジ記入スルコト）
(八) 救命艇內無線電信設備（(一)乃至(五)ニ準ジ記入スルコト）
(九) 警急自動受信設備
(イ) 型式證明番號
(ロ) 受信裝置增幅裝置（(五)ニ準ジ記入スルコト）
(八) 可聽警報設備
五 通信執務時間
六 通信室ニ於ケル特殊ノ設備
(一) 航海船橋トノ連絡裝置
(二) 時計
(三) 非常證
七 工事地及工事者
八 落成期限
九 船舶關係事項
(一) 船舶番號（建造中ノモノニシテ登錄未濟ノトキハ其ノ旨記入スルコト）
(二) 汽船帆船ノ別
(三) 旅客船貨物船又ハ漁船等ノ別
(四) 信號符字
(五) 旅客定員數
(六) 航行區域
(七) 總噸數
(八) 船體ノ大サ（長サ及幅）
(九) 就航方面
(十) 船籍港
(十一) 定繫港（朝鮮ニ於ケル主ナル碇泊港ヲ定繫港トスルコト）
(十二) 所有者
十 添附圖面
(一) 空中線、通信室、機械室、二次電池ノ位置ヲ示セル船體ノ平面圖及斷面圖
(二) 電源設備接續圖
(三) 送信（話）裝置接續圖
(四) 受信（話）裝置接續圖
(五) 送受信相互連絡關係圖
(六) 空中線ノ形狀及大サヲ示セル圖面
(七) 電線配置圖（電線ノ種類及太サヲ記入スルコト）
(八) 無線方位測定設備ノ接續圖
(九) 警急自動受信設備ノ接續圖
(十) 救命艇內無線電信設備ノ接續圖
乙 陸上無線ノ例
私設無線電信（無線電話）施設願
年 月 日
何府何町何番地 何 某㊞
朝鮮總督 殿

何々ニ私設無線電信（無線電話）施設致度私設無線電信無線電話規則第五條ノ規定ニ依リ別紙書類相添出願候也

施設事項書

一 施設ノ目的
何電信局トノ間ニ電報送受ノ爲施設ノ專用ニ供ス
何々ノ用ニ於テ當社經營ノ何事業ノ用ニ供ス
何無線電信局ノ發スル報時通信ノ受信ニ專用ス
無線電信（無線電話）ノ學術研究及機器ニ關スル實驗ニ專用ス
（ルヲ以テ目的トス）
二 施設ヲ必要トスル事由（必要トスル事由ヲ詳記スルコト）
三 機器裝置場所
(イ) （何府何町何番地何樓內）
(ロ) 發射空中線ノ正確ナル地理的位置實驗用私設無線電信無線電話ヲ除ク）
(ハ) 受信空中線ノ正確ナル地理的位置無線羅針施設ニ限ル）
四 工事設計（主設備、補助設備毎ニ記入スルコト）
（裝置場所二箇所以上ノ場合ニハ各別ニ記入スルコト）
特ニ例示セザルモノハ船舶無線ノ例ニ依リ記入スルコト
(一) 通信方式
（無線標識施設ニ在リテハ發射方式（無指向式、指向式、回轉式、可變指向式等）、無線標識及無線羅針施設ニ在リテハセクター（豫定セラレタルモノ）ヲ記入スルコト）
(二) 晝間所要通達距離
(三) 電源ヲ備
(四) 送信（話）裝置
(五) 受信（話）裝置
(六) 空中線及接地
(イ) 電柱
種類及形式
高サ
柱數
(ロ) 空中線
（送信用及受信用ニ分チ種別（無指向性、指向性、空中線其ノ他）、數量ヲ記入シ其ノ詳細ハ添附圖面（六）ニ於テ線種、形狀、寸法等ヲ記入スルコト）
(ハ) 空中線饋電線（(ロ)ニ準ズルコト）
(ニ) 接地（(ロ)ニ準ズルコト）
(七) 空中線擬似回路（之ヲ設備スルモノニ在リテハ其ノ種類及容量ヲ記入スルコト）
(八) 發射電波ノ測定方法（受信裝置ノミノ場合ハ之ヲ要セズ）
五 通信執務時間
（實驗ヲ目的トスルモノナルトキハ機器實驗ヲ必要トスル時間ヲ記入スルコト豫メ使用期間確定スルモノニ在リテハ使用期間自何年何月何日至何年何月何日ト附記スルコト）
六 實驗ヲ目的トスルモノナルトキハ實驗ノ種類、方法及實驗者ノ略歷
七 工事者
八 落成期限
九 添附圖面
(一) 機器裝置場所及其ノ附近ノ圖面
(二) 電源設備接續圖
(三) 送信（話）裝置接續圖
(四) 受信（話）裝置接續圖
(五) 送受信相互連絡關係圖
(六) 空中線及空中線饋電線ノ形狀及大サヲ示セル圖面
(七) 電線配置圖（電線ノ種類及太サヲ記入スルコト）

附錄第二號樣式（第四十條參照用紙美濃紙）

選任又ハ解任ノ別	同上月日	資格等級	氏名	執務スベキ無線電信又ハ無線電話ノ位置又ハ名稱	通信執務時間	聽守時間	公衆通信取扱所設置ノ有無	電信官署トノ間ニ公衆通信ヲ送受スル業務ノ有無及其ノ種別	船舶ニ施設シタル無線電信ノ場合 船舶ノ出入スル各港	船舶ノ旅客定員	總噸數

右及屆出候也

年 月 日

住所
氏名㊞

朝鮮總督府遞信局長殿

附錄第三號樣式（第七十八條參照紙面ノ大サ横約十九糎縱約二十七糎）

檢査年月日	年 月 日	檢査官吏所屬官廳
檢査地		檢査官吏官氏名
指示又ハ通知事項		
指示ヲ受ケタル事項ニ對スル措置顚末		

無線電信無線電話檢査簿

備考
一 紙質ハ板造紙（四六判六十听以上）ヲ使用スベシ
二 百枚ヲ以テ一綴トシ表紙ヲ附スベシ

附錄第四號樣式（第八十條參照紙面ノ大サ横約十九糎縱約二十七糎）

年 月分（又ハ自 年 月 日至 年 月 日分）

無線電信（無線電話）通信日誌抄錄

（施設者）
（機器裝置場所）

◎朝鮮總督府令第四十號

無線方位測定規則左ノ通定ム

昭和十年三月十三日 朝鮮總督 宇垣一成

無線方位測定規則

第一章 總則

第一條 電波ノ發射ニ依リ行フ方位測定業務ニ關シテハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 方位測定業務ヲ分チテ左ノ二種トス
一 無線羅針業務 船舶無線電信ト無線方位測定機ノ裝置ヲ有スル陸上無線電信（無線羅針局）トノ間ノ方位測定ニ關スル通信
二 無線標識業務 標識符號ヲ發射スル目的ヲ以テ施設シタル無線標識施設（無線標識ノ業務及無線方位測定機ノ裝置ヲ有スル船舶無線電信ト無線電信ト無線電信ノ裝置ヲ有スル無線標識局）又ハ船舶無線電信ト交信ノ目的ヲ以テ施設シタル陸上無線電信ニシテ無線羅針局若ハ無線標識局ニ非ザルモノ（陸上無線電信）トノ間ノ方位測定ニ關スル通信

第三條 方位測定業務ニ使用スベキ電波ノ型式及周波數ハ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外左ノ區別ニ依ルベシ

一 無線羅針業務
(イ) 船舶無線電信ヨリ無線羅針局ニ對スル呼出及方位測定ノ請求
(ロ) 船舶無線電信ニ於テ方位測定ニ供スル符號ノ送信其ノ他
(ハ) 無線羅針局ニ於テ船舶無線電信ヨリノ呼出又ハ方位測定ノ請求ニ對スル應答其ノ他方位測定ノ結果ノ傳送
二 無線標識業務
(イ) 無線標識ヨリ標識符號ノ發射
(ロ) 船舶無線電信ヨリ無線標識局又ハ陸上無線電信ニ對スル呼出及標識符號送信ノ請求
(ハ) 無線標識局又ハ陸上無線電信ニ於テ船舶無線電信ヨリノ呼出又ハ標識符號送信ノ請求ニ對スル應答其ノ他標識符號ノ送信

當該無線羅針局ノ聽守電波
A二又ハB電波三七五kc（三七五kcノ周波數ヲ發射シ得ザルモノハ五〇〇kcノ周波數ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得）
當該無線羅針局ニ割當テタル電波
A一又ハA二電波二八五kc乃至三一五kcノ周波數帶ニ於テ當該無線標識ニ割當テタル周波數
當該無線標識局又ハ陸上無線電信ノ聽守電波
無線標識局ニ在リテハA一又ハA二電波二八五kc乃至三一五kcノ周波數帶ニ於テ當該無線標識局ニ割當テタル周波數、陸上無線電信ニ在リテハ當該陸上無線電信ニ於テ通當通信ニ使用スル電波

特 25111 号

第四條　無線電信局ニ關スル左ノ事項ハ別ニ之ヲ告示ス

一　名稱
二　呼出符號
三　位置（受信空中線及發射空中線第四ノ位置ヲ經緯度ヲ以テ示ス）
四　船舶無線電信ト交信ヲ爲サザル無線電信局（副無線電信局ナルトキハ主ノ地理的位置ヲ經緯度ヲ以テ示ス）
五　聽守電波ノ型式及周波數
六　標識符號
七　無線標識ニ於ケル標識符號ノ發射ニ關シ船舶無線電信ト交信ヲ爲ス連絡無線電信アルトキハ其ノ名稱及呼出符號
八　通常方位測定區域
九　其ノ他必要ナル事項

第六條　無線電信局又ハ無線方位測定機ノ裝置ヲ有スル船舶無線電信ニ於テ私設無線電信無線電話規則第六十條ノ規定ニ依ル發信ヲ認メタルトキハ直ニ方位測定ヲ爲シタル上其ノ結果ヲ船長及救助上最便宜ノ位置ニ在ル他ノ無線電信ニ通知（船舶無線電信ニ在リテハ自己ノ位置ヲ添送スベシ）スベシ

第七條　本令中船舶無線電信ニ關スル規定ハ航空機無線電信ニ付之ヲ準用ス但シ使用電波ノ型式及周波數ハ左ノ區別ニ依ルベシ

一　無線電信ヨリ無線標識局又ハ陸上無線電信ヨリ無線標識局ヲ經テ當該無線電信局ヲ經テ當該無線標識局ヲ經テ當

別	事項	略符號
二	無線標識業務	
(イ)	無線標識ヨリ標識符號ノ發射	
(ロ)	航空機無線電信ヨリ無線標識局又ハ陸上無線電信ニ對スル呼出及標識符號送信ノ請求	
(ハ)	無線標識局又ハ陸上無線電信ニ於テ航空機無線電信ヨリノ呼出又ハ標識符號送信ノ請求ニ對スル應答其ノ他標識符號ノ送信	
三	位置（發射空中線ノ地理的位置ヲ經緯度ヲ以テ示ス）	
四	發射電波ノ型式及周波數	
五	聽守電波ノ型式及周波數	
六	標識符號	
七	無線標識ニ於ケル標識符號ノ發射ニ關シ船舶無線電信ト交信ヲ爲ス連絡無線電信アルトキハ其ノ名稱及呼出符號	
八	通常方位測定區域	
九	其ノ他必要ナル事項	

第八條　本令ニ規定ナキ事項ニ付テハ一般ノ無線電信通信方法ニ關スル規定ニ依ルベシ

第二章　無線電信業務

第九條　船舶無線電信ニ於テ無線電信局ニ對シ方位測定ノ請求ヲ爲サントスルトキハ當該無線電信局ノ通常方位測定區域內ニ入リタルトキ之ヲ爲スベシ

第十條　船舶無線電信ニ於テ無線電信局ニ對シ方位測定ノ請求ヲ爲サントスルトキハ當該無線電信局ヲ呼出シ其ノ呼出ニ引續キ左ノ區別ニ從ヒ之ニ該當スル事項ヲ略符號ヲ以テ送信スベシ此ノ場合船舶無線電信ニ於テ當該無線電信局ノ測定電波ニ非ザル電波ヲ以テ方位測定ニ供スル符號ヲ送信セントスルトキハ該略符號ノ次ニ使用電波ノ型式及周波數ヲ送信スベシ

區別	事項	略符號
一	當該無線電信ヨリ直接方位測定ノ請求ヲ爲ストキ	當船ノ眞方位如何
二	主無線電信局又ハ副無線電信局ノミニ依ル方位測定ノ請求ヲ爲ストキ	、、、（呼出符號）ヨリノ當船ノ眞方位如何
三	主無線電信局及副無線電信局ニ依ル方位測定ノ請求ヲ爲ストキ	貴局ノ宰領スル無線電信局ノ當船ノ眞方位如何
四	主無線電信局及副無線電信局ニ依ル位置ノ測定ノ請求ヲ爲ストキ	貴局ノ宰領スル無線電信局ノ當該船ノ位置ヲ示サレタシ

QTE?

QTF?

略符號「QTF?」ノ次ニ當該無線電信局ノ呼出符號ヲ添送スベシ

第十二條　船舶無線電信ニ於テ二以上ノ無線電信局（同一主無線電信局ノ宰領スル副無線電信局ノ場合ヲ除ク）ニ對シ方位測定ノ請求ヲ爲サントスル場合各無線電信局ノ聽守電波同一ナルトキハ事情ノ許ス限リ各局ヲ一括呼出シタル上同時ニ方位測定ヲ爲サシムベシ

第十三條　主無線電信局ニ於テ船舶無線電信ヨリ方位測定ノ請求ヲ受ケタルトキハ自局限リ測定ヲ爲スベキ場合ヲ除クノ外副無線電信局ニ對シ方位測定ノ準備ヲ爲スベキ旨ヲ通知スベシ

副無線電信局ニ於テ主無線電信局ヨリ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ方位測定ノ準備ヲ完了シ其ノ旨ヲ主無線電信局ニ通知スベシ

第十四條　無線電信局ニ於テ船舶無線電信ヨリ方位測定ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ測定ノ準備ヲ完了シタルトキハ當該船舶無線電信ニ對スル應答ニ際シ方位測定ニ供スル符號ヲ送信スベキ旨（可送符號Kヲ添送ス）ヲ通知スベシ

第十二條ニ依リ一括呼出ヲ受ケタル無線電信局ハ其ノ呼出符號ノアルフアベツト順ニ從ヒ前項ノ規定ニ依リ通知スベシ

第十五條　船舶無線電信ニ於テ無線電信局ニ對シ方位測定ニ供スル符號ノ送信ヲ爲サントスルトキハ所定ノ電波ニ依リ當該無線電信局ニ於ケル方位測定上必要ナル最少限度ノ電力ヲ以テ自己ノ呼出符號ヲ其ノ長點ヲ稍長クシテ五十秒間反復送信スベシ

第十六條　副無線電信局ニ於テ方位測定ヲ爲シタルトキハ其ノ結果ヲ直ニ主無線電信局ニ通知スベシ

第十七條　無線電信局ニ於テ方位測定ノ結果ヲ船舶無線電信ニ通知セントスルトキハ當該無線電信局（方位測定ヲ爲シタル無線電信局）所在地ノ地方標準時ニ依リ「〇〇〇一（午前〇時一分）」ヨリ「二四〇〇（午後十二時）」ニ至ル四位ノ數字ヲ以テ示ス方位測定時刻ヲ送信シ之ニ引續キ左ノ區別ニ從ヒ之ニ該當スル事項ノ略符號及「〇〇〇」ヨリ「三五九」ニ至ル三位ノ數字ヲ以テ示ス當該無線電信局（方位測定ヲ爲シタル無線電信局）ヨリノ眞方位又ハ經緯度ヲ以テ示シタル地理的位置ヲ送信スベシ

區別	事項	略符號
一	無線電信局ニ於テ其ノ方位測定ノ結果ヲ通知スルトキ	貴船ノ眞方位ハ當局ヨリ、、、度ナリ
二	主無線電信局ニ於テ自局又ハ副無線電信局ニ於ケル方位測定ノ結果ノミヲ通知スルトキ	、、、（呼出符號）ヨリノ貴船ノ眞方位ハ、、、度ナリ
三	主無線電信局ニ於テ自局及副無線電信局ニ於ケル方位測定ノ結果ヲ取纏メ通知スルトキ	貴船ノ眞方位ハ、、、（呼出符號）ヨリ、、、度、、、（呼出符號）ヨリ、、、度ナリ
四	主無線電信局ニ於テ自局及副無線電信局ニ於ケル方位測定ノ結果ニ基ク當該船舶ノ位置ヲ通知スルトキ	當局ノ宰領スル無線電信局ノ爲シタル測定ニ基ク當該船ノ位置ハ、、、、、、ナリ

QTE

QTF

第十八條　主無線電信局ニ於テ自局若ハ副無線電信局ニ於ケル方位測定ノ結果ノミヲ又ハ之ヲ取纏メ船舶無線電信ニ通知セントスルトキハ前條ノ規定ニ依ルノ外眞方位ヲ示ス數字ノ前ニ之ヲ測定シタル無線電信局ノ呼出符號ヲ送信スベシ

第十九條　船舶無線電信ニ於テ無線電信局ヨリ方位測定ノ結果ノ通知ヲ受ケタルトキハ照校ノ爲當該無線電信局ニ對シ方位測定時刻及方位又ハ位置ヲ示ス數字ヲ受信ノ順序ニ依リ送信スベシ

第二十條　無線電信局ニ於テ前條ノ送信ニ誤リナキコトヲ認メタルトキハ解信符號「――――」ヲ送信スベシ

第二十一條　主無線電信局ト副無線電信局トノ間ノ連絡ハ電信又ハ電話ノ連絡アル場合ハ之ニ依リ其ノ連絡ナキ場合ハ無線電信又ハ無線電話ニ依リ之ヲ爲スベシ

第三章　無線標識業務

第二十二條　無線方位測定機ノ裝置ヲ有スル船舶無線電信ニ於テ無線標識局ニ對シ標識符號ノ送信ヲ請求セントスルトキハ當該無線標識局ノ通常方位測定區域ニ入リタルトキ之ヲ呼出シ其ノ呼出ニ引續キ左ノ事項ニ該當スル略符號ヲ送信スベシ

事項	略符號
標識符號ノ送信ヲ乞フ	QTG?

第二十三條　無線標識局ニ於テ船舶無線電信ヨリノ請求ニ依リ標識符號ノ送信ヲ爲サントスルトキハ一分間標識符號ヲ其ノ長點ヲ稍長クシテ送信スベシ

第二十四條　無線標識局又ハ無線標識ニ於テ濃霧等ニ際シ其ノ附近ニ在ル船舶無線電信ニ對シ繼續シテ標識符號ノ送信ヲ爲サントスルトキハ一分間ノ間隔ヲ以テ前條ノ送信ヲ反復スベシ

第二十五條　無線方位測定機ノ裝置ヲ有スル船舶無線電信ニ於テ陸上無線電信ニ對シ標識符號ノ送信ヲ請求セントスルトキハ第二十二條ノ規定ニ準ジ其ノ請求ヲ爲ス

第二十六條　前條ノ請求ヲ受ケタル陸上無線電信ニ於テ標識符號ノ送信ヲ爲サントスルトキハ第二十三條ノ規定ニ準ジ船舶無線電信ニ於ケル方位測定上必要ナル最少限度ノ電力ヲ以テ之ヲ送信スベシ

第二十七條　船舶無線電信ニ於テ濃霧等ニ際シ衝突ヲ豫防スル目的ヲ以テ其ノ附近ニ在ル船舶無線電信ニ對シ自己ノ所在ヲ知ラシメントスルトキハ附近船舶無線電信ニ於ケル方位測定上必要ナル最少限度ノ電力ヲ以テ自己ノ呼出符號、位置、針路、速力其ノ他必要ト認ムル事項ヲ其ノ前後ニ「QTM」ノ略符號ヲ附シ且各送信符號ノ長點ヲ稍長クシテ送信スルコトヲ得

附則

本令ハ昭和十年三月十五日ヨリ之ヲ施行スベシ

告示

◎外務省告示第二十九號

「パナマ」國ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ於テ批准書ヲ本年三月二十九日西班牙國政府ニ寄託セリ（昭和十年五月十五日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒）

昭和十年五月二十日

外務大臣　廣田　弘毅

◎內務省告示第三百四十一號

明治三十年法律第三十七號第一條ニ依リ大正六年度以降本大臣ニ於テ宮城縣ノ起業ニ係ル鹽釜港修築工事ヲ直接施行中ノ處昭和十年三月三十一日之ヲ終了セリ

昭和十年五月二十日

內務大臣　後藤　文夫

第2511号

◎内務省告示第三百四十二號

鹿兒島縣ニ設置セル國立癩療養所ノ名稱及位置ヲ左ノ通定ム

昭和十年五月二十日

内務大臣　後藤　文夫

名稱　星塚敬愛園
位置　鹿兒島縣肝屬郡大姶良村

◎大藏省告示第百十八號

紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券ノ利札左ノ如シ

昭和十年五月二十日

大藏大臣　高橋　是清

名稱	額面金	番號	利子支拂期	記名者
五分利公債利札	三千五圓	三七一五	昭和九年九月一日渡	菊川正三郎

◎文部省告示第二百一號

左記物件昭和八年法律第四十三號第二條ニ依リ認定ス

昭和十年五月二十日

文部大臣　松田　源治

品目		所有者	
繪畫之部			
紙本墨畫山水圖	狩野正信筆	東京府東京市芝區白金今里町 藤原銀次郎	二幅
紙本墨畫虎溪三笑圖	昭乘筆	同麻布區北日ケ窪町 馬越　恭一	一幅
絹本著色十一面觀音像		同品川區北品川三丁目 益田　孝	八枚
紙本著色源氏物語繪詞	倉四枚	同　上	一幅
絹本著色普賢十羅刹女圖		同　上	一幅
紙本著色齊宮女御徽子像	三十六歌仙切	同　上	一幅
紙本墨呂洞賓圖	雪村筆	同　上	一幅
絹本墨畫山水圖	久隅守景筆六曲屏	同　上	一雙
彫刻之部			
畫像石	西王母圖 東王公圖	滋賀縣神崎郡北五個莊村 財團法人藤井齊成會	二面
石造獅子三像	東魏ノ天平二年ノ銘アリ	同　上	一基
石造菩薩立像	河滿三年八月十日ノ銘アリ	同　上	一基
石造菩薩形立像		同　上	一軀

文部省告示第二百號

商業學校規程ニ依リ左記實業學校ヲ設置シ昭和十年五月ヨリ開校ノ件昭和十年五月十七日認可セリ

昭和十年五月二十日

文部大臣　松田　源治

名稱	和歌山縣常磐商業學校
位置	和歌山縣日高郡和田村
設立者	森彥太郎
修業年限	四年
入學資格	尋常小學校卒業程度

品目		所有者	
文書典籍書跡之部			
紙本墨書後撰集卷第二斷簡(烏丸切)(のあつたゝ)		東京府東京市日本橋區濱町丁目 石野　力藏	一幅
紙本墨書近代秀歌 藤原定家筆 冷泉爲秀今川貞世ノ奥書アリ		同麻布區飯倉片町 有賀　長文	一帖
紙本墨書萬葉集卷第十二斷簡(尼崎切)(不相念)		同牛込區戸山町 反町　茂作	一枚
色紙墨書源道濟集斷簡(紙撒切)(又つかはす)		同本郷區弓町二丁目 瀧川　昌世	一幅
紙本墨書齋宮女御集斷簡(小島切)(御返し)		同湯島三組町 三橋　益藏	一幅
紙本墨書節用文字		同大森區山王二丁目 獨當猪一郎	一册
紙本墨書幼學指南鈔 第廿八歌部		同　上	一帖
紙本墨書松浦之能 應永三十四年世阿彌ノ奥書アリ		同渋谷區向山町 觀世　左近	一帖
紙本墨書家集斷簡(傳貫之筆)(さよふけて)		同渋谷區下落合一丁目 松永安左衛門	一幅
紙本墨書貫之集下斷簡(石山切)(うつゝにも)		愛知縣名古屋市中區御器所町 後藤　幸三	一幅
紙本墨書打聞集下 紙背ニ文書アリ		滋賀縣滋賀郡坂本村 山口　光圓	一帖
刀劍之部			
太刀銘一 附打刀拵鞘		兵庫縣津名郡假屋町 松帆神社	一口
工藝品之部			
陶製志野茶碗 銘山端		東京府東京市赤坂區青山南町六丁目 根津嘉一郎	一箇
陶製黑刷毛目御所丸茶碗 銘夕陽		大阪府大阪市北區東野田町二丁目 藤田德次郎	一箇
石燈籠(柚木燈籠)		奈良縣奈良市春日野町 春日神社	一基
石燈籠 春日神社境內所在 元亨三年十一□□弘泰徒敬白」ノ刻銘アリ		同　上	一基
石燈籠 春日神社境內所在		滋賀縣大津市滯水町 關蟬丸神社	一基
石燈籠 「文永七年庚午」ノ刻銘アリ 建部神社境內所在		同栗太郡瀨田村 建部神社	一基

品目		所有者	
考古學資料之部			
銅製畫文帶神獸鏡 銘帶アリ		京都府京都市上京區下立賣通 烏丸	一面
大阪府中河內郡高安村大字郡川東塚古墳出土		大阪府大阪市東區高麗橋五丁目 村上民二郎	一面
銅製規矩鳳凰文鏡 傳香川縣大川郡津田町雨瀧山古墳出土		同天王寺區上本町七丁目 平泉久右衛門	一箇
流水文銅鐸 傳大阪府泉北郡陶器村出土		同　上	一箇
袈裟襷文銅鐸		同　上	一箇
京都府乙訓郡向日町大字物集女字惠美須山古墳出土品	銅製規矩渦文鏡 一 / 鏡面ノ周緣ニ文樣アリ / 碧玉製石釧 二 / 碧玉製管玉 九	同　上	一箇
銅製二神二獸華文鏡 傳大阪府三島郡安威村大字安威出土		同三島郡安威村 阿爲神社	一面
銅製獸形帶鉤 兵庫縣印南郡北濱村大字牛谷出土		兵庫縣印南郡北濱村 蓮　敎寺	一面
石器時代人面裝飾附土器 茨城縣稻敷郡大須賀村大字福田出土		滋賀縣坂田郡長濱町 下鄕共濟會	一箇
銅製畫文帶四獸鏡 銘帶アリ 長野縣下伊那郡眞丘村御猿堂古墳出土		長野縣下伊那郡龍丘村 開　善寺	一面
鳥取縣東伯郡下北條村古墳出土品	埴輪鹿 脚部修補 一 / 埴輪男子像 殘闕 一	(鳥取縣師範學校保管) 鳥取縣	二箇
鳥取縣東伯郡社村大字國府古墳出土品	銅製獸鳳鏡 一 / 銅製畫帶四神二獸鏡 一	鳥取縣東伯郡社村 國　分　寺	三面
石馬 鳥取縣西伯郡宇田川村大字福岡石馬谷所在		同西伯郡 宇田川村大字福岡	一箇
袈裟襷文銅鐸 鳥取縣日野郡多里村大字新屋出土		同日野郡多里村 木山　茂實	一箇
山口縣都濃郡下松町宮洲出土品	銅製畫帶二獸鏡 一 / 銅製半肆方形帶神獸鏡 一	山口縣熊毛郡岩田村 國光嘉久治	四面
銅製畫帶規矩四神鏡 殘闕 銘帶アリ 香川縣高松市外石清尾山積石塚出土		香川縣高松市七番丁 上原　準一	一面

(參照)

昭和八年四月一日公布法律第四十三號ハ重要美術品等ノ保存ニ關スル件ナリ

◎文部省告示第二百二號

左記建造物昭和八年法律第四十三號第二條ニ依リ認定ス

昭和十年五月二十日

文部大臣　松田　源治

品目		所有者	所在地	
石造五輪塔		京都府京都市伏見區竹田 安樂壽院	京都府京都市伏見區竹田 安樂壽院境內	一基
石造十重塔 「弘安十年丁丑□□」ノ刻銘アリ		同畑町	同畑町	一基
石造九重塔		同久世郡宇治町大字白川 地　藏　院	同久世郡宇治町大字白川 小字シヤバ山 官　有　地	一基
石造三重塔 「貞和五年己丑十二月二十六日一結衆等敬白」ノ刻銘アリ		大阪府豐能郡豐中町 金　輝　寺	大阪府豐能郡豐中町 金輝寺境內	一基
石造三重塔		同熊野田村 寶　珠　寺	同熊野田村 寶珠寺境內	一基
石造十三重塔 「文保三年」ノ刻銘アリ		同南河內郡 大伴村大字板持 (後方村大字板持)共有	同南河內郡大伴村	一基
石造十三重塔 「永仁五年丁酉五月三日 比丘道□」ノ刻銘アリ		同白木村 高　貫　寺	同白木村 高貫寺境內	一基
石造饗餐印塔		同　上	同　上	一基
石造五輪塔 「沙彌行心爲寂乾元二年癸卯□月八日」ノ刻銘アリ		神奈川縣三浦郡葉山町 慶增院	神奈川縣三浦郡葉山町 慶增院境內	一基
石造佛頂尊勝陀羅尼幢		兵庫縣武庫郡御影町 村山　長學	兵庫縣武庫郡御影町 村山長學邸內	一基
石造十三重塔(今十二重ヲ存ス) 「永仁三年六月三日大願主沙彌□□」ノ刻銘アリ		同　上	同　上	一基
石造多寶塔		滋賀縣 甲賀郡岩根村	滋賀縣甲賀郡岩根村	一基
石造大准提陀羅尼幢 金ノ一大定癸卯九月四日酉時」ノ刻銘アリ		同神崎郡北五個莊村 財團法人藤井齊成會	京都府京都市左京區岡崎 圓勝寺町 藤井有鄰館構內	一基

◎遞信省告示第千三百七號

昭和六年遞信省告示第千六百六號外國宛價格表記書狀及箱物送達條件表中左ノ通改正ス

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

一丁抹國ノ項中第二欄「十獨逸」ヲ「十直接」ニ改ム

一英國諸殖民地及保護領ノ部中「ガンビー」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

「ジブラルタル」(Gibraltar)				
† 直接	三〇〇〇	否	—	否
佛關西	三〇〇〇	許	一	* 許

* 名宛國當該官憲ノ許可アル場合ニ限ル

特文 25111 号

一同「マルト」ノ項ヲ左ノ如ク改ム

	直接		間接	
			佛國西伊太利	
「マルタ」(Malte)	二七三二	否	二七三二	許
	一	許	二七三二	許
		許	二	許

「ハンガリー」國及「ポルトガル」國ノ各項中第二欄「十獨逸」ヲ夫夫「十直接」ニ改ム

◎遞信省告示第千三百十號

左記私設無線電信ノ機器裝置船舶名ヲ下記ノ通變更ノ旨屆出アリタリ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

關係告示	施設者名	舊船名	新船名
昭和四年四月遞信省告示第千百五十九號	北日本汽船株式會社	汽船聖光丸	汽船さいべりや丸

◎遞信省告示第千三百十一號

昭和十年四月五日ヨリ左記電信取扱所ノ名稱及位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

舊名稱	舊位置	新名稱	新位置
聖光丸無線電信取扱所	北日本汽船株式會社所屬さいべりや丸無線電信取扱所	北日本汽船株式會社所屬汽船さいべりや丸	

◎遞信省告示第千三百十二號

昭和十年四月四日限リ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「聖光丸」ノ項ヲ削除ス

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

◎遞信省告示第千三百十三號

昭和十年四月五日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「西光丸」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

局名	呼出符號	
さいべりや丸	JDPC	

◎遞信省告示第千三百十四號

左記私設無線電信ノ使用電波ノ型式及周波數ヲ左ノ如ク變更ヲ許可セリ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

關係告示	施設者名	機器裝置場所
昭和四年四月遞信省告示第千百五十九號	北日本汽船株式會社	汽船さいべりや丸

使用電波ノ型式及周波數　A2三七五　四一〇　四二五及五〇〇kc

◎遞信省告示第千三百十五號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

關係告示	舊施設者名	機器裝置場所	新施設者名
大正十三年六月遞信省告示第八百七十號	合資會社巴組	汽船白山丸	株式會社巴組
同十五年十二月遞信省告示第千四百十一號	同	同	同
	同	同	同

◎遞信省告示第千三百十六號

昭和十年五月九日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「巴白山丸託送」ノ項ヲ左ノ通改ム

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
巴白山丸託送(株式會社巴組白山丸)	JYHA	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第千三百十七號

昭和十年五月九日ヨリ左記電信取扱所ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

名稱	舊位置	新位置
合資會社巴組電信取扱所	株式會社巴組所屬汽船彦山丸	

◎遞信省告示第千三百十八號

昭和十年五月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

名稱	位置
秋成郵便局	新潟縣中魚沼郡秋成村

◎鐵道省告示第二百號

明治四十二年九月鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱中左ノ通改正シ昭和十年五月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十年五月二十日

鐵道大臣　內田　信也

名稱	起	終	程
片岡灣無線電信取扱所	北海道千島國占守郡占守島字片岡灣太平洋漁業株式會社漁場事務所內	佐賀縣佐賀郡北川副村大字木原	三粁九分
名稱	起	終	程
諸富	同縣同郡新北村大字爲重(既設停車場)	南佐賀諸富間	三粁八分
筑後大川		諸富筑後大川間	二粁三分

◎遞信省告示第千三百十九號

昭和十年五月十八日ヨリ左記電信取扱所ノ事務ヲ開始ス

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

名稱	位置
札比內電話所	北海道石狩國樺戸郡月形村字札比內

◎鐵道省告示第二百一號

昭和十年五月二十五日ヨリ佐賀線佐賀筑後大川間鐵道運輸營業ヲ開始ス其ノ停車場及粁程左ノ如シ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　內田　信也

停車場名	所在地
佐賀(長崎本線既設停車場)	
南佐賀	佐賀縣佐賀郡北川副村大字木原
諸富	同縣同郡新北村大字爲重(既設停車場)
筑後大川	

◎朝鮮總督府告示第百二十一號

昭和四年朝鮮總督府告示第二百八十一號(清津無線電信局設置ニ關スル件)中昭和十年三月五日ヨリ左ノ通改正ス

昭和十年三月二日

朝鮮總督　宇垣　一成

一本文中但書ヲ削ル

一左記ヲ左ノ如ク改ム

名稱	位置	取扱事務
清津無線電信局	咸鏡北道清津府港町	電報送受事務

◎遞信省告示第千三百十四號

左記私設無線電信ノ使用電波ノ型式及周波數ヲ左ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

關係告示	施設者名	機器裝置場所
昭和四年四月遞信省告示第千百五十九號	北日本汽船株式會社	汽船さいべりや丸

使用電波ノ型式及周波數　A2三七五　四一〇　四二五及五〇〇kc

◎遞信省告示第千三百十五號

左記私設無線電信ノ施設者名義ヲ下記ノ通變更ヲ許可セリ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

關係告示	舊施設者名	機器裝置場所	新施設者名
大正十三年六月遞信省告示第八百七十號	合資會社巴組	汽船白山丸	株式會社巴組
同十五年十二月遞信省告示第千四百十一號	同	同彦山丸	同

◎遞信省告示第千三百十六號

昭和十年五月九日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「巴白山丸託送」ノ項ヲ左ノ通改ム

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
巴白山丸託送(株式會社巴組白山丸)	JYHA	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎遞信省告示第千三百十七號

昭和十年五月九日ヨリ左記電信取扱所ノ位置ヲ下記ノ通變更セリ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

名稱	舊位置	新位置
合資會社巴組電信取扱所	株式會社巴組所屬汽船彦山丸	

◎遞信省告示第千三百十八號

昭和十年五月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

名稱	位置
秋成郵便局	新潟縣中魚沼郡秋成村

◎鐵道省告示第二百號

明治四十二年九月鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱中左ノ通改正シ昭和十年五月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十年五月二十日

鐵道大臣　內田　信也

名稱	起	終	程
片岡灣無線電信取扱所	北海道千島國占守郡占守島字片岡灣太平洋漁業株式會社漁場事務所內	佐賀縣佐賀郡北川副村大字木原	三粁九分
名稱	起	終	程
諸富	同縣同郡新北村大字爲重(既設停車場)	南佐賀諸富間	三粁八分
筑後大川		諸富筑後大川間	二粁三分

◎遞信省告示第千三百十九號

昭和十年五月十八日ヨリ左記電信取扱所ノ事務ヲ開始ス

昭和十年五月二十日

遞信大臣　床次竹二郎

名稱	位置
札比內電話所	北海道石狩國樺戸郡月形村字札比內

◎鐵道省告示第二百一號

昭和十年五月二十五日ヨリ佐賀線佐賀筑後大川間鐵道運輸營業ヲ開始ス其ノ停車場及粁程左ノ如シ

昭和十年五月二十日

遞信大臣　內田　信也

停車場名	所在地
佐賀(長崎本線既設停車場)	
南佐賀	佐賀縣佐賀郡北川副村大字木原
諸富	同縣同郡新北村大字爲重(既設停車場)
筑後大川	

◎朝鮮總督府告示第百二十一號

昭和四年朝鮮總督府告示第二百八十一號(清津無線電信局設置ニ關スル件)中昭和十年三月五日ヨリ左ノ通改正ス

昭和十年三月二日

朝鮮總督　宇垣　一成

一本文中但書ヲ削ル

一左記ヲ左ノ如ク改ム

名稱	位置	取扱事務
清津無線電信局	咸鏡北道清津府港町	電報送受事務

第25111号

◎朝鮮總督府告示第百二十二號

昭和九年朝鮮總督府告示第六百二十八號（清津無線電信局分室設置ニ關スル件）中昭和十年三月五日ヨリ左ノ通改正ス

昭和十年三月二日

朝鮮總督　宇垣　一成

清津無線電信局浦項洞送信所取扱事務ノ欄ヲ左ノ如ク改ム

送波事務

取扱事務

◎朝鮮總督府告示第百三十五號

大正十三年朝鮮總督府告示第百八十六號（暴風雨標識暴風警報信號所及其ノ掲揚スル信號ノ種類）中左ノ通改正ス

昭和十年三月九日

朝鮮總督　宇垣　一成

暴風警報信號所ノ部中「同平海面厚浦里第一種」ヲ次ニ「咸鏡南道元山府春日町　第一種、第二種、第三種」ヲ加ヘ「咸鏡南道元山府泉町三丁目（長德山）第一種、第二種、第三種」ヲ「同泉町三丁目（長德山）第一種、第二種、第三種」ニ改ム

◎新潟縣告示保縛第一號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

昭和十年五月二十日

新潟縣知事　宮脇　梅吉

字	地番	編入面積	所有者
古志郡上鷲谷村大字本所			
浦平	一、一〇六	一町一段一六歩	齊藤　利郎
浦ノ澤	一、一〇八	一〇一五	同
同	一、一三〇	一四	同
同	一、一三一	二八	同
同	一、一三三	一〇五	同
早地山	一、一五六	三、〇一〇〇ノ一	同
同東山村大字南荷頃			
石原	三、三〇六	六二〇ノ一	川上榮治郎
同	三、三〇七	三〇〇	同
同	三、三〇八	一〇一	同
同	三、三〇九	三〇〇〇	同
同	三、三〇九ノ二	一二	川上　チヨ
同	三、三〇九ノ三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五	三〇〇	同
同	三、三〇九ノ六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ五九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ六九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ七九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ八九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ九九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一〇九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一一九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一二九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一三九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一四九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一五九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一六九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一七九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一八九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ一九九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二〇九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二一九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二二九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二三九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二四九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二五九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二六九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二七九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二八九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ二九九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三〇九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三一九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三二九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三三九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三四九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三五九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三六九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三七九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三八九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ三九九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四〇九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四一九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四二九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四三九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四四九	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五〇	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五一	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五二	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五三	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五四	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五五	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五六	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五七	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五八	一〇〇	同
同	三、三〇九ノ四五九

月磯部村大字德合

牡丹	一、二六	見込	一〇八、六	池島六太郎 井田五郎吉
同	一、二六	同	三三、ノ角	池亀 盤
同	一、二八	同	一二、ノ角	同
同	一、二八	同	三三、ノ角	池亀 慶吉
同	一、二八	同	三三、ノ角	同
同	一、二八	同	三三、ノ角	同
同	一、二八	同	三三、ノ角	同
同	一、二八	同	一〇

正六位勳三等功五級　小島　正
正六位勳四等　三好　慶方
同　佐藤　波藏
正六位勳三等　小暮　軍治
正六位勳四等　手束　五郎
正六位勳六等　西村爲之助
同　赤城五十羽
同　西牟田祐秀
同　矢野　義治
同　吉川　宥一
同　丸山　秀雄
正六位　池原　茂二
同　小出　悅藏
同　水野　治隆
同　中谷　正知
同　太田熊太郎
同　大欣　鐵馬
正六位勳六等　矢野　連吉
同　石井　權三
同　山地　勇
正六位　武田　晴爾
同　白木原民次
同　伊藤　猷典
同　原田和三郎
同　山上　操
同　加藤　述之
同　粕谷　壽郎
同　村松恒一郎
同　谷　克己
同　荻生規矩夫
同　小川福太郎
同　高井　英明
同　梶原勘三郎
同　左右田　實
同　小林　幸治
同　内山　源一
同　瀬戸　國勝
同　津田　和也
同　吉村倫之助
同　芳川　三光

敍從五位

從六位　山野邊義彥
同　石母田菊三
同　草間　時蕃
同　原田　種臣
同　瓜生　了觀
從六位勳六等　伊勢　貞良
從六位　岩男　哲也
同　山下　美一
從六位勳四等　吉田　義行
從六位　重松　正良
同　荻原　茂
從六位勳六等　杉浦　矩郎
從六位　長坂　文雄
同　久木　宣
從六位勳六等　上田昌之助
從六位　淺尾　基彥
同　江幡　義雄
從六位勳六等　永野　直
同　加藤　春城
從六位　森　志計理
福田嘉太郎
同　三尾良次郎
同　亀谷　敬三
同　末永　延壽
同　稻掛　忠次
同　福島　重一
同　緒方　周一
同　妹尾ハツミ
同　山内　常光
同　秋山　任
同　古野　俊清
同　飯島　隆
同　井上　彌人
同　小野奈良治
同　渡部　善次
同　横橋　保
同　大和　菊代

敍正六位

正七位勳六等　佐久間良次
同　鰻淵　多平
正七位勳七等　安藤豊二郎
同　梅田彌太郎
正七位勳六等　山田　延惠
同　梅田　利邦
正七位　山崎　虎雄
同　松浦　茂路
同　山北　鐵雄
同　掬月　晴臣
同　武谷　利之
同　千葉　隆秀
同　中村　綱
同　田中　秀彌
同　吉成新太郎
同　山田　醇
同　水谷重之助
同　岩淵　進
同　宮脇　靜
同　中川鉞三郎
同　今村　邦夫
同　早川　甚三
同　塚原　仁
同　柏倉　俊三
同　城實　正治
同　鈴木　ヨシ
同　蒲原　稔治
同　小川　鼎三
同　松本　正六
同　潮田富貴藏
同　池田　嘉平
同　北岡　馨
同　飯沼　義雄
同　山田　嘉久
同　伊澤　孝平
同　木村　素衛
同　四宮　恭二
同　岡本　安章
同　石田　四郎

（各通）

同　泉　兵二郎
同　小野寺研造
正七位勳七等　大内　隆雄
正七位　津村　和夫
正七位勳六等　堀川　安市
正七位　藤本元次郎
同　暫江　清
同　狩谷淺治郎
同　村田　務
同　獅子堂靜雄
正七位勳六等　内藤　二郎
正七位　大麻　ツヱ
同　永井　喜登
同　大隅健一郎
正七位勳六等　藤田爲次郎
同　南出　隆
正七位　菅原　春雄
同　中村三八夫
同　太田　賴常
同　小泉　清明
同　竹屋　藏
同　平井　毅三
同　岡野　丈雄
同　安藤　薇峰
同　福田　重雄
正七位勳六等　蓮見　重治
正七位　苗加　寛三
同　伊豆　利直
同　河野　吉男
同　勝呂　弘
同　倉石　六郎
同　畠山　久尙
同　太谷　東平
同　八木　猿助
同　間城　直喜
同　永松　山太
同　織田　信治
同　川越　惣市
同　藤田　節也
同　中島　東次

同　千葉　完作
同　吉成三男三
同　那須　武雄
同　津下　英臣
同　吉田　浩
同　志賀　孝
正七位勳七等　小澤　和一
正七位勳五等　平井　富夫
正七位　山本　祐德
同　野田　稻吉
同　湯淺南海男
同　山崎謹一郎
同　明比　達則
同　市來　吉至
同　小和田武紀
同　石橋　俊實
同　大川　興平
同　大山　正
同　關　榮吉
同　水原　豊

敍從六位

從七位　尹　鳳儀
同　川村　伊作
從七位勳五等　寺本　靖
同　吉武喜重郎
從七位勳六等　有働外太郎
從七位勳七等　石澤彌太郎
從七位勳七等功七級　寺田初三郎
從七位勳七等　桂　一夫
同　吉武　長三
同　松尾　包一
從七位勳八等　齊藤　文藏
同　星　桑藏
從七位勳七等　田中　久次
同　永松　未學
同　伊藤　武
同　下川高次郎
從七位勳七等功七級　平峰　直彥
從七位勳七等　梅本　敦
同　津島　虎一
同　大輪　季八

（各通）

從七位勳六等　吉岡　英吉
從七位　石川　進
同　鈴木　源吾
同　池滿　靜次
同　安房菊三郎
同　中村　宗亥
同　井上　精一
同　森野　善一
同　安田　勇吉
同　榊原　貫逸
同　荒川　秀俊
同　尾城丑太郎
同　山根　正
同　小川　闇
同　坂本　敏一
同　伊東　彌自
同　木內　保夫
同　拔井　光三
同　川村　在久
同　中井　良平
同　細井文次郎
同　村上　魚治
同　島村　萬舞
同　神田　善吾
同　中山　隨學
同　四手井綱彥
同　增本政次郎
同　林　實
同　桑原　晉
同　宮崎　吉夫
同　野中　義夫
同　山田　菊江
同　貝塚ヤチヨ
同　林　榮
同　天野幾太郎
同　東　正平
同　鎌田　襄
同　橋本忠太郎
同　田中円三郎
同　後藤　止

◎昭和十年五月十七日

從六位　鈴木憲次郎
敍正六位
正七位　黃　炎生
敍從六位
◎昭和十年五月十八日

（各通）

明治專門學校助教授　陸軍工兵少尉正八位　小刀　一作
明治專門學校助教授　實藤　修作
任明治專門學校教授
敍高等官六等
海軍豫備少尉正八位　佐野　道機
任神戸高等商船學校教授
敍高等官七等
農林技師正五位勳五等　矢部立志郎
任營林局技師
敍高等官三等
營林署技手　平山　清一
任營林局技師兼國有林產物販賣所技師
敍高等官七等
農林技師正五位勳五等　原　三六
任國有林產物販賣所技師兼農林技師
敍高等官三等
營林局技師陸軍歩兵少尉正五位勳五等　土肥　俊
任國有林產物販賣所技師
敍高等官三等
陸軍砲兵大尉正七位　小川　季男
兼任特許局技師
敍高等官六等
遞信局技師從四位勳四等　東　常任
任遞信技師
敍高等官三等
海軍豫備中尉從七位　增田　一衛
任遞信局技師
敍高等官五等
遞信局技手　奥田　等
任遞信局技師
敍高等官七等
田端貞一郎
同　小野　哲郎
同　鎌川　喜一
同　名倉　昕
同　赤塚　清
同　野村　徹
同　佐伯　進
同　稻葉　一郎
同　長谷部　中
同　石田　雄一
同　長谷山峻二郎
同　高橋　清則
同　東海林吉郎
同　財前　央
同　平川　穆
同　原田　德次
同　近藤　正巳
從七位勳七等　弘田　猛治
從七位　石井　康孝
同　青木　義夫
同　池田　遷
同　荒川浩治郎
同　横山藤次郎
同　大野善左衛門
同　石川　憲俊
同　横田　律夫
同　長竹房次郎
同　岡根　大舜
同　深川　實
同　西澤　基一
同　大坪　一
同　清水　潔
同　小川　薰
勳六等　榊原　啓夫
敍正七位
◎昭和十年五月十六日
敍從七位
崔　鍾　律

第2511號

地方海員審判所理事官兼遞信局技師海軍豫備中尉正六位　冨永　廣
任地方海員審判所審判官兼遞信局技師如故
敍高等官四等
遞信局技師正五位勳五等　板部　成雄
（各通）同
遞信局技師海軍豫備機關中尉從五位勳六等　菅野　米二
遞信局技師海軍豫備中尉從七位　竹下　筍藏
遞信局技師海軍豫備中尉從七位　增田　一衛
兼任地方海員審判所審判官
遞信局技師兼地方海員審判所理事官海軍豫備大尉正六位　長屋　千棟
任地方海員審判所理事官兼遞信局技師
敍高等官四等
遞信局技師海軍豫備中尉從六位　田中長之助
兼任地方海員審判所理事官
遞信局技師從五位勳六等　池上信治郎
同　水谷　泰永
（各通）遞信局技師從五位勳五等　松田　寛治
遞信局技師從五位　大月　武一
同　馬場　楢吉
任鐵道技師
敍高等官三等
鐵道局技師陸軍工兵少尉正七位　石塚　宇吉
鐵道局技師陸軍航空兵少尉正七位　脇　始
鐵道局技師正七位　岡田　一雄
任鐵道技師
敍高等官六等
鐵道省事務官從五位　平田　猷雄
（各通）鐵道局副參事從五位　吉松　喬
鐵道局副參事兼遞信局事務官從五位　高橋　定一
任鐵道局參事
敍高等官三等
（各通）鐵道省事務官陸軍二等計手正六位　山本　頼雄
任鐵道局副參事
敍高等官四等
鐵道省事務官陸軍兵少尉正七位勳六等　渡邊　耕造
任鐵道局副參事
敍高等官六等
鐵道技師從五位　濱野信一郎
同　關田　友吉
鐵道技師從五位勳六等　中原壽一郎
鐵道技師陸軍工兵軍曹從五位勳六等　椛島　太郎
（各通）鐵道技師從五位勳六等　友枝　俊二
鐵道技師從五位　山下　清吉
同　坂　駒雄
任鐵道局技師
敍高等官三等
鐵道技師從六位　立松　和男
任鐵道局技師
敍高等官五等
鐵道技師正七位　平松　吉二
任鐵道局技師
敍高等官六等
滋賀縣屬勳八等　副島　次郎
任地方事務官
敍高等官七等
岐阜縣師範學校教諭　土屋　常義
岐阜縣師範學校教諭兼　堂園　朝藏
岐阜縣師範學校舍監
（各通）岐阜縣師範學校教諭　木村　泰夫
愛媛縣女子師範學校教諭　白石　秀市
師範學校教諭ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
師範學校教諭　堂園　朝藏
師範學校舍監ニ兼任ス
千葉縣立佐倉中學校教諭　沼田　重三
愛媛縣立宇和島中學校教諭　郷田　義男
（各通）愛媛縣立宇和島中學校教諭　河野　泰介
公立中學校教諭ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル

陸軍歩兵大佐　國崎　登
朝鮮、關東州及滿洲國ヘ出張ヲ命ス
資源局技師　藤澤　威雄
都市計畫石川地方委員會委員ヲ免ス（以上陸軍省）
陸軍少將　波田　重一
都市計畫石川地方委員會委員ヲ免ス（以上内務省）
下志津陸軍飛行學校教官兼同校研究部部員陸軍航空兵少佐　奥村　連次
補陸軍航空本部英國駐在官（陸軍省）
陸軍砲兵大尉　木村　隆三
（各通）陸軍歩兵中尉　平田榮太郎
賜一等給（同）
陸軍造兵廠火工廠十條兵器製造所長陸軍砲兵中佐　菅　晴次
陸軍習志野學校教官兼同校研究部部員陸軍砲兵少佐　秋山　金正
（各通）陸軍造兵廠名古屋工廠廠員陸軍砲兵大尉　岩下　賢藏
陸軍航空本部部員　大川　幹夫
陸軍航空兵大尉
兼補陸軍技術本部部員
陸軍科學研究所兼陸軍工兵學校教官陸軍工兵中佐　久德　知至
兼補陸軍技術本部部員
陸軍工科學校附兼勤被仰付
歩兵第六十一聯隊機關銃隊長陸軍歩兵大尉　土屋　正德
補歩兵第六十一聯隊中隊長
歩兵第六十一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　小倉　弘成
補歩兵第六十一聯隊機關銃隊長
工兵第三大隊附陸軍工兵大尉　大木　茂樹
補工兵第三大隊副官
陸軍歩兵大尉　石澤　亀司
豫備役被仰付
陸軍砲兵大尉　木村　隆三
（各通）陸軍歩兵中尉　平田榮太郎
陸軍二等軍醫　松村　義雄
依願豫備役被仰付
陸軍工兵大尉　時原　勝平
後備役被仰付（以上陸軍省同）

七級俸下賜
愛媛縣勤務ヲ命ス
同　副島　次郎
六級俸下賜
陸軍歩兵大佐　國崎　登
都市計畫石川地方委員會委員ヲ命ス
陸軍少將　波田　重一
都市計畫石川地方委員會委員ヲ免ス（以上内務省）
陸軍砲兵大尉　木村　隆三
陸軍歩兵中尉　平田榮太郎
賜一等給（同）
同　岡崎　讓

陸軍少佐　沖野　亦男
（七月十海軍省）海軍機關特務少尉　山本巌太郎
補呉海兵團附兼教官
呉海兵團附兼教官　吉谷清三郎
補鈴谷艦裝員（以上五月十呉鎮守府）
福井高等工業學校教授　金尾　忠義
三級俸下賜
同　若杉　專太
六級俸下賜
（各通）公立實業學校長兼公立實業學校教諭　藤井　鶴松
公立實業學校教諭　王堂　四郎
滿洲國ヘ出張ヲ命ス（以上七月十文部省）
德島高等工業學校教授　紀田　京吉
六級俸下賜
盛岡高等農林學校教授　草刈　虎雄
七級俸下賜
明治專門學校教授　小刀　一作
（各通）同　實藤　修作
八級俸下賜
神戸高等商船學校教授　佐野　道機
十級俸下賜
師範學校教諭　土屋　常義
岐阜縣師範學校教諭ニ補ス
師範學校教諭兼師範學校舍監　堂園　朝藏
岐阜縣師範學校教諭兼岐阜縣師範學校舍監ニ補ス　木村　泰夫
師範學校教諭ニ補ス
愛媛縣女子師範學校教諭ニ補ス　白石　秀市
同
公立中學校教諭ニ補ス　沼田　重三
千葉縣立佐倉中學校教諭ニ補ス　郷田　義男
（各通）同　河野　泰介
同
愛媛縣立宇和島中學校教諭ニ補ス（以上七月十同）　農林技師　池部　祐吉

營林局技師　矢部立志郎
三級俸下賜
大阪營林局利用課長ヲ命ス
同　平山　清一
十一級俸下賜
東京營林局在勤ヲ命ス
國有林產物販賣所技師　原　三六
二級俸下賜
東京國有林產物販賣所長ヲ命ス
同　平山　清一
東京國有林產物販賣所在勤ヲ命ス
同　土肥　俊
三級俸下賜
大阪國有林產物販賣所長ヲ命ス
地方農林技師　本橋　六三
千葉縣農林技師ニ補ス
同　横山鏡之丞
高知縣農林技師ニ補ス（以上八月十農林省）
地方商工主事ニ補ス　久永　久
山形縣商工主事ニ補ス
地方商工技師　西川　秀男
東京府商工技師ニ補ス（以上七月十商工省）
鐵道技師　風間　武雄
米子建設事務所勤務ヲ命ス
同　清野　暢三
八級俸下賜
工務局保線課勤務ヲ命ス
鐵道局技師　吉川　宥直
名古屋鐵道局勤務ヲ命ス
鐵道技師　大島　末彦
三級俸下賜
工務局保線課勤務ヲ命ス
鐵道局技師　比企　元
門司鐵道局勤務ヲ命ス
同　田中　卓郎
門司鐵道局廣島保線事務所長ヲ命ス
松下　聲雄
東京鐵道局國府津保線事務所長ヲ命ス
淺野　定一
札幌鐵道局名寄保線事務所長ヲ命ス
同　農林技師　池部　祐吉

同　兒島重次郎
東京鐵道局勤務ヲ命ス
同　桑野實代嗣
大阪鐵道局岡山保線事務所長ヲ命ス
同　佐野　佐左
門司鐵道局勤務ヲ命ス
同　神阪　吉明
六級俸下賜
門司鐵道局西鹿兒島工場長ヲ命ス
鐵道技師　田口太一郎
九級俸下賜
工作局派出所勤務ヲ命ス（以上七月十鐵道省）
樺太廳技師　堀　重三
樺太廳臨時資金前渡官吏ヲ免ス（三月十樺太廳）
同　市川三五郎
農林部林務課兼林業課勤務ヲ命ス
但シ本務課ニ於テ執務スヘシ（五月十同）
公立中學校教諭　藤井貞三郎
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十年五月一日ヨリ年功加俸年額金百四拾四圓下賜
（四月十岡山縣）
公立中學校教諭　篠原　道喜
（各通）同　中村　義一
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十年三月三十一日ヨリ年功加俸年額金百四拾四圓下賜
同　村田　宜武
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十年四月六日ヨリ年功加俸年額金百九拾貳圓下賜
公立中學校長　佐久川昌敎
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十年二月三日ヨリ年功加俸年額金百拾壹圓下賜
公立高等女學校教諭　西島　山吉
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十年四月三日ヨリ年功加俸年額金百四拾四圓下賜
牧　フミエ
同
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和九年四月四日ヨリ年功加俸年額金百九拾貳圓下賜

師範學校教諭　伊牟田ナサ
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十年三月三十一日ヨリ年功加俸年額金百九拾貳圓下賜
同　中島　直友
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和九年十月六日ヨリ年功加俸年額金百九拾貳圓下賜（以上鹿兒島縣）
正誤
一昨十八日本欄五一三頁二段「羽野田喜三郎」ハ「羽田野喜三郎」ノ報告誤
内務書記官
同五一二頁一段滯水童、ハ滯水童三。同五一三頁二段別村節彌ハ別府節彌ノ孰モ誤植

彙報

○官廳事項

◉農林省分課規程中改正　農林省分課規程中左ノ通改正シ一昨十八日ヨリ施行セリ
第十七條第二號中「營林局署」ノ下ニ「及國有林產物販賣所」ヲ加ヘ（同條第五號中「營林局署」ヲ「營林局署及國有林產物販賣所ノ」ニ改ム
◉航空事業調査委員會委員囑託　遞信省内ニ設置ノ航空事業調査委員會委員本月十七日左ノ通囑託セラレタリ
對滿事務局次長　川越　丈雄
航空事業調査委員會委員ヲ囑託ス
◉在敦賀ソヴィエト聯邦臨時代理領事ヒョートル、ルイジョフハ本月十日限其職ヲ免セラレタル旨並ニ同日以降臨時在小樽同聯邦副領事事務取扱ヲ命セラレタル旨同聯邦大使ヨリ同日附ヲ以テ通知アリタリ
◉下關及門司駐在瑞典國名譽副領事歸任　嘗テ暇暇離任中ノ下關及門司駐在瑞典國名譽副領事ロバート、マッケンジーハ今般歸任セル旨同國臨時代理公使ヨリ本月十日附ヲ以テ通知アリタリ

本文 25111 号

◎在本邦ポーランド國公使館附陸軍武官輔佐官雛任　在本邦ポーランド國公使館附陸軍武官輔佐官陸軍參謀大尉アントニー、スロザルジックハ本月九日雛任歸國スヘキ旨同國公使ヨリ同八日附ヲ以テ通知アリタリ

◎縲勤　樺太廳技手（兼樺太廳中央試驗所技師）堀松次ハ本月一日農林部農務課勤務ヲ命セラレタリ

◎含監任命　樺太廳拓殖學校教諭（兼樺太廳技師）上野君平ハ本月四日樺太廳拓殖學校舍監ヲ命セラレタリ

◎退職　青森縣公立小學校長高島德太郎、同石田政藏、同三浦自助ハ本年三月三十一日、同工藤岩太郎ハ去月十七日勅旨願ニ依リ退職ヲ命セラレタリ

○警察

◎豫約出版屆出　豫約出版法ニ依リ本月十三日廣島縣（豫約出版ヲ屆出テタルモノ左ノ如シ（廣島縣）

題號　鐵炎祕聞
著作者　玉森貞助
發行者　同上
發行所　廣島市大手町七丁目百五番地日本鐵炎經穴學會本部
著手年月日　昭和十年五月二十三日

○陸海軍

◎戰地其他死亡者　戰地其他ニ於ケル陸軍軍人軍屬ノ死亡者左ノ如シ（陸軍省）

昭和九年四月二十八日旭川衞戍病院ニ於テ病死
北海道標津郡標津村字川北北八線西十七番地　陸軍砲兵伍長　梅田　慱

同八月三十一日廣島衞戍病院ニ於テ病死
埼玉縣秩父郡秩父町大字大宮五千七十五番地　陸軍歩兵上等兵　宮本　清三

同十月一日本籍地ニ於テ病死
長崎縣西彼杵郡矢上村町名五百六十四番地　豫備役陸軍砲兵上等兵　石本　隆次

同十三日滿洲國吉林省ニ於テ負傷死
福岡縣田川郡川崎村大字川崎千六百七十番地　軍屬　小森　輝治

同二十四日奉天衞戍病院ニ於テ病死
青森縣東津輕郡今別村大字濱名字濱名二十四番地　同　木村　繁藏

同二十五日滿洲國吉林省ニ於テ自殺
岩手縣和賀郡黑澤尻町大字町分拾六地割百六十三番地　陸軍歩兵上等兵　三浦　惣平

同十年一月四日新京衞戍病院ニ於テ負傷死
大分縣直入郡明治村大字植木六千二百七番地　陸軍歩兵伍長　高部　秋義

同十三日新京衞戍病院公主嶺分院ニ於テ病死
岩手縣上閉伊郡附馬牛村大字東禪寺第拾五地割三十五番地　陸軍歩兵上等兵　菊池龜五郎

同日廣島衞戍病院ニ於テ病死
長野縣小縣郡武石村大字上本入千五百五十番地　陸軍航空兵一等兵　坂口　武

同十四日哈爾賓衞戍病院ニ於テ病死
千葉縣安房郡富浦町南無谷二千二百八十一番地　陸軍工兵一等兵　石井　庄吉

同十五日新京衞戍病院奉天家屯分院ニ於テ病死
廣島縣深安郡加茂村字栗根千六十七番地　陸軍歩兵曹長　藤原　實

同十六日東京第一衞戍病院ニ於テ病死
北海道函館市山背泊町十八番地　陸軍歩兵上等兵　山本　三郎

同日京都衞戍病院ニ於テ病死
千葉縣印旛郡八街町八街ロ三百二十九番地　陸軍砲兵上等兵　市川　春吉

同日披河衞戍病院穆稜分院ニ於テ病死
愛知縣東春日井郡小牧町大字間々百三十四番地　陸軍歩兵一等兵　大野　貫一

同日奉天衞戍病院ニ於テ病死
長崎縣南高來郡西鄕村乙九十九番地　同　永野　卓

同十七日東京第一衞戍病院ニ於テ病死
北海道勇拂郡苫小牧町大字樽前村番外地　陸軍砲兵伍長　池田　長藏

同三月一日奉天衞戍病院遼陽分院ニ於テ病死
長野縣長野市大字西長野八百七十二番地　陸軍歩兵一等兵　田中　清作

同二日牧河衞戍病院ニ於テ病死
岐阜縣本巢郡北方町千五百四十番地ノ三　陸軍歩兵伍長　淺井　正幸

同日佳木斯衞戍病院ニ於テ病死
愛知縣豐橋市福岡町一番地ノ九　陸軍歩兵一等兵　中島　宗一

同三日披河衞戍病院綏芬河臨時分院ニ於テ病死
同縣一宮市一色町三十番地　同　坂川　明

同四日豐橋衞戍病院ニ於テ病死
福岡縣周防郡天方村鶴久保二百番地　陸軍歩兵伍長　朝日熊太郎

同日哈爾賓衞戍病院ニ於テ病死
青森縣東津輕郡小湊町大字淺所八十八番地ノ二　陸軍工兵上等兵　宿野部久治

同日齊々哈爾衞戍病院ニ於テ病死
滋賀縣犬上郡豐郷村大字八町九百五十番地　陸軍歩兵一等兵　西山　正藏

同日奉天衞戍病院ニ於テ病死
東京府東京市下谷町御徒町一丁目十八番地　軍屬　中平　隆雄

○學事

◎大學院入學　九州帝國大學ニ於テ左記ノ者ニ各頭書ノ日附ヲ以テ大學院入學ヲ許可セリ（文部省）

五月六日　心理學　英文學ニオケル古典主義　華岡　鋭藏
同　英詩ニ於ケル自然民法　井上　登
同　外科病理學　碇子　倉嘉
同　外科的領域ニ於ケル顎理學　石橋　亘
同　內科領域ニ於ケル醫化學的研究　大原田義治
同　眼病理學一般　國吉　忠雄
同八　入學許可　山口高等商業學校ニ於テ去月ヨリ臺北帝國大學附屬農林專門部ニ於テ去月一日入學セル者ノ氏名左ノ如シ（文部省、臺灣總督府）

◎山口高等商業學校（氏名五、十錄屬）

本科　無試驗檢定
石迫　光美　枝廣　幹造　河上　忠雄　小松　利貞　高妻　利彥　齊藤　滿　田中長知夫　德永　始衞　長目鋼都德　西本　正行　藤澤庄治郎　宗野　義隆　吉原　憲道　升山　恒夫　清水　象男　小坂　曉一　山內　泰明　清遠　幸彥　松隈　元來　沖川　文治　茂春　奥野　勝部　沖田　隆一　正志　赳

昭和十年春蠶豫想掃立數量（四月末日現在）

蠶種豫想掃立數量

	總數	白繭種	黃繭種
	グラム	グラム	グラム
總數	六九、〇七〇、五五〇	四九、二四九、六六〇	二、八二〇、八六〇
北海道	二六、七七〇	一八、二〇〇	八、五七〇
東北區			
青森	七八、六四〇	四二、〇四〇	三六、六〇〇
岩手	九〇四、八〇〇	四八、四九〇	四一、五一〇
宮城	一、一八八、三八〇	一、一五〇、三四〇	三八、一四〇
秋田	二四三、〇二〇	二四三、〇二〇	—
山形	一、七九一、七〇〇	一、七四一、一四〇	五〇、五六〇
福島	二、六九七、五六〇	二、一二二、四七〇	五七六、〇九〇
栃木	七七、〇七〇	七七、四七三、〇七〇	三八、五九六
群馬	八、三九二、五二〇	八、三八〇、八六〇	八四、〇七〇
埼玉	一、〇四〇、一九五	一、〇四〇、一九五	△
千葉	一、一四五、三二〇	一、一四五、三二〇	△
東京	二四、九八七	二四、九八七	△
神奈川	一、一二二、八八二	一、一二二、八八二	△
長野	五九三、二九六	五九三、二九六	△
山梨	六、二四〇、八一六	六、二四〇、八一六	△
靜岡	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
愛知	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
岐阜	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
三重	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
滋賀	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
京都	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
大阪	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
兵庫	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
奈良	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
和歌山	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
鳥取	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
島根	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
岡山	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
廣島	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
山口	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
德島	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
香川	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
愛媛	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
高知	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
福岡	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
佐賀	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
長崎	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
熊本	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
大分	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
宮崎	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
鹿兒島	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
朝鮮	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
臺灣	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
關東州	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
滿洲國	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△

前年掃立數量

	前年掃立數量	前年掃立數量ニ比シ增減（△ハ減）
	グラム	グラム
總數	七七、四七三、〇七〇	八、三九二、五二〇
北海道	五八、五九六	二、八二六
東北區		
青森	八四、〇七〇	五、四三〇
岩手	四一、五一〇	一三、五六五
宮城	一、四八〇、五〇二	二九二、一二二
秋田	二八八、〇〇七	四四、九八七
山形	一、四八一、八八二	二二、八八二
福島	一、九一三、五八二	五九三、二九六
栃木	三、二九〇、八一六	△
群馬	△	△
埼玉	△	△
千葉	△	△
東京	△	△
神奈川	△	△
長野	△	△
山梨	△	△
靜岡	△	△
愛知	△	△
岐阜	△	△
三重	△	△
滋賀	△	△
京都	△	△
大阪	△	△
兵庫	△	△
奈良	△	△
和歌山	△	△
鳥取	△	△
島根	△	△
岡山	△	△
廣島	△	△
山口	△	△
德島	△	△
香川	△	△
愛媛	△	△
高知	△	△
福岡	△	△
佐賀	△	△
長崎	△	△
熊本	△	△
大分	△	△
宮崎	△	△
鹿兒島	△	△
朝鮮	△	△
臺灣	△	△
關東州	△	△
滿洲國	△	△

	最初	最盛	終
北海道	六月一日	六月十日	六月二十日
東北區			
青森	五月二十日	五月二十七日	六月二十日
岩手	五月十五日	五月二十五日	六月二十日
宮城	五月二十三日	五月二十九日	六月二十日
秋田	五月十八日	五月二十五日	六月二十日
山形	五月二十三日	五月二十八日	六月二十日
福島	五月十七日	五月二十三日	六月二十日
栃木	五月十三日	五月十八日	六月二十日
群馬	五月十三日	五月十八日	六月二十日
埼玉	五月十三日	五月十八日	六月二十日
千葉	五月十三日	五月十八日	六月二十日
東京	五月十三日	五月十八日	六月二十日
神奈川	五月十三日	五月十八日	六月二十日
長野	五月十三日	五月十八日	六月二十日
山梨	五月十三日	五月十八日	六月二十日
靜岡	五月十三日	五月十八日	六月二十日
愛知	五月十三日	五月十八日	六月二十日
岐阜	五月十三日	五月十八日	六月二十日
三重	五月十三日	五月十八日	六月二十日
滋賀	五月十三日	五月十八日	六月二十日
京都	五月十三日	五月十八日	六月二十日
大阪	五月十三日	五月十八日	六月二十日
兵庫	五月十三日	五月十八日	六月二十日
奈良	五月十三日	五月十八日	六月二十日
和歌山	五月十三日	五月十八日	六月二十日
鳥取	五月十三日	五月十八日	六月二十日
島根	五月十三日	五月十八日	六月二十日
岡山	五月十三日	五月十八日	六月二十日
廣島	五月十三日	五月十八日	六月二十日
山口	五月十三日	五月十八日	六月二十日
德島	五月十三日	五月十八日	六月二十日
香川	五月十三日	五月十八日	六月二十日
愛媛	五月十三日	五月十八日	六月二十日
高知	五月十三日	五月十八日	六月二十日
福岡	五月十三日	五月十八日	六月二十日
佐賀	五月十三日	五月十八日	六月二十日
長崎	五月十三日	五月十八日	六月二十日
熊本	五月十三日	五月十八日	六月二十日
大分	五月十三日	五月十八日	六月二十日
宮崎	五月十三日	五月十八日	六月二十日
鹿兒島	五月十三日	五月十八日	六月二十日
朝鮮	五月十三日	五月十八日	六月二十日
臺灣	五月十三日	五月十八日	六月二十日
關東州	五月十三日	五月十八日	六月二十日
滿洲國	五月十三日	五月十八日	六月二十日

◎春蠶豫想掃立數量
數量左ノ如シ（農林省）
昭和十年四月末日現在ニ於ケル春蠶豫想掃立數量ハ

總數　六千九百七萬五百五十グラム

內譯

白繭種　四千六百二十四萬九千六百九十グラム（六割七分）

黃繭種　二千二百八十二萬八百六十グラム（三割三分）

ニシテ之ヲ前年春蠶掃立數量七千七百四十六萬三千七十グラムニ比スレハ八百三十九萬二千五百二十グラム（一割八厘）ノ減少ナリ

而シテ以上ノ如ク前年ヨリ掃立減少ノ豫想ヲ見タルハ桑園ノ整理ニ依ル段別ノ減少、昨年ノ旱害、冷害又ハ風水害ノ影響ニ依ル桑樹ノ發育不良等ニ基ク桑葉量ノ減收ヲ見越シ一般ニ掃立ヲ手控ヘタルニ因ルモノ、如シ

尙ホ地方別狀況左ノ如シ

○產業

昭和十年春蠶豫想掃立數量

	總數	白繭種	黃繭種
	グラム	グラム	グラム
總數	六、九七〇、五五〇	四、九二四、六六〇	二、〇四六、八六〇
北海道	二六、七七〇	一八、二〇〇	八、五七〇
東北區			
青森	七八、六四〇	四二、〇四〇	三六、六〇〇
岩手	九〇四、八〇〇	四八、四九〇	四一、五一〇
宮城	一、一八八、三八〇	一、一五〇、三四〇	三八、一四〇
秋田	二四三、〇二〇	二四三、〇二〇	—
山形	一、七九一、七〇〇	一、七四一、一四〇	五〇、五六〇
福島	二、六九七、五六〇	二、一二二、四七〇	五七六、〇九〇
栃木	七七、〇七〇	七七、四七三、〇七〇	三八、五九六
群馬	八、三九二、五二〇	八、三八〇、八六〇	八四、〇七〇
埼玉	一、〇四〇、一九五	一、〇四〇、一九五	△
千葉	一、一四五、三二〇	一、一四五、三二〇	△
東京	二四、九八七	二四、九八七	△
神奈川	一、一二二、八八二	一、一二二、八八二	△
長野	五九三、二九六	五九三、二九六	△
山梨	六、二四〇、八一六	六、二四〇、八一六	△
靜岡	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
愛知	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
岐阜	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
三重	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
滋賀	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
京都	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
大阪	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
兵庫	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
奈良	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
和歌山	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
鳥取	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
島根	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
岡山	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
廣島	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
山口	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
德島	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
香川	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
愛媛	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
高知	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
福岡	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
佐賀	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
長崎	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
熊本	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
大分	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
宮崎	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
鹿兒島	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
朝鮮	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
臺灣	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△
關東州	二、一二一、四七〇	二、一二一、四七〇	△
滿洲國	二、六九七、五六〇	二、六九七、五六〇	△

◎亞北帝國大學附屬農林專門部（氏名A、B、C欄、×印ハ無試驗檢定合格者）

相川　譯雄　農學科
久留　景昭　相澤　辰雄
石原　義正　久留　光男
×鎌田　續　石松　晉
宮本　信夫　萩原　大和
小林　五郎　井上　勝
村上　信生　岩崎　信雄
林　光前　北村　利夫
鈴木　幸雄　宮本　宗近
常石　立夫　長野　正
渡利　直俊　高澤　敏夫
鶴田　清松
寺島　實
梅田　貞道
山川　博義

林學科
安部　正孝
淵脇　長三
北村　三雄
駒林　廣一
那須　精明
高島　正明
阿部　鐵男
日高　善馬
北岡寅太郎
三宅　三郎
大槻　幹男
寺本　純
安倍　喜典
池田　典之
×黃　添祥
森　正明
林　瑞芳
×豐田　進男

| | | |

| | | |

◎鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（商工省）

試掘願不許可

出願人住所氏名	鑛種	面積	處分ノ月日
新潟縣北蒲原郡黒川村、岩船郡關谷村　東京市芝區三田綱町　山形正雄	金、銀、銅	三〇九、二〇〇坪	十年三、五
新潟縣試掘權登錄第一一五三四號金、銀試掘鑛區ト全部重複ニ付不許可　長野縣上伊那郡七久保村　片桐以直	同	六四六、八〇〇	三、六
長野縣下伊那郡大鹿村　大阪市南區南船屋町　姉川鐵次郎外二人	同	七五、一八〇八	三、九
長野縣試掘權登錄第一二三三號金、銀、銅鑛試掘鑛區ト全部重複ニ付不許可　大阪市南區南船屋町　姉川鐵次郎外二人	同	七五、一八〇八	三、九
靜岡縣賀茂郡宇久須村　東京市下谷區谷中坂町　田口勝三郎	同	五〇九、〇〇〇	三、一二
靜岡縣試掘權登錄第一二〇七六號同第一二六一號、同第一二三〇七號各金、銀鑛試掘鑛區同縣試掘權登錄第二一五九號金、銀、銅、硫化鑛試掘鑛區ト重複シ殘餘ノ區域ハ規定ノ坪數ニ滿タサル ニ付不許可　東京市下谷區谷中坂町　田口勝三郎	同	五〇九、〇〇〇	三、一二
靜岡縣賀茂郡岩科村、南上村稲梓村　靜岡縣賀茂郡松崎町　高橋豐作外二人	同	八六、六〇〇	三、一四
靜岡縣試掘權登錄第一三〇〇號金、銀、銅鑛試掘鑛區ト全部重複ニ付不許可　靜岡縣賀茂郡松崎町　高橋豐作外二人	同	八六、六〇〇	三、一四
東京府小笠原父島扇村　袋澤村　金、銅、硫化鐵	金、銅、硫化鐵	八七〇、五八七	三、一九
靜岡縣賀茂郡南上村　東京市向島區吾嬬町　鹿倉米次郎	金、銅、硫化鐵	五〇〇、〇〇〇	三、二六
山形縣飽海郡北俣村地內　酒田市本町二丁目　渡部感太	硫化鐵	二八三、八〇〇	三、一一
岩手縣紫波郡乙部村地內　盛岡市花屋町　木村松太郎外一人	金、銀	九五六、〇〇〇	三、一四
岩手縣試掘權登錄第五二一五二號試掘鑛區ト全部重複スルニ付不許可　盛岡市花屋町　木村松太郎外一人	同	九五六、〇〇〇	三、一四
岩手縣紫波郡乙部村地內　東京市牛込區若松町　稲崎源三郎外一人	金、銀	九一〇、一〇〇	三、二九
岩手縣試掘權登錄第五二一七三號試掘鑛區ト全部重複スルニ付不許可　東京市牛込區若松町　稲崎源三郎外一人	同	九一〇、一〇〇	三、二九
岩手縣稗貫郡外川目村地內　岩手縣稗貫郡外川目村　佐藤健藏	金、銀	九一〇、一〇〇	三、二九
岩手縣試掘權登錄第五二一九號採掘鑛區ト全部重複スルニ付不許可　盛岡市花屋町　木村松太郎外一人	同	五六六、〇〇〇	四、五
同縣紫波郡乙部村地內　同市志家　代表　吉田榮吉外三人	同	五六六、〇〇〇	四、五
同縣稗貫郡外川目村地內　東京市世田谷區太子堂町　野口滿太郎外一人	金、銀、銅、硫化鐵	七九六、三〇〇	四、一六
以上事由　山形縣試掘權登錄第五三九二號試掘鑛區ト全部重複スルニ付不許可　東京市世田谷區太子堂町　野口滿太郎外一人	同	七一〇、〇〇〇	四、一六
和歌山縣東牟婁郡七川村　浦和市常盤町　濱窪瀧郎	銀、銅、硫化鐵	二六、二三〇	三、一八
和歌山縣試掘權登錄第一二二三號硫化鐵鑛試掘鑛區ト重複シ該重複部分及制規間隔地域ヲ除去スルトキハ殘地ハ法定ノ面積ニ滿タサルニ付不許可　西宮市津門　吉村光治外一人	滿俺	六五、〇〇〇	三、一八
福井縣南條郡堺村	同	六四六、八〇〇	三、六
愛媛縣西宇和郡喜須來村日土村　篠川鹿太郎外一人	銅	二一九、八〇〇	四、一〇
愛媛縣試掘權登錄第三一一九二號銅鑛試掘鑛區ト全部重複スルニ付不許可　愛媛縣西宇和郡伊方村　篠川鹿太郎外一人	同	二一九、八〇〇	四、一〇
大分縣速見郡石垣村地內　廣島縣豐三郡三次町　長迫四郎	金、銀、銅	二一四、三〇〇	三、五
同縣日田郡中津江村地內　大分縣日田郡中津江村　報訪秀雄	金、銀	七六七、〇五〇	三、五
大分縣試掘權登錄第一九四四號、同第一九三一號、同第一七七七號、同縣採掘權登錄第一〇八號、福岡縣試掘權登錄第五六五五號鑛區ニ重複スル部分並ニ之ニ對スル十間間隔地ヲ除去スルトキハ殘地ナキニ付不許可	同	九一八、四七二	三、六
福岡縣田川郡添田町地內　石炭	同	二四、〇〇〇	三、一二
福岡縣試掘權登錄第五四五六號、同第五六七四號、同第五四七九號、同第五五九六號、同縣採掘權登錄第一二二五號、同第七五一號鑛區ニ重複スル部分並ニ之ニ對スル十間間隔地及鑛業ノ價値ナキモノニ認ムル部分ヲ除去スルトキハ殘地ナキニ付不許可　福岡縣嘉穗郡桂川村　安武檍吉	石炭	二四、〇〇〇	三、一二
宮崎縣西臼杵郡岩戸村地內　宮崎縣西臼杵郡岩戸村　稲葉實	滿俺	二一九、八〇〇	三、一二
宮崎縣試掘權登錄第一八三四號、同縣採掘權登錄第六號鑛區ニ重複スル部分並ニ之ニ對スル十間間隔地ヲ除去スルトキハ殘地ナキニ付不許可　福岡縣筑紫郡日佐村　藤千太郎	金、銀	六四七、〇〇〇	三、一七
鹿兒島縣薩摩郡入來村地內　鹿兒島縣試掘權登錄第二八四八號鑛區ト全部重複スルニ付不許可　八幡市西本町　川畑傳次郎外二人	金、銀	二八三、八〇〇	三、一七
山口縣美祢郡長田村、綾木村地內　山口縣阿武郡萩町　綾木銀、格魯談鐵、砒ニッケル	銀、銅、格魯談鐵、砒ニッケル	一〇六、〇〇〇	三、二七
事由　鑛業法第九條ノ規定ニ違背スルニ付不許可　大分縣南海部郡鶴田村、佐伯町、八幡村地內　大分縣南海部郡鶴田村　別府市田之湯區相生町　富安梅吉外一人	金、銀、水	四四五、一〇〇	三、二八
事由　大分縣試掘權登錄第一九六四號鑛區ト全部重複スルニ付不許可　福岡縣遠賀郡水巻村地內　石炭	同	五五、三三一	三、三〇
福岡縣試掘權登錄第五五〇〇號鑛區ニ重複スル部分並ニ之ニ對スル十間間隔地ヲ除去スル長崎縣西彼杵郡西浦上村矢上村地內　金、銀	石炭	五六六、〇〇〇	四、五
同縣試掘權登錄第三三〇八號鑛區ト全部重複スルニ付不許可　佐賀縣三養基郡田代村　松田政吉外一人	金、銀	七三一、五〇〇	四、五
同縣北松浦郡鹿町村及先海面　長崎縣北松浦郡鹿町村　利吉金子	石炭	五一七、一六	四、八
事由　長崎縣試掘權登錄第三三一四號、同第三四五〇號鑛區ニ重複スル部分並ニ之ニ對スル十間間隔地ヲ除去スルトキハ殘地ハ規定ノ面積ニ滿タサルニ付不許可	滿俺	二二四、三〇〇	四、五

出願人住所氏名	鑛種	面積	處分ノ月日
福岡縣糟屋郡席內村地內　同	金、銀、銅	二二〇、〇〇〇	四、九
事由　鑛業ノ價値ナキモノト認ムル部分ヲ除去スルトキハ殘地ハ規定ノ面積ニ滿タサルニ付不許可			
贈振國吐田郡東倶知安村、石狩國然別郡平町、後志國余市郡赤井川村　石狩國空知郡美唄町美唄炭山　豊	金、銀、銅	一、〇〇〇、〇〇〇	一、一八
事由　石狩國空知郡美唄町美唄炭山　豊	同	一、〇〇〇、〇〇〇	一、一八
第二九四三號金、銀、銅、硫化鐵、滿俺鑛區ニ全部重複スルニ付不許可　札幌市北二條西十七丁目　谷口菊次郎	同	四八四、七〇〇	一、一八
北見國枝幸郡枝幸村　同	同	四八四、七〇〇	一、一八
同　以上事由　北見國試掘權登錄第三七五五號金、銀、銅鑛區ニ全部重複スルニ付不許可　東京市世田谷區三軒茶屋町　水野光德	同	四八四、七〇〇	一、一八
同國紋別郡生田原村、遠輕町　同　北見國紋別郡遠輕町　菊地市五郎	同	七〇七、四〇〇	二、二
釧路國釧路郡鳥取村、白樺郡白糠村　石炭	同	七〇〇、〇〇〇	二、二
事由　釧路國試掘權登錄第二一七五號、同第二一八五號、同第二一九九號各石炭鑛區ト重複スルニ付該重複部分並ニ其鑛區ニ對スル十間距離ヲ除去スルトキハ殘餘ノ甲乙二區域ハ規定ノ面積ニ滿タサルニ付不許可　良造	同	七〇〇、〇〇〇	二、一四

◎今國氣象表（正午觀測）

（備考）氣溫ノ欄ニ印ハ氷點下ノ度ヲ示シ降水量ハ當日午前六時ヨリ翌日午前六時迄ノ總量ナリ

五月十六日

地名	氣壓(粍)	風向	風速(米)	氣溫(攝氏)	天氣	降水量(粍)
稚内	757.8	南南西	2	9	曇	—
宇都宮	757.4	南南西	3	18	快晴	—
福島	756.8	北西	4	22	晴	—
新潟	756.0	西	3	23	快晴	—
秋田	758.4	南西	10	17	快晴	—
石巻	757.1	南西	10	16	曇	—
銚子	756.6	南南東	3	15	快晴	—
東京	755.6	西	5	16	曇	1
横浜	754.3	西	11	16	曇	—
新潟	753.1	南南西	9	14	曇	4
酒田	753.1	南	7	15	雨	1
秋田	751.3	南	7	14	霧雨	—
輪島	750.7	南	7	14	霧雨	—
大島	752.8	西南西	5	11	晴	1
金澤	750.0	南東	1	19	快晴	—
山形	760.2	南西	5	19	快晴	—
仁川	758.3	西	14	16	快晴	—
元山	753.8	西	6	19	晴	—
城津	751.8	西	4	19	晴	—
羅津	756.5	北北西	4	20	晴	—
大邱	759.3	北北西	7	20	快晴	—
釜山	757.2	北北西	8	19	快晴	—
新京	753.5	西北西	6	17	曇	—
天津	758.0	東南東	5	24	晴	—
北京	758.8	南	5	22	快晴	—
上海	762.2	南東	3	21	晴	1

◎東京氣象

五月十六日　天氣概況　晴

平均氣壓（海面ノ度）	七五七、五粍	平均水蒸氣張力 九四粍
平均氣溫	一六、八度	平均雲量 二、九
平年ヨリ〇、三度高シ		日照時間 一一、四時
最高氣溫	二一、〇度	平均風速度 三、五米
最低氣溫	一一、九度	最大風速度 七、五米
前五日間平均氣溫	一五、一度	最多風向 南
平年ヨリ一、〇度低シ		降水總量 —
平均濕度	六九％	降水量最大一時間 —

記事 —

（以上中央氣象臺）

土地收用公告

昭和十年四月六日內務大臣ノ事業認定公告ニ係ル茨城縣那珂郡玉川村長起業町村道第一號線道路改築工事ノ爲メ收用スヘキ土地ノ細目左ノ如シ

昭和十年五月二十日

茨城縣知事　安藤狂四郎

土地細目

茨城縣那珂郡玉川村大字若林字宮又一四九四番、一四九五番、一四九七番畑、一四九六番宅地

昭和十年五月三日內務大臣ノ事業認定公告ニ係ル茨城縣北相馬郡岡堀普通水利組合起業用水路改築工事ノ爲メ收用スヘキ土地ノ細目左ノ如シ

昭和十年五月二十日

茨城縣知事　安藤狂四郎

土地細目

茨城縣北相馬郡相馬町大字宮和田字藏前九一〇番、字片町裏、一一六八番、一一七八番、一一九七番、字宮面一一二三番、大字宮和田字上關七三一番字柳下九五七番田、大字平野字砂二二二番畑、大字宮和田字下關六四五番、大字平野字砂二三二番田、二五九番ノ一畑、二五九番ノ二、一五二番、一五七番、二五六番、二三三四番、二三三五番田、三八四番畑、大字宮和田字下關六三八番、大字平野字砂三八五番、三九三番、三九五番、二七四番、二七五番、二二四番、二六一番田

觀象

廣告

◎藥劑師名簿登錄

登錄年月日	登錄番號	本籍地道府縣名及族稱	氏名	資格	資格取得年月
昭和一〇、四、一六	二八八五一	長崎縣	猪口十方祐	長崎醫科大學附屬藥學專門部	昭和一〇、三
同	二八八五二	同	村上和治	同	同
同	二八八五三	同	樽美守義	同	同
同	二八八五四	福島縣	吉田弘幸	明治藥專門學校	同
同	二八八五五	東京府	菱山政雄	同	同
同	二八八五六	長野縣	深町岩雄	同	同
同	二八八五七	三重縣	濱田正治	同	同
同	二八八五八	高知縣	吉末敏男	同	同
同	二八八五九	福島縣	永井龍節	昭和女子藥專門學校	同
同	二八八六〇	東京府	增田美子	同	同
同	二八八六一	神奈川縣	陣內利彥	同	同
同	二八八六二	佐賀縣	佐賀弘	同	同
同	二八八六三	福岡縣	藤田寛	同	同
同	二八八六四	朝鮮	金木容妙	同	同
同	二八八六五	宮城縣	鈴木美代	同	同
同	二八八六六	東京府	澁谷瀧郎	共立女子藥學專門學校	同

官報 25111 号

同	二八六七	同	竹内 カツ	同	同	同
同	二八六八	同	里見不二子	同	同	同
同	二八六九	同	後藤すが子	同	同	同
同	二八七〇	愛知縣	角田正三	同	同	同
同	二八七一	同	戸田博一	同	岐阜薬學專門學校	同
同	二八七二	同	寺島正之	同	同	同
同	二八七三	同	坪井時之	同	同	同
同	二八七四	同	高田鉦短	同	同	同
同	二八七五	愛知縣士族	市江徹	同	同	同
同	二八七六	同	興津隆	同	同	同
同	二八七七	愛知縣士族	亀山益	同	同	同
同	二八七八	同	廣平	同	同	同
同	二八七九	同	小森勇男	同	同	同
同	二八八〇	同	森照子	同	帝國女子藥學專門學校	同
同	二八八一	愛知縣	中野敏子	同	同	同
同	二八八二	同	近藤万子	同	同	同
同	二八八三	京都府	井野敏子	同	同	同
同	二八八四	滋賀縣	三田正子	同	同	同
同	二八八五	兵庫縣	島田静子	同	同	同
同	二八八六	同	岡田政枝	同	同	同
同	二八八七	兵庫縣士族	山田善子	同	同	同
同	二八八八	同	横山鶴枝	同	同	同
同	二八八九	同	平岡正子	同	同	同
同	二八九〇	同	齋藤艶子	同	同	同
同	二八九一	山口縣士族	村田梅子	同	同	同
同	二八九二	愛媛縣士族	石田薫	同	同	同
同	二八九三	同	平野スミ子	同	同	同
同	二八九四	大分縣	沖縄ミフ	同	同	同
同	二八九五	千葉縣	津波北田	同	京都藥學專門學校	同
同	二八九六	愛知縣士族	森清	同	同	同
同	二八九七	愛知縣	飯島正二	同	同	同
同	二八九八	愛知縣士族	服部清三	同	同	同
同	二八九九	愛知縣	加藤功	同	同	同
同	二八九〇〇	同	武夫	同	同	同
同	二八九〇一	三重縣	木村六弥	同	同	同
同	二八九〇二	同	新谷	同	同	同
同	二八九〇三	京都府	松谷敏雄	同	同	同
同	二八九〇四	同	澤田要三郎	同	同	同
同	二八九〇五	同	水野弘平	同	同	同
同	二八九〇六	同	長尾泰三	同	同	同
同	二八九〇七	同	梅津憲一	同	同	同
同	二八九〇八	大阪府	山本豊	同	同	大正四、三、一
同	二八九〇九	兵庫縣	大壁良作	同	同	昭和一〇、三、一
同	二八九一〇	同	三木俊夫	同	同	同
同	二八九一一	岡山縣士族	大村寛	同	同	同
同	二八九一二	東京府	奥富康雄	同	千葉醫科大學附屬藥學專門部	同
同	二八九一三	神奈川縣	神原啓吉	同	同	同
同	二八九一四	静岡縣	松浦洋一郎	同	同	同

同	二八九一五	新潟縣	佐藤直正	同	同	同
同	二八九一六	愛知縣	安井昌一	同	同	同
同	二八九一七	東京府	稲村治子	同	東京女子藥學專門學校	同
同	二八九一八	長野縣士族	吉川よきえ	同	同	同
同	二八九一九	新潟縣	幡場久美	同	同	同
同	二八九二〇	岐阜縣	青木瑞枝	同	同	同
同	二八九二一	三重縣	森本百合嘉	同	同	同
同	二八九二二	同	中川才一	同	同	同
同	二八九二三	北海道	新江ユキ	同	同	同
同	二八九二四	大阪府	浅見美江	同	同	同
同	二八九二五	東京府	安原武内君子	同	同	同
同	二八九二六	同	吉田和子	同	同	同
同	二八九二七	富山縣	藤田ファサエ	同	同	同
同	二八九二八	東京府士族	秋嶋ミヨ	同	同	同
同	二八九二九	廣島縣	松永カツ子	同	明治藥學專門學校	同
同	二八九三〇	德島縣士族	宇田川正男	同	同	同
同	二八九三一	東京府	山崎衛	同	同	同
同	二八九三二	長野縣	武雄	同	同	同
同	二八九三三	廣島縣士族	酒井芳子	同	帝國女子藥學專門學校	同
同	二八九三四	滋賀縣	梶田夏江	同	同	同
同	二八九三五	大阪府	乾イクエ	同	同	同
同	二八九三六	同	廉林	同	同	同
同	二八九三七	和歌山縣	千田鶴	同	同	同
同	二八九三八	奈良縣	吉川愛子	同	同	同
同	二八九三九	同	木田千代子	同	同	同
同	二八九四〇	兵庫縣士族	高橋秀子	同	同	同
同	二八九四一	兵庫縣	長安里	同	同	同
同	二八九四二	千葉縣	亀井せつ子	同	同	同
同	二八九四三	廣島縣	藤原三佐枝	同	同	同
同	二八九四四	同	十河縫子	同	同	同
同	二八九四五	鳥取縣	吉村靜枝	同	同	同
同	二八九四六	北海道士族	小幡九十九	同	金澤醫科大學附屬藥學專門部	同
同	二八九四七	石川縣	牛島英二	同	同	同
同	二八九四八	福井縣	宇野良三	同	同	同
同	二八九四九	岩手縣	河野賢一	同	同	同
同	二八九五〇	東京府士族	佐藤武雄	同	東京藥學專門學校	同
同	二八九五一	東京府	唐澤與吉	同	同	同
同	二八九五二	茨城縣	澤部一雄	同	同	同
同	二八九五三	静岡縣士族	熊澤秀夫	同	同	同
同	二八九五四	長野縣	鈴木善郎	同	同	同
同	二八九五五	同	唐木勝芳	同	同	同
同	二八九五六	新潟縣士族	後藤敬司	同	同	同
同	二八九五七	青森縣	川村ミヱ	同	東京藥學專門學校女子部	同
同	二八九五八	東京府	廣瀬綾子	同	同	同
同	二八九六〇	東京府士族	香田元	同	同	同
同	二八九六一	岐阜縣	志知かね	同	同	同

同 奈良縣 森本彦左衛門 熊本藥學專門學校 同
同 兵庫縣 德納久太郎 同 同
同 廣島縣 片山義顯 同 同
同 高知縣士族 中野正春 同 同
同 福岡縣 田中新太郎 同 同
同 熊本縣 宮本正春 同 同
同 同 野原繁男 同 同

昭和十年五月

◎收容貨物公賣

左記收容貨物ハ關稅法第五十條第二項ニ依リ來ル六月十三日午前十時當關講堂ニ於テ入札ニ依リ公賣ニ付ス入札ヲ爲サントスル者ハ現品ヲ同十二日午前十時ヨリ午後四時マテニ當關小野濱收容倉庫ニ於テ熟覽ノ上同日午前十時ヨリ午後三時マテニ見積金額ノ百分ノ五以上ノ入札保證金ヲ當關ニ納付セラルヘシ

昭和十年五月

神戸稅關

記號番號	種類	簡數
〈G/46〉 ※1/5	香水	五箱
N/M	バックル外八點	二箱
N B K	鎖管	一箱
㊙	自動車用車輪	三括
E E	銃	一挺
J U	拳	二袋
N/M	米	一箱
〃	化學調合品	一箱
〃	拳銃	一挺
〃	天九牌外二點	三括
〃	拳銃（錆付）	一挺
〃	故革製麻雀牌	一箱
〃	拳銃	一挺
〃	眞鍮製佛像（破損）	三箱
〃	トランプ	一包
〃	故獵銃（錆付破損）	一挺
〃	トランプ	一包
〃	拳銃（錆付）	一挺
〃	寫眞器具外三點	一トラック
〃	果實罐詰	一括
〃	機械部分品外一點	一函
〃	拳銃（錆付）	一挺
〃	アンチモニー製品（破損）外一點	一箱
〃	靴	一組
〃	拳銃	一挺
〃	鉄製品	一箱
〃	珈琲豆	一袋
〃	砂糖	五瓶
〃	ウヰスキー	一括
〃	印刷物	一袋
〃	豚毛（精製セルモノ）外一點	一包
〃	故書籍	一箱
〃	同	一挺
〃	東髮用ピン（琺瑯付ノモノ）	一包
〃	生地木綿端切	四挺
〃	拳銃（錆付）	一包
〃	豚手（精製セルモノ）	一箱
〃	陶器（腰掛用ノモノ）	一箱
〃	拳銃	一挺
〃	獵銃	一挺
〃	故洋傘	一包
〃	スープ罐詰	一箱
〃	樹脂	一包
〃	拳銃	一挺
〃	拳銃（錆付）	一挺
〃	同	一箱
〃	マヨネーズソース外五點	一箱
〃	雀	一組
〃	同	一包
〃	麻	一包
〃	翡翠製品	一包
〃	故手皮製衣服外一點	一包
〃	拳銃	一挺
〃	砂糖	一袋
〃	同	一挺
〃	拳銃	一挺
〃	米	一袋
〃	麻	一組
〃	故蒲團	一包
〃	學用品	一箱
〃	果實罐詰	二十袋
〃	砂糖	一箱
〃	電氣蓄音器	一箱
〃	寫眞器部分品外一點	一箱
〃	干瓢外一點	一箱
〃	自轉車用物置蓋（錆付）外一點	一箱
〃	洋傘柄（木製ノモノ汐濡）	一箱
〃	硝子製品（コップ汐濡損傷）	一箱
〃	竹材	五束
〃	芋ノズイキ（汐濡腐敗）	一箱
〃	短靴（帆布製ノモノ汐濡）	一箱
〃	玩具（土製人形汐濡損傷）	一箱
〃	硝子壜（授乳用ノモノ）	一箱
〃	化學調合品	二箱
〃	眞鍮製品（電灯用ノモノ汐濡損傷）	一箱
〃	層脂（汐濡）	一箱
N/M	電氣スタンド（鐵製ノモノ汐濡錆付）	一箱
〃	敷物（藺製）	一包
〃	鐵瓶	二箱
〃	寫眞器用三脚（眞鍮製ノモノ）外一點	三箱
〃	硝子壜（授乳用ノモノ汐濡）	一箱
〃	魔法壜（汐濡ノモノ錆付）	七箱
〃	硝子製品（水差）	一箱
同（コップ）		一箱
N/M	箱材ベニヤ板（汐濡損傷）	十束
〃	錫鑞葉鐵（錆付ノモノ）外一點	十箱
〃	短靴（帆布製ノモノ汐濡）	一箱
D M	自轉車用チューブ外一點	一箱
ON7704	平織晒綿布及同端切	一梱
〈GOS〉	花火（汐濡）	一箱
NO832	アルメン、クリーム）	一箱
S G	スチール、バー	二束
NO100	壁紙（見本）外二點	一箱
AMICO	活動寫眞器部分品（錆付）外二點	一箱
SHOKAI	カッサヴァルート	一袋
A/D	子供用三輪車（鐵製部分品錆付）外一點	一箱
〈S〉 KOBE	子供用三輪車（鐵製部分品錆付）外三點	一箱
c〈CST〉N※1	機械部分品	一箱
〈EAD〉 S 23	電球	一箱
〈5/6〉 5/6	短靴（帆布製ノモノ）	一箱
c〈45〉 1207	石鹸	一袋
〈KBA〉	コレラワクチン外三點	一箱
T T	鉛筆	一箱
KOBE	箱詰外一點	三箱
F S M	石綿及セメント瓦外三點	六箱
OSAKA ※3	肥料	一箱
JOHN ONS CO	折疊式ボール兩ホーブ、スチール	一括
R〈5〉B		一卷
天弘研究所		
〈T〉		
〃		
野澤商店		
〈TG〉 N/M		
〃		

第2511號

〈C.W.〉 J. WITTOKOWSKI & CO N.M A H E

〈HY〉 641 N.M

(M) KO.ISE N.M 〃

〈TM〉 IWATASHOTEN 5—CHO ME KAIGAN DORI KOBE

〈BN〉 Y K D N & CO 49260 H V D D BATAVIA 221/222 N/M

(Y) D N & CO 46971/3 46975 46977

〈5032/37〉 198 KYWRA & CO ※21

〈OE〉 ※2 K E W LYDG ※1 HVDD BATAVIA 225

〈F 2000 R〉 Y K ※10/12

〈SK〉 40

綿製袋 一枚
葡萄酒(見本) 一箱
薪 材 五箇
蓄 音 器 一箱
電 球 一箱
薪 材 二百五十本
メリヤス用鐵針 一箱
故木綿天幕 三包
鐵棒外一點 一叺
屑チンプレート 二籠
ウォスキー 一箱
萬年ペン外一點 一箱
革製ベルト外九點 一箱
香水外三點 二箱
壜ノ屑キャップ(鐵製ノモノ) 二十八箱
故ハンマー外一點 二包
オイル、セパレーター部分品 五箱
屑硝子 二箱
空木箱 一箱
空樽 一箇
製圖用紙外四點 一箱
香水 一箱
フイルム、コッピ、レコード外一點 三箱
陶器鉢(損傷) 一箱

〈EAO〉 52 OSAKA

〈NS〉 170 N/M

故フイルム、ケース 一箱
機械油(見本) 一罐
眼鏡(セルロイド絲ノモノ) 一箱
スチール、バイブ(錆付) 一本
葡萄酒 一樽
同 二樽
同 二樽
ギター(損傷) 一罐
陶器 六箱

〈CWY〉 N/M KOBE 1/25

〈J R〉 K KOBE

SENGU YOKOHAMA 22/8 1196/1201

機械部分品 一箱
化學調合品(中味減少) 二十五箱
麻雀外一點 一包
ギート及スピリット、ビイン(汐濡) 一箱
故綿絲機械(汐濡) 十箱

1/10

◎工場財團

札幌市北四條西三丁目一番地斜里電氣株式會社ヨリ斜里郡斜里村大字斜里村番外地斜里川堤防敷地同上字越川幾品川堤防敷地内斜里電氣株式會社發電所ニ屬スル地上權ノ目的タル土地、建物機械器具ニ付新ニ工場財團ニ屬セシメタルニ因リ工場財團目錄變更ノ登記申請アリタリ仍テ新ニ右財團ニ屬スヘキ動産ニ付權利ヲ有スル者又ハ差押、假差押若クハ假處分ノ債權者ハ本公告掲載ノ日ヨリ三十五日以内ニ其權利ヲ當廳ニ申出ツヘシ

但シ新ニ工場財團ニ屬セシメタル目錄ハ當廳ニ備付アリ關係者ノ閲覧ニ供ス

昭和十年五月二十日

網走區裁判所斜里出張所

◎政府米賣却事務所及賣却手續

昭和十年五月農林省告示第百五十號ニ依リ賣却スル政府米ノ賣却事務所及賣却手續左ノ如シ

一 賣却事務所

東京 東京市深川區潮園町二番地農林省東京米穀事務所

大阪 大阪市大正區船町一番地農林省大阪米穀事務所

門司 門司市大久保三千七百五十二番地ノ一農林省門司米穀事務所

名古屋 名古屋市南區大江町一番地ノ五農林省名古屋米穀事務所

神戸 神戸市兵庫區川崎町九十三番地農林省神戸米穀事務所

二 手續

一 買受心得書

買受ノ申込ヲ僞サントスル者ハ別ニ定ムル樣式ノ買受申込書ヲ當該賣却事務所ニ提出スヘシ

二 買受申込人ハ一俵(叺)ニ付金一圓以上ノ申込保證金ヲ現金又ハ無記名邦貨國債ヲ以テ納付スヘシ

申込保證金ハ契約成立ト同時ニ之ヲ契約保證金ト僞シ現金ニ限リ之ヲ買受代金ニ充當ス

三 一口ノ買受申込數量左ノ如シ

(イ) 賣却番號ノ全數量ヲ以テ一口ノ申込數量ト指定シタルモノニ付テハ其全數量

(ロ) 前號以外ノ賣却番號ニ付テハ百俵(叺)以上

四 賣却ノ決定ハ左ノ方法ニ依ルモノトス

(イ) 三ノ(イ)號ニ該當スルモノニ付テハ豫定價格以上ノ申込中最高價格ノ申込ヲ以テ決定ス二以上ノ同一價格ノ申込アリ決定シ得サルトキハ政府ニ於テ抽籤ニ依リ之ヲ決定ス

(ロ) 三ノ(ロ)號ニ該當スルモノニ付テハ豫定價格以上ノ申込中最高價格ノ申込ヨリ其賣却番號ノ總數量ニ滿ツルマテ順次刺當ヲ決定ス

此場合ニ於テ最後ニ至リ二以上ノ同一價格ノ申込アリ決定シ得サルトキハ政府ニ於テ抽籤ニ依リ之ヲ決定ス最後ノ刺當ヲ受ケタル者其刺當數量ノ申込數量ニ滿タサルコトアルモ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

賣却決定ノ表示ハ當該賣却事務所ニ於ケル掲示ニ依リ之ヲ行フ

五 賣却ヲ決定セラレタル者ハ遲滯ナク別ニ定ムル樣式ノ記載書ヲ提出シ代金ヲ納入シタル日ヨリ其翌日ヲ起算トシ

丹尾 宏 同郡同町大通西五丁目九十五番地
河原 豊治 同郡同町北二條東一丁目一番地
監査役
伊谷半次郎 同郡同町大通西二丁目二十五番地
小澤信次郎 同郡同町北二條東一丁目百六十九番地
右昭和十年三月十八日登記 野付牛區裁判所

◉東海海運株式會社變更
一東海役全員任期滿了ノ處昭和十年二月二十八日左者再選重任ス
山際錢元治郎元治村大字元治字元治濱二百七十五番地 田代治良吉同上所在尾崎壽平同上二百七十四番地 齋藤三代吉敷香郡敷香町大字敷香字本通北一丁目十七番地 小林徐平豐原郡豐原町大字本通南二丁目九番地
昭和十年二月二十八日敷香郡敷香町大字敷香字河岸通南三丁目十六番地ノ支店ヲ左ニ移轉ス
敷香郡敷香町大字敷香字東一條北四丁目二十番地
右昭和十年三月十四日登記 豐原區裁判所元泊出張所

◉株式會社森田商會變更（支店）
取締役森田達磨田達磨助ハ昭和十年二月二十日各重任ス
右昭和十年三月八日登記 豐原區裁判所敷香出張所

◉法人登記

◉財團法人青島海事協會變更
一理事鎌目謙吉ハ昭和十年四月十四日退任シ同伊崎清 青島營州路六號
右昭和十年四月十八日登記 在青島日本帝國總領事館

◉社團法人新京聖愛會變更
一昭和十年三月二十五日左記ノ者理事ニ重任ス
藤岡 忠藏 新京老松町三丁目九番地
赤羽 一二 新京吉野町一丁目五番地
清水結之助 新京吉野町一丁目二十五番地
藤崎 吉藏 新京吉野町一丁目十二番地
菊地 侊市 新京中央通二十六番地
右昭和十年三月十八日登記 新京地方法院

◉社團法人新京聖愛會變更
一昭和十年三月二十五日左記ノ者理事ニ重任ス
赤羽 一二 新京老松町三丁目九番地
藤岡 忠藏 新京吉野町一丁目五番地
清水結之助 新京吉野町一丁目二十五番地
藤崎 吉藏 新京吉野町一丁目十二番地
菊地 侊市 新京中央通二十六番地
會ヲ代表スヘキ理事 赤羽一二

◉財團法人海事協會變更
一理事鎌目謙吉ハ昭和十年四月十四日退任シ同伊崎清 青島營州路六號
右昭和十年四月十八日登記 在青島日本帝國總領事館

◉株式會社森田商會變更（支店）
取締役森田達磨田達磨助ハ昭和十年二月二十日各重任ス
右昭和十年三月八日登記 豐原區裁判所敷香出張所

◉法人登記

◉財團法人青島海事協會變更
一理事鎌目謙吉ハ昭和十年四月十四日退任シ同伊崎清 青島營州路六號
右昭和十年四月十八日登記 在青島日本帝國總領事館

◉社團法人新京聖愛會變更
一昭和十年三月二十五日左記ノ者理事ニ重任ス
赤羽 一二 新京老松町三丁目九番地
藤岡 忠藏 新京吉野町一丁目五番地
清水結之助 新京吉野町一丁目二十五番地
藤崎 吉藏 新京吉野町一丁目十二番地
菊地 侊市 新京中央通二十六番地
會ヲ代表スヘキ理事 赤羽一二

◉桐生市酒類小賣商業組合變更
一組合員新井多三次ハ昭和十年三月九日其ノ住所ヲ桐生市天神町一丁目二百十九番地ト變更
昭和十年三月十三日 組合員谷田貝通之介ハ持者同日新ニ加入ス
保證金額金二百圓 糸井義光 桐生市旭町百八十七番地
一同日組合員鷹巣多一ハ持分ノ内一口ヲ讓渡シ保證金額ヲ金三十圓ト變更シ之ヲ讓受ケタル左ノ者同日新ニ加入ス
保證金額金十圓 正田茂八 桐生市濱松町一丁目八百十七番地
一同日左ノ者新ニ組合員ニ加入ス
保證金額金十圓 木村雄吉 桐生市永楽町二丁目千二百七十七番地
一組合員木村慶作ハ昭和十年三月六日死亡ニ因リ脱退ス
昭和十年三月十八日登記 新田區裁判所桐生出張所

◉上田浴場商業組合變更
監事山本利八金子友吉ハ昭和十年二月二十日辭任ス 同日左ノ者新ニ監事ニ就任ス
山本米治 長野縣上田市大字常入八百八十八番地
金子友吉 同縣同市大字上田四千百五十九番地
昭和十年三月二日登記 上田區裁判所

◉商業組合設立
一名稱 奈良酒類醤油小賣業組合
一事務所 奈良市福智院町二十四番地
一目的 酒類及醤油小賣商業ノ改良發達ヲ圖ル爲共同ノ施設ヲ爲スコト
一地區 奈良縣奈良市添上郡大安寺村及東市村
一設立認可ノ年月日 昭和九年九月十九日
一出資ノ總口數 二百口
一拂込ミタル出資ノ總額 金一千圓
一出資拂込ノ方法 第一回拂込ニ口ニ付金五圓ト第二回以後ノ拂込ハ理事ニ於テ必要アルトキハ理事會ノ決議ニ依リ隨時拂込ヲ爲サシムルモノトス
一理事ノ氏名住所
今西清兵衛 奈良市福智院町二十四番地
井上平藏 同市今御門町十一番地

◉福井縣木炭卸商業組合變更
一昭和十年三月十二日地區ヲ左ノ如ク變更ス
福井縣
右昭和十年三月十九日登記 福井區裁判所

◉商業組合設立
名稱 佐賀縣化粧品商業組合
一事務所 佐賀市蓮池町七十六番地
一目的 化粧品商業ノ改良發達ヲ圖ル爲共同ノ施設ヲ爲ス
一地區 佐賀市一圓及隣接地ノ佐賀郡巨勢村大字高尾區佐賀郡北川副村區佐賀郡嘉瀬村區佐賀郡久保田村區佐賀郡高木瀬村區佐賀郡木庄村區
一設立許可ノ年月日 昭和十年一月二十八日
一出資ノ總口數 二百五十口
一出資拂込ノ方法 第一回ニ付金五圓ト第二回以後ノ拂込ハ理事ニ於テ必要アルトキハ理事會ノ決議ニ依リ隨時拂込ヲ爲サシムルモノトス
一理事ノ氏名住所
小部松一郎 佐賀市西魚町八七番地
内田三郎 佐賀市白山町六七番地
中原儀三 佐賀市松原町七番地
中野子正人 佐賀市白山町二三番地
友員儀助 佐賀市松原町四七番地

◉四日市市米穀商業組合變更
一昭和十年二月二十日拂込ミタル出資ノ總額ヲ金八千圓ト變更ス
昭和十年三月六日登記 四日市區裁判所

◉商業組合設立
名稱 佐賀縣化粧品商業組合
一事務所 佐賀市蓮池町七十六番地
一目的 化粧品商業ノ改良發達ヲ圖ル爲共同ノ施設ヲ爲ス
一地區 佐賀市一圓及隣接地ノ佐賀郡巨勢村大字高尾區佐賀郡北川副村區佐賀郡嘉瀬村區佐賀郡久保田村區佐賀郡高木瀬村區佐賀郡木庄村區
一設立許可ノ年月日 昭和十年一月二十八日
一出資ノ總口數 二百五十口
一出資拂込ノ方法 第一回ニ付金五圓ト第二回以後ノ拂込ハ理事ニ於テ必要アルトキハ理事會ノ決議ニ依リ隨時拂込ヲ爲サシムルモノトス
一理事ノ氏名住所
小部松一郎 佐賀市西魚町八七番地
内田三郎 佐賀市白山町六七番地
中原儀三 佐賀市松原町七番地
中野子正人 佐賀市白山町二三番地
友員儀助 佐賀市松原町四七番地

◉工業組合登記
一名稱 兵庫縣輸出布帛製品工業組合聯合會
一事務所 神戸市神戸區京町八十一番地
一目的 所屬組合ノ共同ノ利益ノ增進ヲ圖ル
一地區 兵庫縣一圓
一設立許可年月日 昭和十年二月七日
一出資ノ總口數 二十口
一拂込ミタル出資ノ總額 金一千圓也
一出資一口ノ金額 金二百圓也
一出資拂込ノ方法 出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金五十圓トス 第二回以後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金中ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外其ノ時期金額及方法ハ總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム
一理事ノ氏名住所
加藤源次 神戸市神戸區北長狹通三丁目十番屋敷
亀井臻 神戸市葺合區八幡通二丁目一番地
藤澤能太郎 神戸市葺合區神都通二丁目三十番屋敷
大野守吉 神戸市神戸區三宮町一丁目百六十九番地
野中勇次郎 神戸市葺合區琴緒町五丁目百七十四番屋敷
福田富直 神戸市湊東區荒田町一丁目七百十六番屋敷ノ六十九
小泉秋作 神戸市林田區五番町二丁目七十八番屋敷
長谷川智 兵庫縣武庫郡住吉村字淵新田九
一監事ノ氏名住所
近藤仁三郎 神戸市葺合區八幡通五丁目百二十番屋敷
矢本一岩次郎 神戸市葺合區琴緒町五丁目二百
一理事三保幹太郎ハ昭和十年三月十五日辭任ス
右昭和十年三月十九日登記 神戸區裁判所

◉工業組合聯合會設立
一名稱 兵庫縣輸出布帛製品工業組合聯合會
一事務所 神戸市神戸區京町八十一番地
一目的 所屬組合ノ共同ノ利益ノ增進ヲ圖ル
一地區 兵庫縣一圓
一設立許可年月日 昭和十年二月七日
一出資ノ總口數 二十口
一拂込ミタル出資ノ總額 金一千圓也
一出資一口ノ金額 金二百圓也
一出資拂込ノ方法 出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金五十圓トス 第二回以後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金中ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外其ノ時期金額及方法ハ總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム
一理事ノ氏名住所
川崎虎三郎 佐賀市水ケ江町二五九番地
右昭和十年三月十四日登記 佐賀區裁判所

◉家畜保險組合登記
一組合員家畜保險組合變更
監事平岩一八ハ昭和十年三月十三日死亡セリ
昭和十年三月十九日登記 柏原區裁判所

◉工業組合登記
一名稱 兵庫縣輸出布帛製品工業組合聯合會
一事務所 神戸市神戸區京町八十一番地
一目的 所屬組合ノ共同ノ利益ノ增進ヲ圖ル
一地區 兵庫縣一圓
一設立許可年月日 昭和十年二月七日
一出資ノ總口數 二十口
一拂込ミタル出資ノ總額 金一千圓也
一出資一口ノ金額 金二百圓也
一出資拂込ノ方法 出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金五十圓トス 第二回以後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金中ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外其ノ時期金額及方法ハ總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム
一理事ノ氏名住所
川崎虎三郎 佐賀市水ケ江町二五九番地
右昭和十年三月十四日登記 佐賀區裁判所

◉社團法人神戸及大阪フォーレンチャンバーオブコンマース變更
一理事英國人イーダブルユージェームス昭和十年三月十五日重任ス
右昭和十年三月十九日登記 神戸區裁判所

◉日本組合多國基督教會伝道社團變更
一理事加藤達雄ハ昭和十年三月四日死亡ス
右昭和十年三月十九日登記 神戸區裁判所

◉西原製藥社變更
一昭和十年二月二十八日資產總額ヲ左ノ通變更ス
一金三千八百十七圓十四錢也
昭和十年三月十四日登記 豐橋區裁判所豐川出張所

◉財團法人三重縣千城會變更
一理事井上政吉ハ昭和十年三月十五日辭任シ同日左ノ者理事ニ就任ス
理事 南雲親一郎 津市佐伯町三百七十四番地
理事 堀雲親一郎 津市佐伯町三百七十四番地

◉財團法人三重縣國防協會變更
一理事井上政吉ハ昭和十年三月十五日辭任シ同日左ノ者理事ニ就任ス
理事 南雲親一郎 津市佐伯町三百七十四番地

◉滋賀縣瓦工業組合變更
一組合員中田長八ハ昭和十年三月十五日組合ノ承諾ヲ經テ持分全部ヲ讓渡シテ脱退シ之レヲ讓受ケタル左ノ者同日新ニ加入ス
保證金額金二十圓 中田林平 津名郡鳥飼村
鳥飼浦平七百二十二番地
組合員足澤源吉ハ昭和十年三月十五日組合ノ承諾ヲ經テ持分全部ヲ讓渡シテ脱退シ之レヲ讓受ケタル左ノ者同日新ニ加入ス
保證金額金二十圓 里深泥夫 三原郡榎列村
幡多上組千三十八番地
昭和十年三月十五日組合ノ承諾ヲ經テ左ノ者新ニ加入ス
保證金額 北岸佐吉 津名郡鮎原村
中村千二百二十六番地
保證金額金二十圓 向正一 三原郡津井村二
千三百五十七番地ノ二
保證金額金二十圓 宮崎米藏 同郡八木村發
宜上組千四十番地
組合員福原三吉ハ昭和十年三月十五日組合ノ承諾ヲ經テ持分ノ一部ヲ讓渡シ保證金額金六十圓ト變更シ之レヲ讓受ケタル左ノ者同日新ニ加入ス
保證金額金二十圓 天野柳平 三原郡榎村下
組二百六十六番屋敷
保證金額金二十圓 宇藤久吉 同郡松帆村筒
仮野樂山組二百八十六番地
昭和十年三月十九日登記 洲本區裁判所市村出張所

◉名古屋紡織工業組合變更
理事ニ昭和十年三月十四日左ノ者就任ス
伊賀雄 名古屋市中區葛町二十一番地
右昭和十年三月十八日登記 名古屋區裁判所

◉岐阜縣輸出人絹織物工業組合變更
一理事中村吉太郎ハ昭和十年三月九日辭任ス
一昭和十年三月十一日地區ヲ左ノ如ク變更ス
一地區 岐阜縣岐阜市稻葉郡本巣郡羽島郡加茂郡武儀郡山縣郡
昭和十年三月十八日登記 岐阜區裁判所

◉福井輸出織物染色工業組合（變更）
昭和十年二月二十五日總會ニ於テ增口申込ヲ承認シ同年三月十一日拂込濟ニ付出資ノ總口數及拂込ミタル出資ノ總額ヲ左ノ通リ變更ス
出資ノ總口數 一百十七口
拂込ミタル出資ノ總額 金二万九千四百四十圓七十錢
右昭和十年三月十六日登記 福井區裁判所

◉大日報德社變更 一昭和十年三月十五日資產總額ヲ金一万四千五百十九圓七錢ト變更ス
右昭和十年三月十八日登記 掛川區裁判所森町出張所

◉財團法人服部奈良財團變更
理事ニ昭和十年三月十八日左ノ者就任ス
開嘉郎 岡崎市伊賀町字地藏ケ入五十一番地
右昭和十年三月十九日登記 岡崎區裁判所

◉財團法人大阪銀行集會所變更
一昭和十年二月二十八日目的ヲ左ノ如ク變更
目的 大阪市内ニ本店若クハ支店ヲ有スル銀行ヲ以テ組織セラレ銀行及經濟ニ關スル事項ヲ攻究スルヲ目的トス

◉財團法人私立大阪商業學校變更
一理事原田六郎ハ昭和十年三月十一日退任シ同阿部房次郎伊藤忠三郎伊藤忠三武田直之助ハ同日重任シ左記ノ者同日理事ニ就任ス
清水大樹 大阪市此花區上福島北二丁目四十九番地
右昭和十年三月十三日登記 大阪區裁判所

◉社團法人神戸及大阪フォーレンチャンバーオブコンマース變更
一理事英國人イーダブルユージェームス昭和十年三月十五日重任ス
右昭和十年三月十九日登記 神戸區裁判所

◉日本組合多國基督教會伝道社團變更
一理事加藤達雄ハ昭和十年三月四日死亡ス
右昭和十年三月十九日登記 神戸區裁判所

◉西原製藥社變更
一昭和十年二月二十八日資產總額ヲ左ノ通變更ス
一金三千八百十七圓十四錢也
昭和十年三月十四日登記 豐橋區裁判所豐川出張所

◉財團法人三重縣千城會變更
一理事井上政吉ハ昭和十年三月十五日辭任シ同日左ノ者理事ニ就任ス
理事 堀雲親一郎 津市佐伯町三百七十四番地
理事 南雲親一郎 津市佐伯町三百七十四番地

◉財團法人三重縣國防協會變更
一理事井上政吉ハ昭和十年三月十五日辭任シ同日左ノ者理事ニ就任ス
理事 南雲親一郎 津市佐伯町三百七十四番地

◉滋賀縣瓦工業組合變更
一組合員中田長八ハ昭和十年三月十五日組合ノ承諾ヲ經テ持分全部ヲ讓渡シテ脱退シ之レヲ讓受ケタル左ノ者同日新ニ加入ス
保證金額金二十圓 中田林平 津名郡鳥飼村
鳥飼浦平七百二十二番地
組合員足澤源吉ハ昭和十年三月十五日組合ノ承諾ヲ經テ持分全部ヲ讓渡シテ脱退シ之レヲ讓受ケタル左ノ者同日新ニ加入ス
保證金額金二十圓 里深泥夫 三原郡榎列村
幡多上組千三十八番地
昭和十年三月十五日組合ノ承諾ヲ經テ左ノ者新ニ加入ス
保證金額 北岸佐吉 津名郡鮎原村
中村千二百二十六番地
保證金額金二十圓 向正一 三原郡津井村二
千三百五十七番地ノ二
保證金額金二十圓 宮崎米藏 同郡八木村發
宜上組千四十番地
組合員福原三吉ハ昭和十年三月十五日組合ノ承諾ヲ經テ持分ノ一部ヲ讓渡シ保證金額金六十圓ト變更シ之レヲ讓受ケタル左ノ者同日新ニ加入ス
保證金額金二十圓 天野柳平 三原郡榎村下
組二百六十六番屋敷
保證金額金二十圓 宇藤久吉 同郡松帆村筒
仮野樂山組二百八十六番地
昭和十年三月十九日登記 洲本區裁判所市村出張所

◉名古屋紡織工業組合變更
理事ニ昭和十年三月十四日左ノ者就任ス
伊賀雄 名古屋市中區葛町二十一番地
右昭和十年三月十八日登記 名古屋區裁判所

◉岐阜縣輸出人絹織物工業組合變更
一理事中村吉太郎ハ昭和十年三月九日辭任ス
一昭和十年三月十一日地區ヲ左ノ如ク變更ス
一地區 岐阜縣岐阜市稻葉郡本巣郡羽島郡加茂郡武儀郡山縣郡
昭和十年三月十八日登記 岐阜區裁判所

◉福井輸出織物染色工業組合（變更）
昭和十年二月二十五日總會ニ於テ增口申込ヲ承認シ同年三月十一日拂込濟ニ付出資ノ總口數及拂込ミタル出資ノ總額ヲ左ノ通リ變更ス
出資ノ總口數 一百十七口
拂込ミタル出資ノ總額 金二万九千四百四十圓七十錢
右昭和十年三月十六日登記 福井區裁判所

◉財團法人高田愛光院變更
一昭和十年三月五日左記ノ者理事ニ就任ス
松山碧雲 三重縣三重郡内部村大字其家四十七番地
一賀宗高田派十萬人講財團變更
一昭和十年三月二日左記ノ者理事ニ就任ス
栗原隆敦 三重縣三重郡常磐村大字赤堀二千九番地
昭和十年三月八日登記 安濃津區裁判所

◉財團法人眞宗世雜教社（變更）
一昭和十年三月十七日資產ノ總額ヲ左ノ如ク變更ス
一金二万二千三百二十六圓五十錢
一山林一町四段七畝七歩
右昭和十年三月十九日登記 尾道區裁判所甲山出張所

◉財團法人鳥取縣給藥會變更
一理事奥村輝ハ昭和十年三月十三日辭任シ其補欠トシテ總裁ノ囑託ニ因リ昭和十年三月十三日左記ノ者理事ニ就任セリ
理事 荒巻正修 鳥取市大字行德百二十四番地
右昭和十年三月十九日登記 鳥取區裁判所

◉島根縣畜産職員互助會變更
一左記ノ者昭和十年三月十八日理事ニ就任ス
淵井榮吉 松江市南田町百五十六番地ノ一
右昭和十年三月十八日登記 松江區裁判所

◉財團法人明正寺保存會
一名稱 財團法人明正寺保存會
一事務所 福岡縣飯塚市飯塚千二百六十七番地
一目的 明正寺ノ建物其他工作物ノ修繕增築改變及佛像其他什物ノ保存新調ノ爲メ必要ナル費用ヲ供給シ同寺ヲ永久ニ維持スルヲ目的トス
一設立許可ノ年月日 昭和十年一月二十三日
一資產ノ總額 金一万四百二十一圓八十一錢
一理事ノ氏名住所
柳山六太郎 飯塚市飯塚千二百六十七番地
同 貞英 同所千百三十二番地
平野佐太郎 飯塚市穆前二百九十五番地
古川林吉 飯塚市飯塚千六百一番地
藤井亮次 同所七百二十八番地
右昭和十年三月六日登記 福岡區裁判所

◉存立時期
昭和十年三月十二日登記 無期限

◉社團法人高熊郡教育會變更
一理事篠崎勝之助ハ昭和十年三月十日死亡ス
昭和十年三月十八日登記 飯塚區裁判所

第2511号

本文

一監事高野新太郎滾山變兵衛ハ昭和十年二月二十六日重任シ左記ノ者同日監事ニ就任ス
細野作造　比企郡伊草村大字下伊草百六十四番地
昭和十年三月二十日登記
川越區裁判所中山出張所

◉保證責任南吉見信用販賣購買組合變更
一昭和十年二月二十五日補欠ニ因リ左ノ者理事ニ就任ス
田中武雄　比企郡南吉見村大字大串二千三百十一番地

◉有限責任松山町信用組合變更
一理事小林太郎本良作吉田友一郎野村和三郎小熊三五郎松本良作吉田友一郎野村和三橋毛太郎横田常吉伊藤八五郎栗原金一高島良策高森柳澤源次郎村田敬助竹内岩三郎ハ昭和十年二月十一日重任シ左記ノ者同日理事ニ就任ス
江野爺治　比企郡松山町大字松山町四千三百八十六番地
柳澤親　同郡同町大字東平二千百五十二番地
一監事鈴木英次郎ハ昭和十年二月十一日退任シ同喜藤忠平山石崎歌吉利根川太平福島和造伊藤健次郎小松原島田延德ハ同日重任ス
昭和十年三月二十日登記
熊谷區裁判所松山出張所

◉保證責任平信用販賣購買利用組合變更
一理事杉川均平池上岩太郎内田嘉治内田六藏ハ昭和十年二月二十三日辭任ス
一理事鉾岸信作中島林七山口與志雄大島久三郎岡野德次郎新井與一郎ハ昭和十年二月二十八日重任シ同日理事ニ就任ス
池上岩太郎　比企郡平村大字西平二百四十七番地
杉川均平　同所千三百六十二番地
内田晴治　同所千二百八十番地
内田六藏　同所六百七十七番地
昭和十年三月二十日登記
熊谷區裁判所小川出張所

◉保證責任大竹購買販賣組合變更
昭和十年三月十八日認可ニ因リ名稱目的及出資拂込ノ方法ヲ左ノ如ク變更ス
保證責任大竹信用販賣購買利用組合
一名稱
一目的
一組合員ニ薫業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
二組合員ト經濟ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及組合員ト同一ノ家ニ在ル者公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル法人若クハ團體ノ貯金ヲ取扱フコト
三加入豫約者ノ貯金ヲ取扱フコト
四組合員ノ委託ヲ受ケ其生薫シタル物ニ加工シ又ハ加工セシテ之ヲ販賣スルコト
五組合員ノ薫業又ハ經濟ニ必要ナル物ヲ買入レ之ニ加工シ若ハ加工セシテ又ハ之ヲ生薫シテ組合員ニ賣却スルコト
六組合員ヲシテ薫業又ハ經濟ニ必要ナル設備ヲ利用セシムルコト
七農業倉庫業法ニヨリ農業倉庫ノ經營ヲ爲スコト
一出資拂込方法中出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付「金六圓トス」トアルヲ金六圓以上ト變更ス
昭和十年三月二十日登記
佐倉區裁判所成田出張所

◉有限責任水上村信用販賣購買利用組合(變更)
監事任期滿了ニ付昭和十年二月二十八日改選ノ結果内藤業作前田利狀鯨岡萬吉ハ各重任ス
右昭和十年三月二十日登記
一宮本郷區裁判所廳南出張所

◉保證責任西畑信用販賣購買利用組合變更
一監事陽平次岡田丑之助君塚權ハ昭和十年二月二十五日各重任ス
昭和十年三月十九日登記

◉保證責任上邊信用販賣購買利用組合變更
一監事任期滿了ニ付改選昭和十年三月一日西川謙治小駒輝代治ハ各重任シ同日左記ノ者新任ス
高梨七藏　真隅郡上邊村横山四百四番地
磯野義祐　同郡同村下大多喜三千三百六十八番地
昭和十年三月二十日登記
一宮本郷區裁判所大多喜出張所

◉保證責任館野村信用購買販賣組合變更
一理事飯田要藏井上七郎ハ昭和十年二月二十二日各重任シ同日左記ノ者理事ニ新任ス
渡邊巖　安房郡館野村安布里七二一番地
小澤三郎　同村山本八六二番地
右昭和十年三月二十日登記
北條區裁判所

◉保證責任勝山町信用販賣購買利用組合變更
一監事任期滿了ニ付昭和十年二月二十四日左ノ者ヲ選任シ同日各就任ス
鈴木宮藏　同所千七百五番地
重田重三郎　安房郡勝山町下佐久間三千三百八番地
松山　甚藏　同町龍島七十七番地
昭和十年三月二十日登記
北條區裁判所勝山出張所

◉保證責任天津信用販賣購買利用組合變更
一監事長谷川邦治吉野清小磯晉松ハ昭和十年二月二十六日重任ス
昭和十年三月二十日登記
北條區裁判所鴨川出張所

◉保證責任大須賀村信用販賣購買利用組合變更
一理事任期滿了ニ付佐藤喜和藏高柳廣吉ハ昭和十年二月十八日重任シ左者同日新ニ理事ニ就任ス
高橋節之助　水戸市天王町九三一番地
監事　渡邊　健　東茨城郡渡里村堀一九二番地
右昭和十年三月十九日登記
水戸區裁判所

◉有限責任安房信用販賣購買利用組合解散
一昭和十年三月十六日總會ノ決議ニヨリ解散ス
昭和十年三月二十日登記
水戸區裁判所鉾田出張所

◉保證責任水府鹽草耕作者購買組合變更
理事中村哲藏ハ昭和十年一月二十二日辭任ス
昭和十年三月十八日登記
太田區裁判所

◉有限責任大子町信用販賣購買利用組合變更
一理事相澤勇介ハ昭和十年二月十日辭任ス
昭和十年三月十八日登記
太田區裁判所大子出張所

◉保證責任東村信用販賣購買利用組合變更
昭和十年二月二十五日決議同年三月十八日認可ニヨリ出資一口金額出資拂込ノ方法中金額ヲ左ノ如ク變更セリ
一出資一口ノ金額ヲ十圓
一出資第一回ノ拂込金額一口一圓
一出資第一回後出資拂込一口ヲ一圓
右昭和十年三月二十日登記
土浦區裁判所

◉無限責任牛久信用購買販賣組合變更
一監事全員任期滿了ニ因リ昭和十年二月一日全員重任シ左者補欠トシテ同月二日理事ニ就任ス
塚崎初太郎　稻敷郡牛久村牛久七二番屋敷
右昭和十年三月二十日登記
土浦區裁判所牛久出張所

◉保證責任販賣購買利用組合谷原農業倉庫變更
一補欠トシテ昭和十年一月二十四日左ノ者就任ス
理事　染谷時三郎　筑波郡谷井田村山谷二六番地
一監事染谷元吉染谷時三郎ハ昭和十年一月十八日辭任シタルニ依リ之カ補欠トシテ同年一月二十四日左ノ者就任ス
監事　高野龍太郎　筑波郡小張村京市野澤二九八番地
監事　沼尻　保　同郡板橋村大和田三三番地
昭和十年三月二十日登記
土浦區裁判所谷田部出張所

◉有限責任根本信用購買販賣利用組合變更
一理事全員任期滿了ニ付昭和十年二月二十八日沼崎弘之助重松秋原仙太郎吉岡率太郎ハ重任シ同年三月一日左者新任ス
理事　池田源太郎　稻敷郡根本村下根本二六三五番地ノ一
理事　本橋　篤　同所七二九九番地
昭和十年三月二十日登記
龍ケ崎區裁判所

◉保證責任東村信用販賣購買利用組合變更
昭和十年二月二十五日決議同年三月十八日認可ニヨリ出資一口金額出資拂込ノ方法中金額ヲ左ノ如ク變更セリ
一出資一口ノ金額ヲ一圓
一出資第一回ノ拂込金額一口一圓
一出資第一回後出資拂込一口ヲ一圓
右昭和十年三月二十日登記
土浦區裁判所

◉無限責任牛久信用購買販賣組合變更
一監事全員任期滿了ニ因リ昭和十年二月一日全員重任シ左者補欠トシテ同月二日理事ニ就任ス
塚崎初太郎　稻敷郡牛久村牛久七二番屋敷
右昭和十年三月二十日登記
土浦區裁判所牛久出張所

◉有限責任販賣組合取手農業倉庫變更
一理事福田勝助ハ昭和十年一月十三日辭任シ同月二十日左ノ者新任ス
中村權太郎　北相馬郡小文間村二八六番地
海老原元吉　同郡六郷村毛有三九六番地
一監事全員任期滿了ニ付同年一月二十日結城四郎重任シ同日左ノ者新任ス
永山孝太郎　北相馬郡小文間村一二一〇番地
福田　埴得　同郡寺原村寺田一八七一番地
青芳　僕助　同郡寺原村寺田一八七一番地
昭和十年三月十九日登記
龍ケ崎區裁判所取手出張所

◉有限責任五町田信用販賣購買利用組合變更
一任期滿了ニ付昭和十年二月十八日理事監事全員再選ス
昭和十年三月二十日登記
麻生區裁判所

◉保證責任犀平信用販賣購買利用組合變更
一理事缺員ニ付昭和十年一月二十一日左者新ニ就任ス
鈴木一郎　眞壁郡黒子村辻二二七八番地
右昭和十年三月十八日登記
下妻區裁判所

◉保證責任眞壁信用販賣購買利用組合變更
一理事稻葉陽十郎大關孫三郎猪瀬英之藏市塚市三郎山中松太郎落合市太郎ハ昭和十年一月十四日重任ス
一監事倉橋三郎小島瀧平池田德一郎臼井新太郎市塚喜一郎ハ同日重任ス
右昭和十年三月十八日登記
下妻區裁判所眞壁出張所

◉有限責任下結城信用購買販賣利用組合變更
一監事石塚三郎宮本武雄大里德松武藤耕輔ハ昭和十年一月三十日重任ス
昭和十年三月二十日登記
下妻區裁判所蕗田出張所

◉保證責任施沼町信用購買販賣利用組合變更
一理事大穂征次大藤民次郎石川金次郎吉田宗四郎寛利作鬱田時三郎渡邊藤一郎ハ昭和十年一月十五日重任ス
一監事小林安吉伊藤金五郎福田信吉ハ重任ス

◉保證責任飯倉利用組合鹿沼農業倉庫變更
一理事福田代造柳田辨造藤田藤吉大出新作星野四郎重任ス
一監事黒川貞司岩本啓喜ハ同日退任シ渡邊七造大穂宗次郎宇賀神金作ハ同日重任シ同日左記ノ者監事ニ就任ス
寶藤九郎　新館十六番地
仲田清二郎　上都賀郡東大蹟村大字引田七百七番地
昭和十年三月二十日登記
宇都宮區裁判所鹿沼出張所

◉保證責任下江川村信用販賣購買利用組合變更
一昭和十年三月十五日自的中「農業」ノ下ニ「倉庫業」ヲ加フ
昭和十年三月十九日登記
大田原區裁判所烏山出張所

◉保證責任南押原村信用販賣購買利用組合變更
一理事石塚聰作野中登一郎鈴木作之進寺内多一郎藤江儀作ハ昭和十年一月二十九日重任シ左記ノ者同日新ニ理事ニ就任ス
鈴木太市郎　上都賀郡南押原村大字禮二百二十五番地
橋本政之進　上都賀郡南押原村大字鹿和田六百六十三番地
一監事鈴木太一郎ハ昭和十年一月二十九日退任シ早乙女良平關部藤一郎寺内政左郎藤江久吉ハ同日重任シ左記ノ者同日新ニ監事ニ就任ス
益子三郎　上都賀郡南押原村大字禮八百七十七番地
昭和十年三月二十日登記
橋本區裁判所西方出張所

◉保證責任金井信用購買組合變更
一監事都丸治平岸義三都丸太平ハ昭和十年一月二十八日退任シ左記ノ者同日監事ニ就任ス
西山　熊七　群馬郡金島村大字南牧九十二番地
奈良場常五郎　同郡同村大字金井千九百八十八番地ノ二
都丸　敏二　同所二千百四十三番地
昭和十年三月十五日登記
前橋區裁判所濱川出張所

◉有限責任南毛牛乳販賣利用組合變更
一理事任期滿了ニ付昭和十年一月二十七日改選ノ結果藤生吏三郎竹内仁次郎山村錦太郎金子角太郎ハ重任シ左者新ニ理事ニ就任ス
遠藤長平　山田郡福岡村大字小平二千七十番地
同郡同村大字淺原千百三番地
石原信吉　同郡大間々町大字桐原甲八百五十三番地
昭和十年三月十八日登記
前橋區裁判所大間々出張所

◉有限責任中川信用販賣組合變更
一監事清水光太郎高橋林八小林彌三郎佐藤德太郎ハ昭和十年二月一日重任シ左記ノ者同日新ニ監事ニ就任ス
鳥羽佐善　群馬郡中川村大字小八木千八百十六番地ノ一

◉保證責任食貿野信用販賣購買利用組合變更
一理事村山莊助松本忍高橋嘉之作須賀源次郎須賀保三小金澤芳作矢島寅吉清塚孫太郎ハ昭和十年一月二十日重任ス
一監事湯淺忠太郎武井峰次郎渡邊覺哉高橋喜任綿貫藏吉鑢田仙次郎平井勝五郎ハ昭和十年一月二十日重任ス
昭和十年三月九日登記

◉保證責任高尾信用販賣購買利用組合更正
一理事高橋豪徳ノ住所ヲ群馬郡新嶋尾村大字新保七百十六番地ト更正ス
昭和十年三月一日登記

◉保證責任生絲販賣組合解散
一理事浦野宗平ハ昭和十年一月二十八日辭任ス
一昭和十年二月十四日監事田中伊兵衛ハ辭任ス
一監事高野新一郎中島鹿藏寺田永四郎ハ昭和十年一月三十日重任シ左記ノ者同日監事ニ就任ス
酒井友造　高崎市八島町十四番地
鈴藤友八　同市九藏町甲百二番地乙百二番地
一理事高山德藏ハ昭和十年一月十八日辭任ス
昭和十年三月十五日登記
高崎區裁判所

◉有限責任下淺間信用組合變更
昭和十年二月一日監事角田巳之作小林元次郎柏原庄作ハ重任ス
昭和十年三月十八日登記
中之條區裁判所

◉保證責任松野信用購買販賣利用組合變更
一理事松永作太郎小田巻久作小田巻辰五郎小田巻良助望月源治岩崎愈友ハ昭和十年一月二十六日重任シ同日左者理事ニ就任ス
海野龍藏　安信郡美和村松野二百三十七番地
一監事小田巻市藏岩崎林藏野崎龜次郎ハ昭和十年二月十一日重任シ左者同日監事ニ就任ス
松永長一　安信郡美和村松野百二十九百五十八番地合併
右昭和十年三月二十日登記
靜岡區裁判所

◉保證責任飯田村信用販賣購買利用組合變更
左記ノ理事及監事ハ昭和十年二月八日各重任ス
理事ノ氏名住所
片平治太郎　毒原郡飯田村山原八六五番地
松永　廣　同郡同村下野一一〇番地
岡　環一　同郡同村山原五五番地
山梨　勇作　同郡同村高橋八七八番地ノ二
井出　源太郎　同郡同村蛭ヶ谷四十五番地
吉川禎太郎　同郡同村山原一番地
澤井　忠平　同郡同村高橋一五八一番地
服部　清　同郡同村西久保新田三一番地
高田義一郎　同郡同村石川一七七番地
赤堀　新助　同郡上村高橋八四七番地
監事ノ氏名住所
佐藤松治郎　毒原郡飯田村高橋八六三番地ノ二
吉川　藤作　同郡同村山原四〇四番地
山梨源太郎　同郡同村高橋一六一〇番地
杉山　曌　同郡同村下野一番地
岡村　久吉　同郡同村高橋三三一番地
右昭和十年三月十八日登記
靜岡區裁判所江尻出張所

特許 2515111 特許

◉保證責任船橋信用販賣購買利用組合變更
理事右間伊右衛門ハ昭和十年三月五日死亡ス
右昭和十年三月十九日登記
證岡區裁判所島田出張所

◉保證責任淀島村信用販賣購買利用組合變更
理事任期滿了ニ付昭和十年二月二十四日重任ス
右昭和十年三月十六日登記　沼津區裁判所

◉保證責任北郷村報德信用販賣購買利用組合變更
昭和十年二月二十日認可ニ依リ同年同月二十三日事務所ヲ左ノ地ニ移轉ス
駿東郡北郷村淨六〇〇番地
監事小野謙雄ハ昭和十年二月二十三日辭任ス
同日左記者監事ニ就任ス
宗伏利一　駿東郡北郷村上野六八一番地
右昭和十年三月二十日登記　沼津區裁判所

◉漆業組合設立
一名稱保證責任伊東町　販賣購買利用組合　一組織保證責任　一區域　田方郡伊東町　一事務所　田方郡伊東町　一目的　一組合員ノ委託ヲ受ケ其ノ生漆シタル物ニ加工シ又ハ加工セシテ之ヲ販賣スルコト　二組合員ノ漆葉又ハ經濟ニ必要ナル物ヲ買入レ之ニ加工シ又ハ加工セシテ若クハ之ヲ生漆シテ組合員ニ賣却スルコト　三組合員ヲシテ漆葉又ハ經濟ニ必要ナル設備ヲ利用セシムルコト　設立ニ付資金三圓以上ト又ハ一口ノ金額金三日昭和九年十月二十四日　一出資一口ノ金額金三十圓　一出資拂込ニ付金三圓以上ト又ハ一口ニ付金三圓以上ト　第一回後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剰餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノト外出資一口毎年一月及七月迄ニ金三圓以上宛拂込ムモノトス　一理事ノ氏名住所　田方郡伊東町岡六九二番地鈴木幸次郎同所　一二四二番地川合鏡郎同町湯川　一八三番地ノ一市川隈作同町玖須鎌田三六番地井戸鏡同所四三八番地大川源太郎五番地豆二四郎同所九二七番地三浦光義同町新井六町玖須美元竹之内一〇六番地ノ二沼田孟之助ノ二江口角太郎同所四一〇番地稲葉義雄同町玖須美元和田七二六番地ノ一高田唯尾同所四九一番地下田與兵衛同町鎌田三六七番地後藤儀次郎

◉保證責任船橋信用販賣購買利用組合變更
昭和十年三月十八日認可ニ因リ名稱變更目的追加及出資拂込方法ヲ左ノ通リ變更ス
一名稱　保證責任船橋信用販賣購買利用組合
一目的中左ノ追加
四組合員ノ委託ヲ受ケ其ノ生漆シタル物ニ加工シ又ハ加工セシテ之ヲ販賣スルコト　五組合員ノ漆葉又ハ經濟ニ必要ナル物ヲ買入レ之ニ加工シ若クハ加工セシテ又ハ之ヲ生漆シテ組合員ニ賣却スルコト　六組合員ヲシテ漆葉又ハ經濟ニ必要ナル設備ヲ利用セシムルコト
一出資拂込方法中左記ヲ追加ス
但シ第二回及第三回ノ出資拂込ニ限リ金一圓以上拂込ムコトヲ得
右昭和十年三月十九日登記
沼津區裁判所伊東出張所

◉有限責任戸田報德信用購買組合變更
昭和十年三月十八日　名稱目的出資拂込ノ方法ヲ左ノ通リ變更ス
名稱　有限責任戸田村信用販賣購買利用組合
目的　一組合員ニ漆葉ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及組合員ニ經濟ノ變遷ニ必要ナル資金ヲ貸付ス　二組合員ニ經濟ノ家ニ在ル者ニ公共團體又ハ營利目的トセサル法人若ハ者ニ貯金ヲ取扱フコト　三加入後約者ノ貯金ヲ取扱フコト　四組合員ノ委託ヲ受ケ其ノ生漆シタル物ニ加工シ又ハ加工セシテ之ヲ販賣スルコト　五組合員ノ漆葉又ハ經濟ニ必要ナル物ヲ買入レ之ニ加工シ若クハ加工セシテ又ハ之ヲ生漆シテ組合員ニ賣却スルコト　六組合員ヲシテ漆葉又ハ經濟ニ必要ナル設備ヲ利用セシムルコト　七農業倉庫業法ニ依リ農業倉庫ヲ營ムコト
出資拂込方法中左記ヲ追加ス
出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金三圓以上トス　第一回後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剰餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノ外出資一口毎年一月及七月迄ニ金三圓以上宛拂込ムモノトス
右昭和十年三月十九日登記
沼津區裁判所戸田出張所

◉保證責任靜岡縣信用組合聯合會變更
理事蔡田豐治郎改次郎三ツ井莊一堀池潔士屋重兄大村幸平原田八郎高橋誠次郎ハ昭和十年二月二十七日重任シ同日新任ス
理事七名住所　靜岡縣志太郡焼津町城之腰五十四番地　靜岡縣志太郡焼津町城之腰五十四番地
右昭和十年三月十九日登記　下田區裁判所

◉保證責任靜島信用組合變更
昭和十年三月十八日認可ニ因リ名稱變更目的追加及出資拂込方法ヲ左ノ通リ變更ス
一名稱　保證責任靜島信用販賣購買利用組合
一目的中左ノ追加
四組合員ノ委託ヲ受ケ其ノ生漆シタル物ニ加工シ又ハ加工セシテ之ヲ販賣スルコト　五組合員ノ漆葉又ハ經濟ニ必要ナル物ヲ買入レ之ニ加工シ若クハ加工セシテ又ハ之ヲ生漆シテ組合員ニ賣却スルコト　六組合員ヲシテ漆葉又ハ經濟ニ必要ナル設備ヲ利用セシムルコト
一出資拂込方法中左記ヲ追加ス
但シ第二回及第三回ノ出資拂込ニ限リ金一圓以上拂込ムコトヲ得
右昭和十年三月十九日登記
沼津區裁判所伊東出張所

◉保證責任淀島信用販賣購買利用組合解散
總會ノ決議ニ因リ昭和十年三月十九日解散ス
右昭和十年三月二十日登記　掛川區裁判所横須賀出張所

◉保證責任龍王信用販賣購買利用組合變更
理事藤川隆一ハ昭和十年二月十三日死亡シタリ
◉保證責任田之岡購買組合變更
一昭和十年二月二十日左者監事ニ新任シタリ
大森小太郎　中巨摩郡田之岡村　九十六番戸
◉保證責任清川信用販賣購買利用組合變更
一監事佐藤廣吉長田清太郎井上善秩ハ昭和十年一月二十七日重任シタリ
◉無限責任押原信用販賣購買利用組合變更
一昭和十年二月二十三日左者理事ニ新任シタリ
海野勘一　中巨摩郡西條村押越二千百七十一番地
右昭和十年三月十八日登記
◉無限責任西條信用購買販賣利用組合變更
理事野呂潤潔策樂澤孝井卓一郎清水攀西五味義尚監事小宮山馘次郎久保田盛三渡邊貢吉ハ昭和十年二月十日各重任シ同日左者監事ニ新任シタリ
監事ノ氏名住所　中巨摩郡西條村西條四千百七十番地　角野藤治　中巨摩郡西條村西條四千百八十九番戸

◉保證責任龍王信用販賣購買利用組合變更
理事與石良太郎齋藤源六穂坂與兵衛監事赤澤智治澤澤良亮ハ昭和十年二月二十日住所ヲ左ノ通リ變更シタリ
理事　與石良太郎　中巨摩郡龍王村龍王二千百三四番地
理事　齋藤源六　同郡同村同所千七百七十六番地
理事　穂坂與兵衛　同郡同村篠原千五百五番地
監事　赤澤智治　同郡同村富竹新田三百九十二番地
監事　澤澤良亮　中巨摩郡龍王村萬歳千二百七番地
◉保證責任小井川信用販賣購買利用組合變更
昭和十年三月三日組織ヲ左ノ通リ變更ス
右昭和十年三月二十日登記　保證責任小井川信用組織
甲府區裁判所龍王出張所

◉保證責任西野村信用販賣購買利用組合變更
昭和十年二月二十八日監事藤澤昌寶藤澤豐太郎功力作市重任シ左者新任ス
國雄　中巨摩郡西野村　二千三百七十六番地
長谷部正順　同村千七百七十九番ノ一
小野誠三　同村千六百六番地
◉保證責任樋村信用販賣購買利用組合變更
昭和十年七月十日監事住吉健治郎石川新作變場清市重任シ左者新任ス
横内一重　中巨摩郡樋村上宮地千三十七番地
横小路德太郎　同所百二十七番地
◉保證責任野之瀬信用販賣購買利用組合變更
昭和十年二月十日理事櫻田禎三青柳嘉幸秋山宗晴石川勘入倉政意山王文四郎上田猛太郎上田正藏山本正雄青柳質長沼鑒丸監事秋山猛太郎小松六郎山本治郎吉櫻田市重郎重任シ左者理事ニ就任ス
小野利市　中巨摩郡野之瀬村　中野二千百四十七番地ノ二
右昭和十年三月十九日登記
甲府區裁判所明穂出張所

◉有限責任駒井信用販賣購買利用組合變更
一昭和十年一月三十日監事五味良雄志村好平ハ辭任理事任期滿了ノ處上野六三良ハ同日重任シ左者理事監事ニ新任ス
一理事ノ氏名住所
上野泰夫　北巨摩郡駒井村駒井七百四十九番地
平賀龜一　同郡同村九十番戸

一監事ノ氏名住所
五味與四長　北巨摩郡駒井村駒井　七百九十九番地
右昭和十年三月十四日登記　同郡同村坂井　七百九十九番地
甲府區裁判所韮崎出張所

◉保證責任成島信用販賣購買利用組合變更
一監事竹内奏郎室月本啓杉山金治ハ昭和十年二月十九日任ス
右昭和十年三月十八日登記
鰍澤區裁判所晩合出張所

◉有限責任甲州織物販賣組合
昭和十年三月十四日名稱ヲ左ノ通リ變更ス
名稱　保證責任甲州織物販賣組合
昭和十年三月二十日登記　谷村區裁判所

◉保證責任忍野信用販賣購買利用組合變更
一理事天野卓爾渡邊濟櫻井丑松天森長作大森義重ハ昭和十年二月五日重任シ同日左ノ者新任ス
渡邊八百藏　南都留郡忍野村內　野百三十七番地
右昭和十年三月二十日登記
谷村區裁判所福地出張所

◉有限責任朝陽村信用購買販賣利用組合變更
監事改選ノ結果昭和十年二月十日左ノ者就任ス
一監事ノ氏名住所
本藤勉　長野縣上水內郡朝陽村九十五番地
小林助太郎　同縣同郡同村大字屋島二千五百八十五番地
原田元造　同縣同郡同村大字北長池千五百二十番地
山田源二郎　同縣同郡同村大字北尾張部五百九十二番地
横田園三郎　同縣同郡同村三百九十番地內二番
小山千尋郎　同縣同郡同村大字石渡二百八十七番地
金丸寛三　同縣同郡同村大字南堀二百八十四番地
昭和十年三月十八日登記　長野區裁判所

◉保證責任櫛形信用販賣購買利用組合變更
理事森川桑治ハ昭和十年一月三十一日辭任ス
一監事森川桑治ハ昭和十年一月三十一日辭任ス
一監事横井熊治郎ハ昭和十年一月三十一日辭任ス
一昭和十年一月三十一日左記ノ者理事監事ニ補缺就任ス
一理事ノ氏名住所
坂町太字須坂七十一番地　堀內鐵助長野縣上高井郡須坂町大字須坂七十一番地牧忠太郎同上同所六
一監事ノ氏名住所　黒崎助長野縣上高井郡須坂町大字須坂三百二十八番地
右昭和十年三月十四日登記　長野區裁判所須坂出張所

◉保證責任高家村信用販賣購買利用組合變更
一監事竹內十門ハ昭和十年三月七日退任シ同高家同日監事ニ就任ス
竹內源美長野縣南安曇郡高家村　四百二十六番地
右昭和十年三月二十日登記
松本區裁判所豊科出張所

◉保證責任黄谷村信用販賣購買利用組合變更
一理事高橋幾左衛門監事小島邦逸ハ昭和十年一月三十一日辭任セリ
◉保證責任松浦村信用組合變更
一理事大竹六之丈ハ昭和十年二月七日辭任セリ
昭和十年三月二十日登記　新發田區裁判所

◉保證責任大平信用販賣購買利用組合變更
一理事槙木茂衛ノ住所　番地錯誤ニ因リ左ノ通更正ス
北蒲原郡塩越村大字里九十二番地
昭和十年三月十九日登記　新發田區裁判所水原出張所

◉保證責任並槻土地信用販賣利用組合變更
一理事羽田忠右衛門ハ昭和十年三月十二日辭任セリ
◉保證責任巻地信用販賣利用組合變更
一監事浮田長次郎ハ昭和十年三月十一日家督相續ニ因ル戸籍改製ニ因リ其住所ヲ左ノ通リ變更セリ
北蒲原郡巻地村大字下高田　七百四十九番地
昭和十年三月二十日登記　新發田區裁判所中條出張所

◉保證責任太川谷信用購買組合變更
一理事金員ハ任期滿了ノ處昭和十年二月二十三日富樫嘉富樫重次郎平方信吉平方啓輔ハ重任シ左者同日就任ス
富樫富造　岩船郡大川谷村　大字中溜八百六番地
一監事大浦林藏富樫勝彦小田半兵衛ハ同日重任ス
昭和十年三月二十日登記
村上區裁判所八幡出張所

◉保證責任本庄信用購買販賣組合變更
昭和十年二月一日理事藤田傳藏中村俊一久保金次郎杉本平八前野善八ハ各滿期重任シ同日左記者理事ニ就任ス
井上辰藏　京都府與謝郡　本庄村字本庄濱七百五十五番地

◉保證責任船橋信用販賣購買利用組合變更
昭和十年一月三十一日監事高村新太郎同西一岡新三郎同田井春一ハ重任シ奥村力藏ハ退任ス同日左ノ者新ニ監事ニ就任ス　京都府久世郡佐山
◉保證責任佐山信用販賣購買利用組合變更
監事二名增員ニ因リ昭和十年二月二十二日左ノ者監事ニ就任ス　京都府久世郡佐山村大字林小字中垣內三十一番地岡西儀造同郡同村大字下津屋二十六番戸田口康三
右昭和十年三月四日登記
京都區裁判所淀出張所

◉保證責任宇治町信用組合變更
一理事監事全員昭和十年一月二十日任期滿了ニ付同年同月二十日總會ニ於テ再選シ同年同月二十日各重任ス
理事　山本榮次郎同辻利兵衛同河村門太郎同巻見耕三同岩井勘造同寺川福三郎同井上喜之助同服部三郎
監事　淺田喜三同田中丑之助同堀井庄次郎同鬼界康太郎同今村巳之助
右昭和十年三月十九日登記
京都區裁判所伏見出張所

◉保證責任笘尾信用販賣購買利用組合變更
理事弓手愛治郎ハ昭和十年一月三十日辭任ス
昭和十年二月六日左ノ者理事ニ補缺選任ス　岩田直次郎京都府相楽郡當尾村大字森小字中垣外二十九番地
右昭和十年三月十八日登記
京都區裁判所木津出張所

◉有限責任保津信用購買販賣利用組合變更
一監事田野三郎小野松梅之助ハ昭和十年一月三十日退任シ伊豆田平一郎中田重助ハ翌日重任シ左ノ者同日監事ニ就任ス
湯淺新三郎　南桑田郡保津村字山ノ坊七十二番地
清水三之助　同村三百九番戸
關口治三郎　同村字六條口二十三番地
村上吉藤　同村字西馬場十二番地
右昭和十年三月二十日登記
園部區裁判所龜岡出張所

◉保證責任本庄信用購買販賣組合變更
昭和十年二月一日理事藤田傳藏中村俊一久保金次郎杉本平八前野善八ハ各滿期重任シ同日左記ノ者理事ニ就任ス
井上辰藏　京都府與謝郡　本庄村字本庄濱七百五十五番地
昭和十年一月三十一日監事三野繁治郎滿期退任ス
同年二月一日監事井上一雄滿期退任シ同日左ノ者監事ニ就任ス
三野國治　京都府與謝郡　本庄村字本庄濱七百八十九番地
◉無限責任朝妻信用購買販賣利用組合變更
昭和十年一月二十八日理事小西藤藏小南吉藏北風勘藏上岡治三郎鈴木仙太郎戸田嘉藏池本嘉左衛門上山德藏ハ各滿期重任ス
右昭和十年三月四日登記
◉保證責任伊根信用販賣購買利用組合變更
昭和十年一月二十五日監事折戸康雄倉野長藏ハ滿期退任シ同年同月二十八日左記者監事ニ就任ス
上林清三郎　京都府與謝郡伊根村　字日出四百八十一番地
吉田久造　同府同郡同村字　鮑島四百四十一番地
坍井松之亮　同府同郡同村字　同九十七番地
右昭和十年三月十八日登記
宮津區裁判所蒼老出張所

◉保證責任山田信用販賣購買利用組合變更
一理事谷日庄三同上島爲一郎ハ昭和十年二月十八日退任シ同吉田鶴三郎同辻井源三郎同馬場善太郎同尾崎萬次郎同寺井永太郎ハ昭和十年二月十九日各重任シ左記ノ者同日理事ニ就任ス
下野房治郎　三島郡山田村大字　山田上六十二番地
池上留吉　同郡同村大字山田小川八十四番地
屋敷　同郡同村大字山田　山田小川八十四番
一監事村上作吉次郎ハ昭和十年二月十九日各重任ス
昭和十年三月十五日登記
大阪區裁判所吹田出張所

◉有限責任宮島信用購買組合變更
一理事奥田治三郎ハ昭和十年二月三日退任シ同日中楠之助奥田佐太郎ハ昭和十年二月三日重任シ左記ノ者同日理事ニ就任ス
阪口源太郎　大阪府三島郡三島村大字島五百五十三番地
昭和十年三月十六日登記
大阪區裁判所茨木出張所

官報 2511 号

一昭和十年二月二十八日出資拂込方法ヲ左ノ通第一回後ハ出資拂込ハ配當スヘキ剰餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外理事會ノ決議ヲ以テス其ノ拂込時期及金額ハ理事之ヲ定メ二週間前ニ組合員ニ通知スルモノトス

昭和十年三月十四日登記

大阪區裁判所西能勢出張所

❸保證責任櫻川信用販賣購買利用組合變更

一理事金員昭和十年一月三十一日重任シ左記ノ者同日理事ニ就任ス

森田保一　大阪府中河內郡櫻川村大字八尾木五番地

一監事金員同日重任ス

昭和十年三月十五日登記

大阪區裁判所八尾出張所

❹保證責任岸和田信用組合變更

一監事川元爲治郎ハ昭和十年二月二十三日辭任ス

一理事奥幸次郎ハ同月二十六日死亡ス

昭和十年三月二十日登記　岸和田區裁判所

❺保證責任鳴滝信用販賣購買利用組合變更

一昭和十年三月五日出資一口ノ金額ヲ左ノ如ク變更ス

出資一口ノ金額　金二十圓

一監事新野源治郎　原健東野梅太郎ハ昭和十年二月二十日重任ス

昭和十年三月十六日登記

岸和田區裁判所尾崎出張所

❻有限責任國府村北部信用購買利用組合變更

一昭和十年二月二十三日理事並ニ監事全員任期滿了同年同月二十四日理事全員各重任シ同日左記ノ者監事ニ就任ス

田所　重藏　泉北郡和泉町大字府中千二百八十四番地

田所德太郎　同所千二百九十一番地

横山　治　同所二十番屋敷

昭和十年三月十九日登記　岸和田區裁判所

❼有限責任中南購買組合解散

昭和十年三月十四日解散ヲ命ゼラル

右昭和十年三月十六日登記

❽保證責任神戶護謨購買販賣組合變更

昭和十年三月十五日認可ニ因リ出資一口ノ金額ヲ金二十五圓ト變更ス

右昭和十年三月十九日登記　神戶區裁判所

❾有限責任南購買組合解散

右昭和十年三月十四日解散ヲ命ゼラル

❿保證責任神戶護謨購買販賣組合變更

昭和十年三月十五日認可ニ因リ出資一口ノ金額ヲ金二十五圓ト變更ス

右昭和十年三月十九日登記　神戶區裁判所

⓫有限責任西鄕信用購買販賣組合變更

一昭和十年二月二十八日出資拂込方法ヲ左ノ通第一回後ハ出資拂込ハ配當スヘキ剰餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外理事會ノ決議ヲ以テス其ノ拂込時期及金額ハ理事之ヲ定メ二週間前ニ組合員ニ通知スルモノトス

昭和十年三月十四日登記

大阪區裁判所西能勢出張所

⓬保證責任櫻川信用販賣購買利用組合變更

一理事金員昭和十年一月三十一日重任シ左記ノ者同日理事ニ就任ス

森田保一　大阪府中河內郡櫻川村大字八尾木五番地

一監事金員同日重任ス

昭和十年三月十五日登記

大阪區裁判所八尾出張所

⓭保證責任岸和田信用組合變更

一監事川元爲治郎ハ昭和十年二月二十三日辭任ス

一理事奥幸次郎ハ同月二十六日死亡ス

昭和十年三月二十日登記　岸和田區裁判所

⓮保證責任鳴滝信用販賣購買利用組合變更

一理事西岡昇四郎ハ昭和十年二月二十八日退任シ同小栗儀助ハ同日重任シ左記ノ者同日理事ニ就任ス

坂部　良彥　同村大字小豆島二百八十一番地

武內　喜勝　同村大字西田井二百九十七番地

高橋　見藏　同村大字北百六十三番地

鳥居　德藏　同村大字弘西千八百五十番地

辻本　次郎左ヱ門　同村大字北野四百六十二番地

平田　重一　同村大字上野二百九十八番地

山田　晉一　同村大字上野二百九十八番地

一監事鳥居德藏武內喜勝辻本次郎右ヱ門宮本常太郎ハ昭和十年二月二十八日退任シ左記ノ者同日監事ニ就任ス

木村　寛　同村大字府中千八百七十六番地

一理事山田晉一ハ同年三月十九日辭任シ

昭和十年三月十九日登記

❶保證責任今津町信用組合變更

一昭和十年三月十四日認可ニ因リ目的及名稱ヲ左ノ如ク變更ス

目的　信用組合員ノ委託ヲ受ケ其ノ生產シタルモノヲ買入レ之ヲ組合員ニ賣却スルコト

名稱　今津町信用販賣購買組合

昭和十年三月十八日登記

大津區裁判所今津出張所

❷保證責任今津町信用販賣購買利用組合變更

一昭和十年三月十四日認可ニ因リ目的及名稱ヲ左ノ如ク變更ス

目的　組合員ニ賣却スルコト

四產業ニ必要ナルモノヲ買入レ之ヲ組合員ニ賣却スルコト

五農業倉庫業法ニ依リ農業倉庫ノ經營ヲ爲スコト

名稱　保證責任今津町信用販賣購買組合

昭和十年三月十八日登記

大津區裁判所今津出張所

❸保證責任松原信用販賣購買組合變更

一昭和十年三月十二日定款變更認可ニ因リ出資一口ノ金額及出資拂込ノ方法ヲ左ノ如ク變更ス

出資一口ノ金額　金二十圓

一出資第一回ノ拂込方法

出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金十圓トス第六十六條第二項ノ場合ハ此限リニ在ラス

第一回後ノ拂込ハ配當スヘキ剰餘金ヨリ拂込ニ充ツルコト

昭和十年三月十九日登記

彥根區裁判所

❹保證責任紀伊村信用販賣購買利用組合變更

一理事西岡昇四郎ハ昭和十年二月二十八日退任シ同小栗儀助ハ同日重任シ左記ノ者同日理事ニ就任ス

坂部　良彥　同村大字八百七十五番地

川崎　良藏　同村大字小豆島二百八十一番地

武內　喜勝　同村大字西田井二百九十七番地

高橋　見藏　同村大字北百六十三番地

鳥居　德藏　同村大字弘西千八百五十番地

辻本　次郎左ヱ門　同村大字北野四百六十二番地

平田　重一　同村大字上野二百九十八番地

山田　晉一　同村大字上野二百九十八番地

一監事鳥居德藏武內喜勝辻本次郎右ヱ門宮本常太郎ハ昭和十年二月二十八日退任シ左記ノ者同日監事ニ就任ス

木村　寛　同村大字府中千八百七十六番地

一理事山田晉一ハ同年三月十九日辭任シ

昭和十年三月十九日登記

❺保證責任氷上郡倉蓬販賣購買利用組合變更

理事足立長左衛門山口正敬上田常郎能勢子之助永井菊之助長井味淑依藤源右衛門井上一雄余田俊一及監事全員昭和十年一月二十六日重任シ同日左ノ者就任ス

理事　吉宵　力男　氷上郡柏原町下小倉五百番地

同　足立通太郎　同上蓬野村下三百九十七番地

同　野村乙次郎　同上黑井町野村七百二十四番地

昭和十年三月十六日登記

❻保證責任氏長廉縣信用組合聯合會變更從タル事務所ノ

昭和十年三月五日事務所ヲ左ノ地ニ移轉セリ

津名郡淡路町外語七丁目乙百九十五番地

昭和十年三月十九日登記　柏原區裁判所

❼保證責任氷上郡信用販賣購買利用組合變更

一理事山本林造山本儀一增田聰治荒木右左治吉田虎雄奥山岩次三毛平太郎高橋爲三郎ハ昭和十年一月十六日各重任ス

監事奥村嘉七郎石堂利市高田新吉中島三次郎ハ同年同月同日各重任ス

右昭和十年三月十九日登記

柏原區裁判所加古川出張所

❽保證責任香呂信用販賣購買利用組合變更

理事藤尾彌太郎ハ昭和十年三月十一日辭任セリ

右昭和十年三月二十日登記

姫路區裁判所田原出張所

❾保證責任天市村信用購買販賣利用組合變更

理事藤井榮八郎ハ昭和十年三月十一日死亡セリ

右昭和十年三月二十日登記

龍野區裁判所斑鳩出張所

❿保證責任青波信用販賣購買利用組合變更

一理事及監事誤記ニ依リ左ノ通リ更正ス

理事　山本　幸雄　注名郡青波村黑谷三百六番地

監事　櫟田屋敷長次郎　同郡同村牛田百二十六番地

右昭和十年三月二十日登記

洲本區裁判所郡家出張所

⓫保證責任今津町信用組合變更

一昭和十年三月十四日認可ニ因リ目的及名稱ヲ左ノ如ク變更ス

目的　信用組合員ノ委託ヲ受ケ其ノ生產シタルモノヲ買入レ之ヲ組合員ニ賣却スルコト

四產業ニ必要ナルモノヲ買入レ之ヲ組合員ニ賣却スルコト

五農業倉庫業法ニ依リ農業倉庫ノ經營ヲ爲スコト

名稱　保證責任今津町信用販賣購買組合

昭和十年三月十八日登記

大津區裁判所今津出張所

⓬保證責任松原信用販賣購買利用組合變更

一昭和十年三月十二日定款變更認可ニ因リ出資一口ノ金額及出資拂込ノ方法ヲ左ノ如ク變更ス

出資一口ノ金額　金二十圓

一出資第一回ノ拂込方法

出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金十圓トス第六十六條第二項ノ場合ハ此限リニ在ラス

第一回後ノ拂込ハ配當スヘキ剰餘金ヨリ拂込ニ充ツルコト

昭和十年三月十九日登記

彥根區裁判所

⓭保證責任茂村信用購買販賣利用組合變更

一監事山本林造ハ昭和十年二月二十八日退任シ監事稻田柳之助ハ同日重任シ左記ノ者同日監事ニ就任ス

西岡保太郎　和歌山縣海草郡加茂村大字橋本

中尾文次郎　同縣同郡同村大字小松原百四十百三十七番地

八幡地　同縣同郡同村大字中四百番地

井野藤四郎　同縣同郡同村大字中四百九十

五番地　德松　同縣同郡同村大字小南三百九十

一監事山本久太郎ハ昭和十年三月五日退任ス

有限責任大崎村信用購買利組合變更

一理事山田中長五郎竹中信太郎ハ昭和十年三月六日退任シ理事坪木良太郎中原松太郎鈴木正藏橋本壽治藏中田惣太郎ハ同日重任シ左ノ者同日理事ニ就任ス

和歌山縣海草郡大崎村大字九千藤本勝太郎　同縣同郡同村大字大崎千三百九十九番地

有限責任加茂村信用購買利用組合變更

一監事山本佐一郎前田龜次郎大岡正雄ハ昭和十年二月十八日退任シ監事稻田柳之助ハ同日重任シ左記ノ者同日監事ニ就任ス

西岡保太郎　和歌山縣海草郡加茂村大字橋本

中尾文次郎　同縣同郡同村大字小松原百四十百三十七番地

八幡地　同縣同郡同村大字中四百番地

井野藤四郎　同縣同郡同村大字小南三百九十

五番地　德松

一監事山本久太郎ハ昭和十年三月五日退任ス

有限責任大崎村信用購買利組合變更

一理事山田中長五郎竹中信太郎ハ昭和十年三月六日退任シ理事坪木良太郎中原松太郎鈴木正藏橋本壽治藏中田惣太郎ハ同日重任シ左ノ者同日理事ニ就任ス

和歌山縣海草郡大崎村大字九千藤本勝太郎　同縣同郡同村大字大崎千三百九十九番地

山本久太郎　同村大字上野六百三十三番地

川口貞一郎　同村大字北野四百七十七番地

西岡昇　同村大字上野六百三十三番地

大中勝助　同村大字弘西五百四番地

昭和十年三月十八日登記

和歌山區裁判所山口出張所

◎禁治產宣告

太藏並住所千葉縣長生郡鶴岡村滑水七七三番地

明治二十四年三月二十七日生

右ニ對シ同縣山武郡白里村四天木甲二三四八番地內山潤男ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十年五月七日禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ

一宮本鄕區裁判所

昭和十年五月八日

佐賀縣神埼郡三田川村大字吉田百二十四番地

明治三十四年四月二十三日生

東內　貞子

右父東內義次ノ申立ニ因リ心神喪失ノ常況ニアル者ト認メ禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ

佐賀區裁判所

昭和十年五月二十六日

◎公示催告

當會社ハ昭和十年四月二十日ノ臨時株主總會ニ於テ解散ノ決議致候ニ付債權ヲ有セラル、方ハ昭和十年五月三十一日迄ニ其債權ノ申出有之度若シ右期間內ニ其申出無之トキハ清算ヨリ除斥可致仍テ此段公告候也

昭和十年五月二十日

神戶市神戶區海岸通六丁目八番地

南洋興業株式會社

清算人　榎本　忠秋

同　鳥居安太郎

同　竹　次

◎債權者集會招集

破產者　株式會社越前屋

第四七號併合破產事件ニ付破產者ヨリ强制和議ノ提供アリタルニヨリ當裁判所ハ決定スルコト左ノ如シ

主文

本件破產手續ニ付强制和議ノ爲メニスル債權者集會ヲ招集シ其ノ期日ヲ昭和十年五月二十五日午前九時ト指定ス

昭和十年五月十六日

横濱區裁判所

◎行旅死亡人

本籍住所不詳年齡推定八十歟ノ男相貌身長五尺二寸色淺黑ノ頭髮丸刈白髮交メリヤス乘馬ズボン同袴下ノ上毛絲茶色シヤツ黑色コール天

右本月三日午前十時三十分太村字テイネーニ於テ死亡ス木村長ノ報告ニ依リ當リノ者ハ本村役場ニ申出アリタシ

昭和十年五月

北海道紋別郡下湧別村役場

◎荷受人及荷送人不明荷物

左記荷物心當リノ向ハ當省ニ申出ツヘシ本公告後六月以內ニ其權利者ノ申出ナキ時ハ鐵道省其所有權ヲ取得ス

昭和十年五月

鐵道省

備考　荷物表示上ノ數字ハ裝番號　其下ノ數字等ハ鈔番又ハ發見ノ月日驛名等　ムハ鈔番　×ハ到着年月日專情等不明　後發見ノモノ　※ハ一時預リ品ノ受取方申出ナキモノ

二四三七領入生果四二九小倉×　二四三八樽中時計四、二六岡山×　二四三九箱入半物四、一二池袋×　二四四〇紙包陶器四、一四荻窪※、二四入鞄紗モジリ等四、二八秋葉原×　二四四三番傘四、一三名古屋※　二四四四奴傘四、一六同上二四四五洋傘四、一七同上　二四四六同四、一六岐阜※　二四四七箱入林檎五、一吉塚×　二四八紙箱　紺ノ同下關×　二四四九スパナー同上太箱蓋司鯉四、八札幌×　二四五一同木型四、一八同上　二四五二莚包金綱九、一二〇、一五博多×　二四五五巴島包同四、九美幌×　二四五六紙包印刷物三、二六博多×　二四五七紙包印刷物三、二九上石粉紙四、一〇新宿※　二四六〇同昆布巻三、二五鶴田×　二四六一同鈴三、一二四六二同餅三、一二博多×　二四六三同ビラ紙四六五同陶器等四、一八熊本※　二四六六同箱板四六八同シヤツ等四、一四新宿※　二四六九同毛布等四、一五福井※　二四七〇同丹前四、一六博多※　二四七一信支袋荷廣等四、一五諸谷×　二四七二手提行李中折鞄四、二六鶴見×　二四七三行李衣類四、一七新田原×　二四七四手提行李鞄四、二五札幌×　二四七五洋傘四、一四新宿※　二四七六同四、一一同上　二四七七同四、一二〇、滿和×　二四七八蓑笠四、一六高岡傘×　二四七九風呂敷四、一九留萬※　二四八〇雨傘四、一九八留萬※　二四八一金物五、一下關×　二四八二紙包寶莢板三、二一上野×　二四八三風呂敷包ワイシヤツ等四、二〇櫻木町※　二四八四同浦團四、六名古屋×　二四八五同浴衣等四、九同※　二四八六同陶器四、一〇同上　二四八七同衣類等四、一八鶴岡×　二四八八同コール天服等四、一九鶴岡×　二四八九袍レツコート等宮※　二四八一行李中折鞄四、六名古屋×　二四九二行李蒲團等四、九徹川×　二四九三洋傘四九二〇水信※　二四九四莫草筆五、三青森×　二四九五莽等同上　二四九六莫包ゴム長靴等同旭川×　二四九七同大鍬等同上　二四九八俵入木炭同梱倉×　二四九九九箱入バイナップル四、二三名古屋×　二五〇同上　二五一同林檎四、一五玉造×　二五〇二同四、八苫森×　二五〇三同林檎四、一八鉛等四、一七岡崎×　二五〇四紙包寶蓮四、二八前橋×　二五〇五同鏡石四、二一佐伯※　二五〇六トランク小倉服等四、七濱田×　二五〇七行李衣類等四、一三名古屋×　二五〇八奚バスケット四、七鶴山※　二五〇九鏡等五、七下關×　二五一一紙箱オーバ等四、二一神戶※　二五一二袋入浦團等四、八同上　二五一三紙包蕨子十罐入四、一〇同上　二五一四同鑑札四、三鳥取×　二五一五同新聞紙四、六別府×　二五一六同菓子四、一〇熊本※　二五一七風呂敷包ボロオーバ等四、一〇神戶※　二五一八同浴衣等四、七兵庫※　二五二〇鞄手提電燈等四、一〇兵庫※　二五二一トランク鎖錠附四、二二久留米※　二五二二同四、二四同上

尙ホ詳細ハ最寄鐵道省停車場ニ就キ荷物彙報ヲ閱覽セラルヘシ

◎外國郵便物東京中央郵便局締切日時表

普通	書留	小包	郵便船出船名	帆船
月日	時	月日	時	月日	時

❶蘭領東印度行

五、三後七　五、三後七　神戶　淨寶樓

❷南支那、香港、フィリピン群島、海峽殖民地、英領印度等行

同三前九	同三前八半	同	プレシデント、タフト號
同三前九半	同三前八半	五、三後四	門司丸
同三前九	同三前八半	同	神戶
同三前九	同三前八半	同	ゼネラル、ゼフアソン號

❸加奈陀、米國、南米等行

同三前一〇、五	同三前一〇、五	横濱	タルシビアス號
同三後零時一〇	同三後一、五	同三後一〇、五	同
同三後零時一〇	同三後一、五	同	氷川丸
同三後零時一〇	同三後一、五	同	はじな丸
同三後零時一〇	同三後一、五	同	プレジデント、ジヤクソン號

（備考）はじな丸ノ小包ハ神戶局送トス

第25111号

決算報告

昭和九年度常用部歳入歳出決算書

第一款　年醵金
歳入經常部
第一項　年醵金　金百八拾貳萬九千九圓九錢
第二款　基金部繰入金　金百八拾貳萬九千九圓九錢
第一項　基金部繰入金　金百七拾五萬五千八百六拾六圓六拾八錢
第三款　寄附金
第一項　寄附金　金九拾貳萬九千六百四拾參圓四拾七錢
第二項　指定寄附金　金參千五百參拾四圓參拾六錢
第四款　雜收入
第一項　貸地貸家收入　金九拾貳萬六千百九拾四圓參拾壹錢
第二項　物品賣却代收　金壹萬六千四百八拾參圓五拾五錢
第三項　雜　金八拾九萬五千六百五拾五圓六拾九錢
歳入經常部合計金五百四拾參萬千七拾七圓貳拾六錢
歳入臨時部
第一款　御下賜金　金參百圓
第二款　基金部繰入金　金五拾五萬五千九百七拾七圓六拾四錢
第一項　基金部繰入金　金四拾九萬九百參拾參圓七拾九錢
第三款　寄附金
第一項　指定寄附金　金四拾九萬九百參拾參圓七拾九錢
第四款　雜收入
第一項　補助金　金四拾四萬九千參百八圓
第五款　繰替借　金百壹萬五千六百九拾四圓七拾七錢
第一項　繰替借　金參萬貳百拾九圓五拾九錢
第六款　不動産賣却代
第一項　不動産賣却代　金參萬貳百拾九圓五拾九錢
第七款　前年度繰越金
第一項　前年度繰越金　金七拾五萬九千六百參拾貳圓拾九錢
歳入臨時部合計金參百萬貳千六拾五圓九拾八錢
歳入總計金八百四拾參萬參千百四拾參圓貳拾四錢
第一款　本部費
第一項　事務費　金百四萬貳千百入圓貳拾參錢
第二項　救護費　金貳拾四萬四千四百七拾四圓九拾錢
第三項　患者費　金壹萬四千八百五拾五圓七拾九錢
第四項　宣伝費　金參萬八千四百四拾圓壹錢

第五項　赤十字博物館費
第六項　社員費
第七項　財産管理費
第八項　諸負擔金
第九項　補助金
第二項　資金移積　金壹萬七千百四拾壹圓參錢
第二款　支部費
第一項　事務費　金貳拾六萬參千九百九圓九錢
第二項　保健費　金四萬四千九百五拾四圓九拾錢
第三項　救護費　金拾六萬五千五拾參圓貳拾錢
第四項　少年赤十字費　金四百貳拾貳萬六千九百參圓五錢
第五項　社員費　金八拾八萬四千九百五拾四圓九拾八錢
第六項　財産管理費　金四拾七萬參千五拾參圓八拾七錢
第七項　諸負擔金　金百拾九萬四千八百貳拾四圓入拾四錢
第八項　補助金　金六萬參千九拾八圓八拾七錢
第九項　資金移積　金九拾七萬七千七拾八圓八拾七錢
第三款　樺太委員部費
第一項　樺太委員部費　金六千六百六拾五圓五錢
第四款　南洋委員部費
第一項　南洋委員部費　金貳千貳拾六圓貳拾貳錢
第五款　在外國特別委員部費
第一項　在外國特別委員部費　金百六拾七圓
歳出經常部合計金五百貳拾七萬參千五拾壹圓拾壹錢
歳出臨時部
第一款　本部費
第一項　特別補助金　金八拾四萬貳千八百貳圓七拾五錢
第二項　海外災害救恤費　金五拾五萬圓
第三項　在外委員及諸會議費　金貳千百五拾圓
第四項　支那事變傷病軍人特別救護費　金四千參百參拾四圓七拾七錢
第五項　國際會議諸費　金貳千貳百參拾貳圓
第六項　營繕費
第一項　營繕費　金八百八拾貳萬參百七拾五圓七拾錢
第二款　支部費
第一項　營繕費　金六萬七千九百四拾六圓七拾錢
第二項　繰替償還費　金六萬參百七拾九圓貳拾參錢
第三項　臨時救護費　金貳萬九千七百參拾九圓入拾錢
第四項　受託救療費　金壹萬四千八百五拾五圓七拾錢
第五項　土地建物買入費　金參千百五拾壹圓入拾錢
第六項　補助金　金貳萬六千百六拾六圓貳拾四錢
第七項　病院設立費　金貳萬六千百六拾六圓貳拾七錢
第八項　繰替償還費　金壹萬貳百貳拾參圓貳拾入錢
第九項　諸負擔金　金壹萬六千百六拾六圓貳拾四錢
第二款　支部費
第一項　事務費　金四百六拾六圓入拾錢
第二項　保健費　金四百六拾六圓入拾錢
第三項　救護費　金四百六拾六圓入拾錢
第四項　社員費　金九拾七萬七千七拾八圓八拾七錢
第五項　財産管理費　金六千六百拾壹圓九拾壹錢
第六項　諸負擔金　金七萬六千五百四拾六圓貳拾八錢
第七項　補助金　金五拾貳萬貳千六拾五圓六拾錢
第八項　資金移積　金貳千貳拾六圓六拾壹錢
第三款　樺太委員部費
第一項　樺太委員部費　金千八百四拾五圓貳拾貳錢
第四款　南洋委員部費
第一項　南洋委員部費　金千八百四拾五圓貳拾貳錢
第五款　在外國特別委員部費
第一項　在外國特別委員部費　金百六拾七圓
歳出臨時部合計金貳百七拾參萬千五拾壹圓拾壹錢
歳出總計金八百萬六千百參拾參萬貳千七百六拾九圓貳拾四錢
歳入歳出差引金四拾貳萬六千九百拾圓

右決算書面之通相違無之候也
昭和十年四月
日本赤十字社理事
社長　公爵　德川家達
副社長　公爵　德川圀順
同　中川望
長崎省吾
侯爵　松井茂
大久保利武
伯爵　佐野常羽
平田一
有吉忠一
井上政

右決算正確ナルヲ認ム
昭和十年四月
日本赤十字社監事
荒井賢太郎
正木勝次郎
内藤久寛

昭和九年度特別會計歳入歳出決算書

歳入經常部
第一款　本部病院收入
第一項　恩賜金　金八拾八萬五千圓
第二項　補助金　金壹萬五千圓
第三款　支部病院收入
第一項　患者收入　金四萬圓
第二項　指定寄附金　金參萬七千參百六圓
第三項　患者收入　金貳百五拾貳圓壹錢
第四項　外勤看護婦收入　金壹萬參千六百七拾壹圓參拾錢
第五項　炊事場收入　金四萬六千貳百七拾八錢
第六項　雜收入　金貳拾四萬四千貳百六拾六圓四拾八錢
第二款　本部診療所收入
第一項　補助金　金五萬圓
第二項　指定寄附金　金貳百六拾四圓六拾貳錢
第三項　患者收入　金拾八萬參千五百七拾壹圓七拾九錢
第四項　炊事場收入　金千百四拾九萬九千五百參拾四圓七錢
第五項　雜收入　金千百四拾五萬九千六百參拾貳圓拾九錢
第三款　支部病院收入
第一項　患者收入　金七拾五萬九千六百參拾貳圓拾九錢
第二項　寄附金　金壹萬四千八百五拾五圓七拾九錢
第三項　利子收入　金四百四拾四圓四拾錢
第四項　雜收入　金參萬六千百七拾七錢
第五項　常備資金收入　金壹萬六千百六拾六圓貳拾四錢
第六項　前年度繰越金　金壹萬四千百五拾五圓貳拾入錢
第七項　補助金　金參萬六千百六拾六圓貳拾四錢
歳出臨時部合計金貳百七拾參萬千五拾壹圓拾壹錢
歳出總計金八百萬六千百參拾參萬貳千七百六拾九圓貳拾四錢
歳入歳出差引金四拾貳萬六千九百拾圓

右決算書面之通相違無之候也
昭和十年四月
日本赤十字社理事
社長　公爵　德川家達
副社長　公爵　德川圀順
同　中川望
長崎省吾
侯爵　松井茂
大久保利武
伯爵　佐野常羽
平田一
有吉忠一
井上政

第八項　雜收入　金拾五萬七千六百五拾參圓貳拾參錢

第四款　支部療養所收入
第一項　補助金　金九萬七千貳百八拾五圓拾九錢
第二項　基金部繰入金　金貳千圓
第五項　患者收入　金八萬六千圓拾六圓九拾錢
第六項　炊事場收入　金四千百四拾六錢
第七項　雜收入　金參千七百參拾貳圓九拾六錢
第八項　移轉料　金四萬六千百六拾四圓貳拾錢
歳入經常部合計金八百七拾貳萬六千九拾八圓七拾入錢
歳入臨時部
第一款　本部病院收入
第一項　前年度繰越金　金六拾七萬四千參百參拾貳圓拾五錢
第二項　基金部繰入金　金壹萬千參拾四圓拾五錢
第三項　補助金　金五拾萬五千貳百九拾六圓
第四項　指定寄附金　金千圓
第二款　本部產院收入
第一項　基金部繰入金　金拾壹萬六百四拾六圓貳拾四錢
第二項　補助金　金五萬圓
第三項　不動產賣却代　金百四拾七萬六千參百九拾參錢
第三款　支部病院收入
第一項　基金部繰入金　金六拾貳萬六千參百五拾六圓七拾錢
第二項　補助金　金貳萬五千參百四圓參拾五錢
第三項　繰替借　金五拾六萬參千百參拾參圓參拾六錢
第四項　寄附金　金壹萬六千百六拾貳圓貳拾四錢
第五項　不動產賣却代　金百四拾六萬六千參百四拾八圓六拾四錢
歳入臨時部合計金參百萬貳千六拾五圓九拾八錢
歳入總計金八百四拾參萬參千百四拾參圓貳拾四錢
第一款　本部費
第一項　事務費　金百四萬貳千百入圓貳拾參錢
第二項　救護費　金四萬四千四百七拾四圓九拾錢
第三項　患者費　金壹萬四千八百五拾五圓七拾九錢
第四款　支部療養所費
第一項　繰替償還費　金八萬九千七百四拾五圓貳拾錢
第二項　諸負擔金　金參萬六千百七拾七錢
第三項　備品費　金壹萬四千百六拾六圓
第四項　土地買入費　金參千八百六拾四圓
第五項　旅費　金四百六拾六圓
第六項　資金移積　金壹萬四千八百五拾五錢
歳出經常部合計金八百貳拾六萬五千九百八拾四圓九拾入錢
歳出臨時部
第一款　本部病院費
第一項　營繕費　金六拾四萬貳千參百五拾九圓五拾五錢
第二項　繰替償還費　金六萬六千百六拾六圓貳拾參錢
第三項　研究費　金四千五百貳圓五拾八錢
第四項　備品費　金百四拾七萬六千參百九拾參錢
第二款　本部產院費
第一項　營繕費　金六萬參百五拾九圓五拾五錢
第二項　繰替償還費　金百七圓貳拾錢
第三項　研究費　金百八拾萬六千四百六拾八圓九拾七錢
第四項　備品費　金百四拾萬四千五拾八圓五拾六錢
第三款　支部病院費
第一項　營繕費　金壹萬貳百六拾七圓貳拾五錢
歳出臨時部合計金貳百五拾壹萬八千參百六拾四圓
歳出總計金八百萬六千百參拾參萬貳千七百六拾九圓貳拾四錢
歳入歳出差引金拾七萬參千七百十圓貳拾六錢
右決算書面之通相違無之候也
昭和十年四月
日本赤十字社監事
荒井賢太郎
正木勝次郎
内藤久寛

昭和九年度基金部歳入歳出決算書

歳入
第一款　根基資金收入
第一項　前年度繰越金　金十九萬參拾五萬四千參百四拾壹圓八拾錢
第二項　寄附金　金千八百四萬千五百九拾參圓壹錢
第三項　利子收入　金貳百圓
第四項　移積金及雜入　金九拾壹萬參千八百貳拾八圓八拾壹錢
第二款　救護施備資金收入
第一項　前年度繰越金　金參拾九萬八千七百九拾八錢
第二項　寄附金　金四萬四千百拾參圓拾六錢
第三項　利子收入　金七千貳百參拾七圓貳拾錢
第四項　移積金及雜入　金拾四萬四千四百七拾參圓拾六錢
第三款　常備資金收入
第一項　前年度繰越金　金五千圓
第二項　移積金及雜入　金七拾七萬五百貳拾五圓六拾九錢
第三項　利子收入　金壹萬貳千百八拾貳圓九拾九錢
第四款　本部建物減損補塡資金收入
第一項　前年度繰越金　金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第二項　利子收入　金壹萬四百八拾壹圓四拾八錢
第三項　移積金及雜入　金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第五款　ナイチンゲール石黒記念牌資金收入
第一項　前年度繰越金　金千九百四拾五圓五錢
第二項　利子收入　金參百參拾五圓四拾錢
第三項　移積金及雜入　金百七圓貳拾錢
第六款　德川記念章資金收入
第一項　前年度繰越金　金壹萬參百五拾七圓九拾四錢
第二項　利子收入　金百九拾圓五拾九錢
第七款　少年赤十字奬勵資金收入
第一項　前年度繰越金　金壹萬五百七拾壹圓四拾壹錢
第二項　寄附金　金百圓
第三項　利子收入　金四百八拾八圓四拾壹錢
第八款　支部救護施備資金收入
第一項　前年度繰越金　金千五百九萬五千貳百入拾貳圓五拾四錢
金千四百貳拾九萬七千九百四拾六圓七拾貳錢

特 25111 本文

第二項 寄附金 金八百圓
第三項 利子收入 金六拾六萬四千六百參拾圓六錢
第四項 移積金及雜入 金拾參萬千九百五圓七拾六錢
第九款 支部常備資金收入 金五百六拾五萬八千七百四拾貳圓四拾九錢
第一項 前年度繰越金 金四百九拾八萬四千八百七拾八圓五拾七錢
第三項 利子收入 金拾七萬九千參百貳拾參圓五拾四錢
第四項 移積金及雜入 金四拾九萬四千五百四拾圓參拾八錢
第一〇款 病院資金收入 金貳百貳拾貳萬八千四百五拾參圓七拾四錢
第一項 前年度繰越金 金貳百八萬四千六百拾六圓六拾八錢
第三項 利子收入 金六萬七千五百拾四圓四錢
第四項 移積金及雜入 金七萬六千參百貳拾參圓貳錢
第二款 病院常備資金收入 金參百貳拾貳萬九千貳百五拾八圓參錢
第一項 前年度繰越金 金貳百四拾七萬四千五拾五圓七拾九錢
第二項 利子收入 金九萬五千九百壹圓拾壹錢
第三項 移積金及雜入 金六拾六萬九千參百壹圓四拾貳錢
第三款 療養所資金收入 金貳百五拾四圓六拾九錢
第一項 前年度繰越金 金拾圓四拾六錢
第二項 利子收入 金壹圓
第三項 移積金及雜入 金壹萬五千四百四拾六圓九拾七錢
第四款 療養所常備資金收入 金五百六拾五萬八千七百四拾貳圓四拾九錢
第一項 前年度繰越金 金七拾七萬九千九百七拾四圓六拾五錢
第三項 移積金及雜入 金貳百貳拾壹圓九拾壹錢
第四項 移積金及雜入 金四百九拾參萬六百四拾五圓九拾參錢
第五款 療養所常備資金支出 金壹萬五千六百拾五圓六拾九錢
第一項 前年度繰越金 金五百拾七圓四拾四錢
第三項 移積金及雜入 金參百拾參圓八拾四錢
第四項 移積金及雜入 金六萬四千八拾貳圓六拾四錢
第一四款 產院資金收入 金六萬七千參百貳拾壹圓參拾八錢
第一項 前年度繰越金 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第三項 利子收入 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第三項 移積金及雜入 金七千參百八拾七圓六拾五錢
第一五款 產院常備資金收入 金參百參拾五圓四拾錢
第一項 前年度繰越金 金七千五拾貳圓貳拾五錢
第三項 利子收入 金壹萬參百五拾七圓九拾四錢
第四項 移積金及雜入 金壹萬參百五拾七圓九拾四錢
第一六款 德川記念賞資金收入 金壹萬參百五拾七圓九拾四錢
第一項 前年度繰越金 金四百八拾八圓四拾壹錢
第三項 利子收入 金七拾貳萬參千九百六圓參拾八錢
第四項 移積金及雜入 金九千八百七拾五圓七拾九錢
第一七款 少年赤十字奬勵資金收入 金七千四百六拾參圓參拾參錢
第一項 前年度繰越金 金七拾貳萬參千九百六圓參拾八錢
第三項 利子收入 金九千八百七拾五圓七拾九錢
第四項 移積金及雜入 金七千四百參拾六萬千五百圓參拾七錢
第一八款 支部救護準備資金收入 金五百九萬五千貳百八拾貳圓五拾四錢
第一項 前年度繰越金 金七拾貳萬參千九百六圓參拾八錢
第三項 利子收入 金九千八百七拾五圓七拾九錢
第四項 移積金及雜入 金七千四百參拾六萬千五百圓參拾七錢
第一九款 本部建造物減損補塡資金收入 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第三項 利子收入 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第四項 移積金及雜入 金七千參百八拾七圓六拾五錢
第二〇款 石黑記念牌資金收入 金參百參拾五圓四拾錢
第一項 前年度繰越金 金七千三拾貳圓貳拾五錢
第三項 利子收入 金壹萬參百五拾七圓九拾四錢
第四項 移積金及雜入 金壹萬參百五拾七圓九拾四錢
第二一款 救護準備資金收入 金壹萬五百七拾壹圓四拾壹錢
第一項 前年度繰越金 金四百八拾八圓四拾壹錢
第三項 利子收入 金七拾貳萬參千九百六圓參拾八錢
第四項 移積金及雜入 金九千八百七拾五圓七拾九錢
第二二款 療養所資金收入 金七千四百參拾六萬千五百圓參拾七錢
第一項 前年度繰越金 金五百六拾五萬八千七百四拾貳圓四拾九錢
第三項 利子收入 金七拾貳萬七千九百七拾四圓六拾五錢
第四項 移積金及雜入 金五百貳拾壹圓九拾壹錢
第二三款 療養所常備資金收入 金四百九拾參萬六百四拾五圓九拾參錢
第一項 前年度繰越金 金五百六拾五萬八千七百四拾貳圓四拾九錢
第三項 利子收入 金七拾貳萬七千九百七拾四圓六拾五錢
第四項 移積金及雜入 金五百貳拾壹圓九拾壹錢
第二四款 產院資金支出 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第一項 繰入金 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第二項 翌年度繰越金 金七千參百八拾七圓六拾五錢
第二五款 產院常備資金支出 金七千三拾貳圓貳拾五錢
第一項 繰入金 金壹萬參百五拾七圓九拾四錢
第二項 翌年度繰越金 金壹萬參百五拾七圓九拾四錢
第二六款 救護準備資金支出 金四百八拾八圓四拾壹錢
第一項 繰入金 金六拾六萬四千八百七拾八圓
第二項 翌年度繰越金 金五百六拾五萬八千七百四拾貳圓四拾九錢
第三款 常備資金支出 金七拾七萬九千參百貳拾參圓五拾四錢
第一項 繰入金 金六萬四千八拾四圓七拾四錢
第二項 翌年度繰越金 金六萬四千八拾四圓七拾四錢
第四款 本部建造物減損補資金支出 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第一項 翌年度繰越金 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第五款 石黑記念牌資金支出 金七千參百八拾七圓六拾五錢
第一項 繰入金 金六萬五百六拾四圓
第二項 翌年度繰越金 金壹萬五千六百五拾九圓貳拾七錢
第六款 德川記念賞資金支出 金六萬五百六拾四圓
第一項 翌年度繰越金 金壹萬五千六百五拾九圓貳拾七錢
第七款 少年赤十字奬勵資金支出 金拾四萬四千四百七拾參圓拾六錢
第一項 繰入金 金拾四萬四千四百七拾參圓拾六錢
第二項 翌年度繰越金 金拾四萬六百六拾圓拾七錢
第八款 支部救護準備資金支出 金七萬五千五百九拾五圓五拾五錢
第一項 繰入金 金七萬五千五百九拾五圓五拾五錢
第二項 翌年度繰越金 金七萬四千八拾圓七拾四錢
第九款 支部常備資金支出 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第一項 繰入金 金五萬貳千百參拾壹圓參拾八錢
第二項 翌年度繰越金 金七千參百八拾七圓六拾五錢
第一〇款 病院資金支出 金壹萬五百七拾壹圓四拾壹錢
第一項 繰入金 金壹萬五百七拾壹圓四拾壹錢
第二項 翌年度繰越金 金四百八拾八圓四拾壹錢
第三項 翌年度繰越金 金壹萬五百七拾壹圓四拾壹錢
第一一款 病院常備資金支出 金壹萬五百七拾壹圓四拾壹錢
第一項 繰入金 金壹萬五百七拾壹圓四拾壹錢
第二項 翌年度繰越金 金壹萬五百七拾壹圓四拾壹錢
第一二款 療養所常備資金支出 金壹萬五千五百四拾六圓九拾七錢
第一項 繰入金 金九千八百五拾八圓五拾九錢
第二項 翌年度繰越金 金五千五百六拾八圓參拾八錢
第一三款 療養所常備資金支出 金六萬四千八拾圓七拾四錢
第一項 繰入金 金六萬四千八拾圓七拾四錢
第二項 翌年度繰越金 金七萬六千貳百拾九圓貳拾七錢
第一四款 產院資金支出 金六萬五百六拾四圓
第一項 繰入金 金六萬五百六拾四圓
第二項 翌年度繰越金 金壹萬五千六百五拾九圓貳拾七錢
第一五款 產院常備資金支出 金七萬六千貳百拾九圓貳拾七錢
第一項 繰入金 金六萬五百六拾四圓
第二項 翌年度繰越金 金壹萬五千六百五拾九圓貳拾七錢

右決算正確ナルヲ認ム
昭和十年四月
日本赤十字社監事 荒井賢太郎 正木勝次郎 内藤久寛

日本赤十字社財產目錄

（昭和九年度末）

	價額
有價證券	二四、二二三、一〇六圓〇二
銀行預金	一三、六三七、六七五圓二九
郵便貯金	五一、三一六、四八一
現金	五、〇〇七圓三七
繰替計	五、四九〇、六三九圓一四
土地	四三、四〇七、七四四圓六三
建物	四、六八八、七一四圓四〇
救護材料	一九、九〇九、九〇六圓五八
備品	一、四二一、九一一圓八七
圖書	五、〇九七、一〇四圓〇五
小計	四、六八八、四三〇圓八〇
合計	七五、〇一四、八九二圓三三

備考 本部所管ノ國債證券ハ甲種登錄濟

昭和九年度火災損害塡補資金特別會計歲入歲出決算書

第一款 歲入
第一項 火災損害塡補資金收入 金貳萬八千四百五拾六圓六拾九錢
歲入合計金貳萬八千四百五拾六圓六拾九錢

第一款 歲出
第一項 火災損害塡補資金 金貳萬八千四百五拾六圓六拾九錢
歲出合計金貳萬八千四百五拾六圓六拾九錢

右決算正確ナルヲ認ム
昭和十年四月
日本赤十字社理事 蓮家順吾 副社長 公爵德川圀順 同 公爵中川望 侯爵大久保利武 伯爵佐野常羽 有吉忠一 松井茂 長崎省 平井晴二郎 政

滋賀縣農工債券償還公告

第八拾七回發行額面貳百萬圓也
第八拾八回發行額面六拾貳萬圓也
右債券ハ何レモ全額繰上償還ニ付其通數及番號ヲ省略ス
右昭和拾年六月壹日ヨリ當行本支店並ニ代理店及大阪、廣島名古屋遞信局管內（長野縣ヲ除ク）集配郵便局ニ於テ債券引換ニ元金御拂渡可申候尙償還債券ヲ以テ次回發行ノ農工債券ニ御應募可被下候ハヾ換約預金トシテ利四分參厘ニテ御預り可申候間償還債券幣行本支店宛御送付被下度候

利札失效公告

當銀行債券利札中昭和五年（大正拾九年相當）六月渡利札ハ來月限リ失效ニ付至急支拂御請求相成度候
大津市坂本町貳拾壹番地
昭和拾年五月
株式會社 滋賀縣農工銀行

陸海軍 東京市 農林 御用
テント・シート 被服・雨衣
東京テント株式會社
麻・綿帆布・防水布 袷ゴム袋物生地販賣
東京市神田區須田町二ノ四
電話浪花(67)四三一七二番
（カタログ商報進呈）
貸天幕 裝飾業

營業 各種レール
種目 鐵道諸材料
東京市日本橋區江戸橋三ノ五
合資會社 五十嵐商店
電話日本橋(2)一、〇九三 二五九
出張所 八幡市園田町一 電話八幡(2)六四
駐在員 札幌市北四條西二丁目一番地 電話札幌四九五番
型錄。商報。進呈

速記は立身成功の近道
速記講座
速記は諸君の生活を豐富にし、活動を敏活に、能率を高め、諸君に成功の門戸を開く、本講座に依れば誰でも三ケ月の勉强で演說でも學校の講義でもラヂオでもスラスラ速記が出來る。
規則進呈 東京麹町九段三ノ二 日本速記學會

岡田式特許謄寫版
超耐久 カミヨ複寫紙
烏取市片原町三丁目
岡田謄寫堂本店
電話長六一〇番
支店 ●東京 ●大阪 ●京城
東京市神田區神保町一丁目五五
岡田謄寫堂東京支店
電話神田二四四五番 振替東京六八七四〇番
謄寫版界之覇王（創業明治三十三年）

矢野
カタログ進呈
矢野テント商會
大阪 東京 西區橋 日本橋 吉田橋 北前

第一款 歲入
第一項 火災損害塡補資金收入 金貳萬八千四百五拾六圓六拾九錢
歲入合計金貳萬八千四百五拾六圓六拾九錢

第一款 歲出
第一項 火災損害塡補資金 金貳萬八千四百五拾六圓六拾九錢
歲出合計金貳萬八千四百五拾六圓六拾九錢

右決算正確ナルヲ認ム
昭和十年四月
日本赤十字社理事 蓮家順吾 副社長 公爵德川圀順 同 公爵中川望 侯爵大久保利武 伯爵佐野常羽 有吉忠一 松井茂 長崎省 平井晴二郎 政 荒井賢太郎 正木勝次郎 内藤久寛

右社員ニ廣告ス
昭和十年五月
日本赤十字社

海軍省御作製

日本海々戰三十周年記念 極彩色海軍大掛圖類

海軍省御作製の左記繪畫と大掛圖を本社が特に實費を以て汎く御希望者に頒布する次第であります。此機を外しては決して御手に入らないものであります。國民教育の資料にぜひ御利用下さい。

（定價）（送料）

（イ）**三笠艦橋ノ圖**（新聞紙四頁大）一枚二十五錢 ／ 十枚迄 ／ 十枚以上一枚毎二十錢増 ／ 二百枚以上 不要二錢増

日本海々戰直前ニ於ケル三笠艦橋ノ東郷大將外幕僚ノ壯ナル場面（油繪HB特許刷）

（ロ）**同 上**（同上）（新聞紙一頁大）一枚 六錢 ／ 同上

（ハ）**大艦隊行進ノ圖**（新聞紙四頁大）一枚二十五錢 ／ 同上

現代我主力艦隊ノ堂々タル行進（油繪HB特許刷）

（ニ）**太平洋要圖**（新聞紙十六頁大）一枚五十錢 ／ 十枚迄 ／ 十枚以上一枚毎五十錢増

太平洋ヲ繞ル列國ノ海上、空中作戰大地圖

（ホ）**列國軍艦々型圖**（新聞紙八頁大）一枚十八錢 ／ 同上

列國ノ軍艦ハ其艦型ニヨツテ識別サレル

各學校、小中學校、會社、其他團體又は個人より續々と多量註文の申込あり、成るべく取經め此際至急御註文下さい（御註文ハ前金又ハ現品御引替ノコト）

海軍省御許可

御申込締切は發送都合上**六月十日限**といたします 御承知を乞ふ

東京市麹町區内幸町一丁目六番地

頒布元 帝國海軍社

地方御註文は振替東京三二〇〇六番へ願ひます

月刊雜誌 海軍グラフ

定價毎號四十錢（送料一錢五厘）

全國各地書店にあります

世界の情勢は海軍から……の標語の通り正に現代世界の動きは各國海軍の動きからスタートします。列强海軍の情報はぜひ共我國民は知つておく必要がある、本誌は目の覺めるやうな美しい海軍大衆畫報雜誌であり、我海軍は元より英、米、佛、伊、獨其他の海軍情報雜誌であると同時に、興味滿溢の讀物雜誌でもあります。實に本誌こそは名實ともに

世界一海軍大衆畫報雜誌

官吏、會社員、學生あらゆる階級の方は勿論、中學生小學生、各家庭にも向く大雜誌です

特に小學校の保護者會は是非毎號を其小學校のため購入されて然るべきものと考へます。御考慮を乞ふ

（六月號目次大略）

寫眞類＝加藤寛治大將（コロタイプ一枚）、戰艦陸奥、一等巡洋艦加古と青葉、吳竹級驅逐艦の砲塔、二等驅すみれ、掃海艇五號、一万噸巡洋艦那智と鳥海、獨逸戰艦シェーアと巡洋艦エムデン、獨逸の優秀軍用機展望、佛國新型爆擊機、米國新重爆擊機、米戰艦ミシシツピー、伊國軍艦、リベレ飛行艇、其他……

記事類＝日本海大勝の因（加藤大將）、最近の列强海軍航空勢力（廣瀨大佐）、英、獨前進部隊の戰鬪（野原大佐）、重巡洋艦の樣式と內容（梅崎中佐）、列强海軍情勢に對する着眼點（大石中佐）、世界名將列傳、露中航行法、海の小說、外國ニュース、海軍ニュース其他澤山……

發行所 海軍研究社

東京・麹町區 振替東京七〇七六三番

定價 一ヶ月 九十五錢 一部 五錢 一四八十錢（外國郵便ニ依ル地域）各送料共

廣告料 本公告六號一行三十錢 一般廣告六號十四字詰一行五號五錢四號十錢增

發行所 東京市麹町區大手町 內閣印刷局 電話番号（四三五〇）官報課 振替東京一九〇〇番

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可 ◉辭令二別刷二頁

（本書ノ大サハ國定規格A4判）

本文 25111 号

付録

官報

昭和十年五月二十日　第二千五百十一號　月曜日

辭令二

本欄位ノ項ニ「正二位」トアルハ「正二位」勳等ノ項ニ「一」トアルハ「勳一等」功級ノ項ニ「一」トアルハ「功一級」爵ノ項ニ「公」トアルハ「公爵」ノ略ナリ其他皆此例ニ倣フ

官職	位等	勳功爵	氏名
内閣總理大臣	正二位	子爵	齋藤實
海軍大將	從三位		廣田弘毅
外務大臣	從二位	男爵	山本達雄
内務大臣	正三位		高橋是清
大藏大臣	從三位	男爵	林銑十郎
陸軍大臣	正三位		大角岑生
陸軍大將	從二位		小山一郎
海軍大臣	正三位		松吉文夫
海軍大將	從二位		後藤桑治
司法大臣	正三位		松本烝治
文部大臣	從二位		永井柳太郎
農林大臣	從三位		男爵
商工大臣	正三位		永井柳太郎
鐵道大臣	從二位		同
逓信大臣	正三位		同
拓殖大臣	從二位		同
内閣書記官長	從三位		堀切善次郎
樞密院議長	正二位		川崎卓吉
樞密院顧問官	從四位		柴田善三郎
同	同		島田俊雄
樞密院顧問官	從二位	男爵	倉富勇三郎
同	同		同平沼騏一郎
樞密顧問官	正二位		伯爵子堅太郎
同	同	男爵	久保田譲
同	從二位		同富井政章
同	正二位		同
同	同	子爵	石黒忠悳
同	同		俵孫一
同	從二位		櫻井錠二
同	同		荒井賢太郎
同	同		河合操
同	同		石原健三
同	正二位		石井菊次郎
同	正三位		有馬頼寧
同	同		男爵
同	從二位		富田愛太郎
同	正二位	子爵	平野愼一郎
同	正三位		元田肇
同	同	男爵	鈴木荘六
行政裁判所長官	同		清水澄
樞密院書記官長	同		二上兵治
同	同		横溝光暉
内閣書記官兼法制局參事官	正五位		川島孝彦
内閣書記官兼内閣印刷局書記官	從五位		稲田周一
内閣書記官	正六位		鳥取縣知事
鳥取縣知事	正五位		内閣總理大臣秘書官兼大藏書記官兼營繕管財局理事
同	同		入間野武雄

官職	位等	勳功爵	氏名
内閣總理大臣秘書官	從四位		侯爵伊達宗敦
内務大臣秘書官兼内閣總理大臣秘書官	從五位		新居善太郎
同	同		犬養健
同	同		船田中
内閣書記官兼内閣總理大臣秘書官	從六位		森省三
内閣書記官兼逓信省事務官	同		佐野小門太
同	同		小澤幸忠
内閣參議兼内閣總理大臣秘書官兼逓信省事務官	同		池之上武雄
内閣參議兼内閣總理大臣秘書官兼逓信省事務官	同		上原秋三
内閣參議兼内閣總理大臣秘書官兼逓信省事務官	從七位		川島久米夫
内閣恩給局書記官兼内閣恩給局事務官	正六位		西野忠次郎
内閣恩給局事務官	正五位		下條康麿
賞勳局總裁	從三位		廣野清一
賞勳局總裁兼貯金局事務官	正七位		黒崎定三
法制局長官	正四位		金森徳次郎
法制局參事官	從四位		橋貝銓三
法制局參事官兼内閣恩給局長	正五位		森山鋭一
法制局參事官兼賞勳局事務官兼内閣恩給局事務官	同		佐藤基
法制局參事官兼賞勳局事務官兼内閣恩給局事務官	從五位		入江俊郎
法制局參事官	同		大場茂行
同	從六位		佐藤達夫
同	正七位		樺島千春
同	從七位		法制局參事官兼賞勳局事務官兼内閣恩給局事務官兼貯金局事務官兼逓信省事務官兼拓殖大臣秘書官兼内閣書記官兼

官職	位等	勲功爵	氏名
賞勲局事務官兼陸軍少將	正五	三	篠塚 義男
內閣印刷局長	從三	二	杉 精三
內閣印刷局書記官兼玫瑰勳所評定官法制局參事官	正五	四	土屋 耕二
內閣印刷局技師	從五	六	山上 讓一
同	正四	三	矢野 道也
同	從四	同	安延 郁太郎
同	從五	六	坂井規矩一郎
同	同	同	村井 操
同	正六	同	寺田 浩作
同	從六	同	松本 純三
同	同	六	白石亞細亞丸
內閣屬	從七	忠一	大田 正男
內閣技手	從六	六	今井 勝太郎
外務省通商局長	從四	三	中西 篤
外務書記官	從五	四	來栖 三郎
外交官補	正七	同	西 春彥
農林省農務局長	從四	三	小野 幸太郎
同	從四	同	長濱 貞一
同	正四	二	村上 恭一
樞密院書記官兼樞密院議長書記官	從四	三	堀江 季雄
樞密院書記官兼樞密院議長就書記官	從五	五	武藤 嘉雄
樞密院書記官	從七	忠一	大部 明
商工書記官兼臨時鹽業合理局事務官	同	六	岸 信介
宮內大臣	正三	一	湯淺 倉平
宮內次官	正四	二	大谷 正男
宮內事務官	正五	四	酒卷 芳男

官職	位等	勲功爵	氏名
宮內事務官兼宮內書記官	從四	五	子太多 猶一郎
宮內書記官兼宮內大臣秘書官式部官	正七		林 與之助
宮內事務官	從四	三	鹿兒島 虎雄
宮內大臣秘書官兼宮內書記官	從六		町村 金五
宮內廳僉舍人	正七	六	野上 秀晴
宮內省參事官	從四	三	淺田 惠一
宮內省參事官兼宮內事務官	正五	四	川西 文夫
侍從長兼樞密顧問官	從一	三	鈴木 貫太郎
侍從	從三	三	伯爵寺 受長
侍從兼式部官兼宮內書記官	正四	同	子爵江田 幸吉
侍從兼式部官	同	四	同 牧野 貞亮
侍從兼宮內事務官皇后宮事務官	從三	同	同 黑田 長敬
侍從兼宮內事務官皇后宮事務官	從五	六	大金 益次郎
侍從兼宮內書記官	同	五	野口 明
侍從兼宮內事務官皇后宮事務官	從四	同	德大寺 實厚
侍從兼宮內事務官皇后宮事務官	從六	六	永積 寧彥
侍從兼式部官	正七		小出 英經
皇后宮大夫兼侍從次長	從七		久松 定孝
	正三	三	侯爵鍋島 直隆

官職	位等	勲功爵	氏名
皇后宮事務官兼侍從宮內書記官宮內事務官	從五	五	岡本 愛祐
皇后宮大夫兼侍從	從二	一	子爵入江 爲守
皇太后宮事務官兼式部官	從五	五	西邑 清
皇太后宮事務官	從四		清閑寺 良貞
式部長官	從二	一	男爵林 權助
式部次長	從三	三	子松平 賜民
式部官	正四	四	男武井 守成
同	從四	二	山縣 武夫
內藏頭	從三	三	男白根 松介
宮內事務官	正五	四	三浦 鷲
宮內事務官兼宮內書記官式部官	同		武宮 雄彥
宮內屬兼宮內技師	從七	六	中田 虎一
主馬頭	正五	四	杉村 愛仁
宮內事務官	從五	五	谷口 利三郎
宮內事務官兼式部官	正五	四	岩波 武信
內大臣	正二	一	伯爵牧野 伸顯
宗秩寮總裁兼內大臣秘書官長	從三	三	侯爵木戶 幸一
內大臣秘書官	從四	四	工藤 壯平
同	從六	五	小野 鹽八千雄
帝室會計審査局長官	從三	二	河井 鹽八
內匠頭	從四	三	木下 道雄
元宮內大臣	正二	一	男爵一木 喜德郎
元宮內次官	從二	同	關屋 貞三郎
特命全權大使	從三	同	長岡 春一
同	同	同	永井 松三
同	同	同	出淵 勝次
同	正四	二	吉田 茂
同	同	同	林 久治郎
同	同	同	松島 肇

官職	位等	勲功爵	氏名
外務政務次官	正五	三	瀧 正雄
外務省文化事業部長	同	同	坪上 貞二
大使館參事官	從四	同	上田 仙太郎
外務書記官	正五	四	松宮 順
同	從五	同	江戶 千太郎
總領事	同	六	日高 信六郎
大使館二等書記官	正六	五	林田 賢次郎
同	同	同	大久保 利隆
外務省警視	從六	同	花里 初太郎
領事官補	正七		瀧川 欽哉
大使館理事官	從七	六	住野 銀次郎
	正三	一	松田 道一
	從四	三	松岡 洋右
	正四	同	省三
	同		男矢吹 隆德
	正五		子岩城 武雄
雜新史料編纂官	同	六	田中 薩井 甚太郎
			高橋 熊次郎
高知縣書記官	從五		赤木 親之
國民精神文化研究所員	正五	四	紀平 正美
外務次官	從四	三	重光 葵
外務省歐米局長	正五	同	東郷 茂德
外務省亞細亞局長	從四	同	桑島 主計
外務省情報部長	正五	同	天羽 英二
總領事	同	四	栗原 正
外務大臣秘書官	同	同	岸 倉松
外務省翻譯官	同	五	高柳 錠太郎
總領事	同	四	岡田 彙一
外務書記官	從五	同	寺嶋 廣文
書記官	同	同	塩崎 觀三
退職判事	正三	一	橫田 秀雄

官職	位等	勲功爵	氏名
外務書記官	從五	四	岡本 季正
同	同	同	伍郎 守島
同	同	同	龍起
大使館一等書記官	同	六	坂本
同	同	同	松嶋 鹿夫
外務理事官	同	三	米澤 菊二
同	同	同	末松 吉次
大使館商務書記官	同	六	首藤 安人
外務事務官	同	同	若松 虎雄
外務書記官	同	同	柳澤 健
同	同	同	恒夫
外務技師	同	同	河村 一太郎
大使館一等書記官	同	五	宮川 船夫
領事	同	四	伊藤 金次郎
外務事務官	正六	六	吉田 丹一郎
外務書記官	同	同	田代 重憲
同	同	同	瑞男
同	同	同	阪本 俊一
大使館二等書記官	同	同	松本
外務事務官	同	五	秋山 理敏
公使館三等書記官	正五		佐藤 典雄
大使館二等書記官	正六		林 安
領事	同	五	岩崎 榮藏
公使館三等書記官	同		高津 富雄
外務事務官	同	五	眞木 薰
同	同	五	鶴山 一二
外務書記官	同	六	田尻 愛義
外務事務官	從六		寺崎 太郎
同	同		福井 淳
同	同		喜多 長雄
外務理事官	同	五	淺田 俊介
同	同		石川 清
外務事務官	同	五	好富 正臣
同	同	六	齋藤 輝宇良
同	同		吉岡 艶武

官職	位等	勲功爵	氏名
公使館三等書記官	同		川村 茂久
外務事務官	同		早間 恒雄
同	同		石川 實
同	同		吉田 寬
公使館三等書記官	同		太田 一郎
公使館理事官	同	五	清野 元吉
大使館理事官	同		森山 隆介
外務理事官	正六	同	相場 清
外務省電信官	從六		工藤 隼人
公使館一等通譯官	同	五	淀川 正樹
外務省電信官	同	六	大關 英達
外務理事官	正七	同	田村 眞吾
外務省翻譯官	同		永島 明光
副領事	同	六	齋藤 彬
大使館理事官	同	同	笠原 三郎
外務事務官	同		會藤 益
同	同		根道 廣吉
領事官補	同		奧村 勝藏
外交官補	同		結城 司郎次
領事官補	同		法華津 孝太
公使館一等通譯官	同		原田 懿一
外務省翻譯官	同	六	尾之上 弘信
外務事務官	同		岩崎 信太郎
外交官補	同		武內 龍次
領事官補	同		小瀧 彬
外交官補	同		廣田 洋二
同	同		萩原 徹
領事官補	同		御園野 秀
外交官補	同		佐久間 辰男
同	同		淺野 勇三
同	同		橋本

官職	位等	勲功爵	氏名
外務事務官	從六		松村 基樹
同	同		井上 孝治郎
同	同		北澤 直吉
同	同		佐藤 信太郎
同	同		矢野 征記
外務理事官	同	五	高島 伊吉
外交官補	正七		松平 康東
外務事務官	同		武內 時之助
大使館理事官	同	六	迫尾 彌七
外務理事官	從七		田中 末雄
同	同		加島 鈔之助
副領事	同	六	笠原 太郎
外務省警視	同		片柳 德造
外務書記生	同	七	後藤 安嗣
外務屬	同		野元 三子雄
	正五	四	岩村 成允
	同	同	萬龜
	從六	五	土居
	從四	三	吉田 耕造
	從三	二	河原田 稼吉
內務次官			潮 惠之輔
內務大臣秘書官	從五		明石 德一郎
內務書記官兼內務大臣秘書官	同		茂
	從四	三	挾間
內務省警保局長	同		森岡 二朗
同	同		松本 學
內務省土木局長	正五	同	唐澤 俊樹
內務書記官	從五		山崎 巖
社會局長官	從四	三	丹羽 七郎
內務書記官	從五	四	坂 千秋
同	同		宮野 省三
內務事務官	正六		中里 喜一
同	從五		生悅住 求馬
警察講習所長	正七		增田 甲子七
同	同		小菅 芳次
同	從六		水池 亮
同	同		小川 喜一

官職	位等	勲功爵	氏名
內務政務次官	從四	三	齋藤 隆夫
內務參與官	正五		勝田 永吉
警視總監	從四	三	藤沼 庄平
	同	同	大野 綠一郎
警視廳部長	從五		安倍 源基
警視廳警視	從六		赤羽 穆
同	從七		毛利 基
同	從六		伊能 芳雄
同	同		重田 忠保
同	正八	八	本間 靖也
同	從六	五	望月 藤太郎
同	從七	七	永井 榮吉
神奈川縣知事	從四	二	橫山 助成
陸軍官等	位	勲功爵等級	
大將	從一	一	男爵奈良 武次
中將	從三	二	林 仙之
大將	同	一	緒方 勝一
中將	同	同	山本 鶴一
少將	正五	二	谷 壽夫
中將	從三	同	伯爵寺內 壽一
同	正四	一	植田 謙吉
	從四	二	秦 眞次
同	同	五	香椎 浩平
同	同	四	杉原美代太郎
同	從四	同	中村 孝太郎
同	同	五	古莊 幹郎
同	正五	同	下元 熊弥
大將	正三	一	松木 直亮
中將	從三	二	厚東 篤太郎
同	正四	一	廣瀨 壽助
同	同	五	森 連
同	從三	二	兼次
同	從四	同	室
內務事務官	同	同	井上 忠也
同	同	同	鈴木 美通
同	同	同	三宅 光治
同	同	同	上野 良熙
步兵大佐	正三	一	井上 幾太郎
大將	同	同	鈴木 孝雄

昭和10年5月20日 官報 第2511号

陸軍官等	位等	勳級	功爵		
中將	從三	同		林	弥三吉
同	從四	二		外山	櫻造
同	同	五		香月	清司
同	同	同		澁谷	伊之進
歩兵少佐	從六	六		後藤	光藏
官職	位等	勳級	功爵		
	正三	一		宇佐美	勝夫
	正四	三		遠藤	柳作
	正五	同		中嶋	比多吉
	同	四		清宮	宗徳
	從五	同		小泉	三郎
	同	五		神吉	正一
				工藤	鐵三郎
				岸名	幸雄
				山田	弘之
				佐藤	正一
				荒井	靜雄
				北爪	保雄
海軍官等	位等	勳級	功爵		
大將	正三	一	三	加藤	寛治
同	從三	同	四	山本	英輔
同	同	同	五	小林	躋造
同	同	同		野村	吉三郎
同	正四	同		永野	修身
同	同	同		長谷川	清
中將	同	同		田結	穣
同	從四	二	四	岡	敬純
同	從五	三		小島	秀雄
中佐	同	同		吉田	善吾
同	正六	四		太田	泰治
少將	正五	二		阿部	勝雄
大佐	從五	三		中村	勝平
同	同	同		黑島	龜人
中佐	正六	五		松原	博
少佐	從六	同	四	後藤	壽一
同	同	同		伊藤	整一
大佐	從五	三		奥	信一
同	同	同		岩下	保太郎
同	同	同	五	草鹿	任一
中佐	正六	四		小柳	冨次
同	同	同		末廣	由巳

海軍官等	位等	勳級	功爵		
大佐	從五	三		協	鼎
機關大佐	從四	四		柳原	博光
主計大佐	從五	三		加納	金三郎
軍醫大佐	同	同		中野	太郎
藥劑大佐	同	四		坂本	佐太郎
軍醫中佐	正六	同	五	今田	以武生
主計中佐	從四	二		村上	春一
主計大佐	從五	三	五	石黑	利吉
同	同	同		鈴木	亨
大將	從三	一		中村	良三
少將	正五	三	五	貞次郎	
大佐	從五	同		山本	弘毅
同	同	同		鄂	清
同	正六	四		柴田	彌一郎
中佐	從六	五		石川	信
機關少佐	正五	三		石塚	正夫
主計少將	從六	四		荒木	彦馬
少佐	正五	三		滿口	隆
特務少尉	從七	六		早坂	庄助
造兵少將	正五	三		谷村	豊太郎
大佐	從五	四		若荷	秀雄
同	同	同		相馬	六郎
中佐	同	同		中島	寅三郎
少將	正五	三		菊野	茂
特務中尉	從七	五		豊島	末次郎
中佐	正六	四		古市	謂雄
機關大佐	從五	同		中島	省三郎
造兵大佐	同	同		足立	吉平
同	同	同		村瀨	東十郎
造船中將	從四	三		稲田	虎彦
造船大佐	從五	四		山本	尊之助
造船中佐	正六	六		福田	啓二
少將	從五	三		江崎	岩吉
機關大佐	從五	同		吉成	宗雄
機關少將	同	四		澁谷	隆太郎
大佐	正五	三		三戸	由彦
同	正五	同		井上	肇治
機關大佐	從五	四		北野	綱雄
少將	同	同		中島	隆吉
大佐	從四	三		鹽澤	幸一
中將	從五	三		佐藤	市郎
同	同	同		和田	操

海軍官等	位等	勳級	功爵		
中佐	正六	三		草鹿	龍之介
同	同	四		上野	敬三
少佐	從六	六		三浦	鑑三
機關中佐	正六	四		中村	止
主計少佐	從六	六		古賀	正雄
大佐	正五	三		武富	邦茂
同	從五	同		関根	郡平
少佐	從六	四		酒井	慶三
同	同	六		林	孝善
少將	正五	二		井上	繼松
同	同	三		近藤	信竹
大佐	從五	同	五	新見	政一
同	同	同		齋藤	二朗
同	同	同		阿部	弘毅
同	同	同		宇垣	纏
同	正六	同		鈴木	義尾
中佐	同	同		保科	善四郎
少佐	從六	同		今村	了之介
大尉	同	同		藤馬	憲一
同	同	同		杉	通世
同	同	同		井上	松木
同	同	同		川瀨	轟
同	同	同		大谷	萬作
同	正七	同		稲穂	黨
同	同	同		羹尾	周吉
同	同	同	六	由川	援尾
同	同	同		和田	雄四郎
同	同	同		山田	盛重
同	同	同		鶴澤	皆川
同	同	同		山內	英一
同	同	同		聽衛	延利
同	同	同		佐藤	徹
同	同	同		岡崎	野間
同	同	同		善吉	市川
同	同	同		祐生	義守
機關大佐	從五	三		安村	雷村
同	同	同		對一	伍賀
中尉	從七	同		大谷	八塚
同	同	同		藤之助	清
同	同	同		隈部	富士雄

海軍官等	位等	勳級	功爵		
機關中佐	正六	四	五	森住	松雄
同	同	同		永松	勝
同	同	同		小林	儀作
機關大尉	正七	六		小國	寛之輔
同	同	同		加藤	武夫
同	同	同		赤尾	勝
同	同	同		坂上	五郎
同	同	同		河島	藏六
同	同	同		金崎	義忠
同	同	同		工藤	清
同	同	同		木內	三郎
同	同	同		鈴木	文夫
同	同	同		二宮	咸重
同	同	同		池端	鐵二
同	同	同		田島	守雄
同	同	同		若生	良德
同	同	同		福井	信立
同	同	同		川田	理
軍醫少佐	從六	六		木庭	保喜
同	同	五		保科	盛保
同	同	四		長置	俊雄
同	同	六		山岸	清水
同	同	同		清水	繁良
軍醫大尉	正七	同		村上	哲
軍醫少佐	從六	同		中村	博鄕
軍醫大尉	正七	同		丸山	和雄
同	同	同		村上	松壽
主計少將	正五	三		池邊	安雄
主計大佐	從五	同	五	片岡	覺太郎
主計少佐	從六	四		初見	盈五郎
主計大尉	正七	同		今里	格
同	同	六		德永	春雄
同	同	同		鷲野	武
同	同	同		隈幡	倉雄
主計中尉	從七	同		安部	鐵太郎
同	同	同		吉野	義雄
主計特務少尉	同	六		大久保善治郎	
同	同	同		友松	忠好
大佐	從五	四		宇佐美	治作
同	同	同		北川	茂春
同	同	三		寺田	祐次

同	四			毛利	良
機關大佐	同	同		小澤	仙吉
軍醫大佐	同	同		小金井	良一
軍醫大尉	正七			足羽	正仲
主計大佐	從五	三		吉用	茂雄
主計少佐	從六	五		宮本	政男
造船少將	正五	三		河東	卓四郎
造兵中將	從四	二		箕原	勉
造兵大佐	從五	四		佐々木	繁
同	同	同		山田	幸五郎
同	正六	同		新田	重治
造兵中佐	從六	五		瀨戸山	安秀
少佐	從五	三		茂泉	慎一
大佐	同	同		栗林	今朝吉
同	同	同		松良	孝行
中佐	正六	四		松野	俊郎
同	同	同		朝比奈	秀雄
少佐	同	同		山川	幾藏
同	從六	五		田宮	百之
大尉	正七	六		牛尾	饒隆
同	同			難波	祐之
中佐	正六	三		田光	萬兵衛
少將	正五	二		桑折	英三郎
大佐	從五	三		小林	謙五
中佐	正六	四		信正	
大將	正四	一		末次	
大佐	從五	三		井澤	春馬
機關大佐	同	同		御宿	好
同	同	同		田中	賴三
中佐	正六	同		宮崎	重敏
少佐	從六	六		伏島	忠雄
軍醫少將	正五	三		佐々木	重藏
主計少將	同	同		井上	成美
大佐	從五	同		今川	純
大尉	正七			熊倉	雄
機關中佐	同	同		中川	涉
機關大尉	正七	六		黑木	武一
軍醫中佐	正六	五		阿部	英夫
少將	正八			手島	厚
主計中尉	從七			森藤	留治
機關特務少尉	同	六		福島	兵二
同	同				

大尉	正七			福元	秀盛
少將	正五	三		大西	次郎
中佐	正六	四		岩淵	三次
少將	正五	三		平田	昇
大尉	正七	六		小野原	政保
軍醫中尉	從七			日下	正大勇
兵曹長				石井	卯三郎
特務少尉	從七	同		會田	榮三郎
中佐	正六	五		阪	匡身
同	從四	二		杉	政人
同	同	五		牛丸	福作
同	同	同		松山	隆義
同	同	同	子	加藤	茂
同	同	同		小野	德三郎
同	正五	同	四	後藤	章
少將	同	同		嶋田	繁太郎
同	同	同		新山	良幸
同	同	同		阿武	清
同	同	同		洪	泰夫
同	同	同		古賀	峯一
同	同	同		前田	政一
同	從五	同		高須	四郎
同	同	同		澤本	賴雄
大佐	同	同		公島津	忠重
同	正三	二		伊藤	利三郎
同	從五	三		本田	忠雄
同	同	同		中杉	久治郎
同	同	同		新島	信夫
少佐	從六	五		竹內	驛
同	同	同		桑原	重遠
同	同	四		人見	錚一郎
同	同	六		川井	巖
同	同	五		高橋	千隼
同	同	六		藤野	寛
中將	同	同		中村	俊久
同	同	同		福留	繁
同	同	同		代谷	清志
同	同	同		大塚	惟重
同	正六	同		前田	稔

同	五			水野	恭介
同	同	四		有馬	馨
同	同	同		大野	竹二
同	同	同		山田	達也
少佐	從六	同		森川	秀也
同	同	六		松元	秀志
大將	同	同		石渡	貞良
同	正七	同		竹村	一郎
同	同	六		上野	權太
機關少佐	從六	五		國府田	中
軍醫中將	從四	二		濱中	匡甫
中佐	正六	五		堀江	義一郎
同	同	四		江口	聽積
大尉	從六	六		及川	古志郎
中將	從四	二		梶本	金平
少將	正五	三		谷口	倚眞
大將	正三	一	四	山梨	勝之進
同	同	同	五	山口	勝
中將	正四	二		高橋	三吉
少將	正五	三		豊田	副武
大佐	從五	同		金澤	正夫
中佐	正六	四		朝倉	豊次
同	同	同		伊藤	安之進
軍醫大佐	從五	三		眞下	綠三郎
主計大佐	同	同		高橋	四郎
少佐	正六	四		仁科	宏造
同	從六	六		近野	信雄
次官中將	從四	二	四	藤田	尙德
大佐	從五	三		谷本	馬太郎
中佐	正六	同		大杉	守一
大尉	正七			末國	正雄
機關大佐	從五	三		川野	勝次
大佐	同	同		松崎	伊織
軍醫少將	正五	同		田中	朝三
大佐	從五	同		高橋	伊望
大尉	正七	五		岩上	次一
三等機關兵				尾原	森一
大佐	從五	三		武田	盛治
機關少佐	從六	五		石崎	寛一
大尉	同	六		板橋	清

軍醫大尉	正七			加藤	五郎
特務少尉	從七	六		秋山	芳松
一等兵曹		八		岡田	忠
同				伊藤	勝榮
二等兵曹				村木	軍藏
同				森岡	博之
同				山田	喜志衛
同				神崎	博
二等主計兵曹				內田	美俊
三等兵曹				北川	辰雄
同				大久保	得郎
一等機關兵曹				村中	虎一
二等機關兵曹				渡邊	興市
一等水兵				金築	房芳
同				逢澤	玉夫
同				衣川	喜市
同				杉森	政孝
同				橋谷	潔
同				板根	房富
同				稻田	稔
同				平井	熊市
同				高木	赳
同				手島	武良
同				奥田	格郎
同				村上	浅雄
同				長谷川	正治
同				伊達	四郎
同				城	友七
同				氷室	黨
同				崎	信二
同				尾高	正男
同				金子	敏治
同				中田	荒治
同				伊達	人士一
同				齊藤	忠光
同				山口	英夫

官報 2511 11 5

官職	位等	勲功級爵	氏名
海軍官等			
二等水兵			村上　伊勢松
同			岡本　貞雄
同			森定　頼嬢
同			小川　好明
三等水兵			柳川　親光
同			竹畑　芳信
同			天池　嘉隆
一等機關兵			三輪　佐市
二等機關兵			藤崎　幾松
同			亀田　金三郎
同			加納　武夫
一等主計兵			嶋本　亀松
少佐	從六	四	長本　一郎
三等兵曹			松本　市郎
三等看護兵曹			中山　喜一
二等水兵曹			伊藤　正夫
二等兵曹			遠藤　定夫
三等機關兵曹			福井　晉次
一等水兵			大村　忠勝
同			成田　春市
三等水兵			島倉　春雄
同			梅本　渡
二等水兵			林　甚一郎
三等機關兵			福井　義治
一等機關兵			土居　勇
三等機關兵			田中　保夫
一等主計兵			大谷　清義
一等兵曹			秋廣　一
一等機關兵			梅田　準祐
八			
同			青山　正一郎
一等看護兵			田中　良胤
三等兵曹			高橋　安一
一等水兵			植松　勝藏
同			中　宇三郎
同			柴田　敏夫
同			細見　謹一
同			藤原　茂義
同			舛田　光夫
同			神田　信義
同			山口　菊次郎
同			前川　寺吉
一等機關兵			大西　一馬
同			石井　關次郎
同			合尾　貞治郎
同			嶋田　嘉三郎
二等水兵			根來　安治郎
同			島崎　政明
同			山本　佐造
同			大西　忠次郎
同			田中　熊雄
同			島野　義雄
同			飯田　六次
同			村上　勝造
同			水谷　良助
二等機關兵			北村　五平
特務中尉			森崎　文六
一等主計兵曹			古川　鹿之助
大尉			小倉　正身
一等水兵			金田　敬市
一等機關兵			藤村　彦介
同			宮野　恕
官職	位等	勲功級爵	坂口　清吾
司法政務次官	從四	三	八並　治
司法次官	正四	二	皆川　廣
司法參與官	正五		岩本　武助
司法省民事局長	從四	三	大森　洪太
司法省刑事局長			木村　倚達
司法省行刑局長			鹽野　季彦
司法書記官	從五	六	坂野　千里
同	正六		横田　正俊
同			大竹　武七郎
文部政務次官	從四	三	東郷　實
文部次官	從三	二	粟屋　謙
文部參與官	正五	三	石坂　嚶一
文部省專門學務局長	從四		赤間　信義
文部省實業學務局長	正五	四	菊池　嚶三郎
文部書記官兼文部大臣秘書官			菊澤　季廣
同			同
文部書記官	從五		服部　纜
同			高田　休廣
同			中島　靈圓
氣象技師	從三	二	岡田　武松
同	從四	四	藤原　咲平
同	正五	六	關口　鯉吉
氣象官			奥山　奥忠
官房專務	正七		筧　克彦
東京帝國大學教授	正三	二	野村　淳治
東京帝國大學教授	從三	同	石黒　忠篤
農林次官	同	三	山口　立
農林專務官兼農林大臣秘書官	正六		
農林技師	從五	六	渡邊　保治
農林技師兼拓務技師	同		加藤　久男
農林省山林局長	正五	四	村上　龍太郎
營林局技師兼農林技師	同	五	池部　祐吉
營林技師	從五	六	太田　勇治郎
同	正五	五	佐々田　伴久
獸疫調査所技師兼內務技師	從四	三	山脇　圭吉
獸疫調査所技師兼農林技師	正五	四	近藤　正一
商工次官兼臨時產業合理局專務官	從四	三	吉野　信次
製鐵所長官			島岡　浩一郎
同			喜安　健次郎
同			朝倉　希一
鐵道省經理局長	正五	四	工藤　義男
鐵道書記官	從五	六	山田　新十郎
鐵道技師	正五	四	古川　光造
同	同		曾根　嘉治郎
鐵道書記官	從五	六	長崎　駿之助
鐵道局長	正五	四	新井　堯爾
同	同		池田　勝三郎
同	同		前田　穣
鐵道局參事	從五	六	上林　市太郎
同	同		大山　秀雄
同	同		河崎　精一
鐵道技師	正五	四	紀伊　謙次
同	從五	六	德永　晋作
鐵道書記官兼逓信書記官			鈴木　清秀
同			山下　雅實
鐵道書記官	正五	同	前田　四朗
鐵道局參事	同	同	片岡　謂郎
同	從五	同	柳生　六郎
同	同		三輪　清一郎
鐵道書記官	正五	五	早川　慎一
同	從五	六	武井　明通
鐵道技師	同	四	山本　潔
鐵道局副參事	正五	五	堀尾　利信
同	正六	同	吉澤　彌平
鐵道書記官	從七	六	武居　哲太郎
元鐵道局長	正四	三	畑中　四郎
元鐵道局參事	從四	五	坂田　正次
元鐵道局技師	正五	同	藤原　赤男
鐵道書記官	從七	六	

官職	位等	勲功級爵	氏名
商工省貿易局長兼臨時產業合理局專務官	從四	三	寺尾　進
商工技師	同	四	吉田　信一
特許局長官	同	三	中松　眞卿
特許局專務官	正五	四	吉原　隆次
特許局專務官兼臨時產業合理局專務官	同		野村　信孝
特許局專務官兼商工書記官	從五	六	安達　祥三
特許局專務官	同		乘杉　研藏
同	正七		鈴木　重郎
同	從七		齋藤　大助
鑛山監督局長	從五	六	杉山　正雄
同	同		後藤　保清
商工政務次官	正五	三	岩切　重雄
商工參與官	同		松村　光三
特許局專務官	從五		森田　惠三郎
同	正四	三	村井　四郎
逓信政務次官	從四	同	牧野　良三
逓信次官	正四	同	大橋　八郎
逓信參與官	從三	同	子立花　種忠
逓信監察官	正五	四	武田　泰郎
逓信局長	同	同	進藤　誠一
逓信大臣秘書官	正六		池田　有二
逓信省郵務局長	從四	三	久慈　茂
逓信書記官	正五	五	西邨　知一
同	從五		手島　榮
逓信省事務官	從六	六	赤羽　右
同	正七		田宮　淳
逓信省電務局長	從四	三	山本　直太郎
同	正六	五	田村　謙治郎
逓信書記官	從五	四	藤川　毅靖
同			飯野　義夫
同			渡邊　弥門
逓信省事務官	同	四	中村　寅市
同	同	五	土肥　友二
逓信省工務局長	正四	二	米澤　與三七
逓信書記官	正五	四	松濤　菊五郎
逓信技師	同	同	梶井　剛
同	同	同	小船井　敬吉
同	同	五	道田　貞治
同	同		淺見　親
同	從五	六	荒川　大太郎
同	同	六	石井　淺八
同	同		牛田　光久
同	同		小野　孝
同	正六	五	鈴木　淳一
同	同	同	松前　重義
同	同	五	岩井　登信
同	從七		神尾　健夫
同	同		庄司　養二
同	從三	二	石川　武二
同	正四	三	稲田　三之助
同	從五	四	初見　五郎
逓信技師	正七	六	土井　利平
同	從五	四	船津　重太郎
逓信省電氣局長	從四	三	清水　順治
逓信技師	從五	五	高橋　三郎
逓信省管船局長	從四	三	淺野　平二
逓信書記官	從五	六	長岡　信捷
同	同	同	福原　敬次
地方海員審判所審判官			安田　丈助
同			田倉　八郎
逓信省事務官	正六		重光　廣
逓信技師	從四	三	湊　一齊
同	同	四	片岡　直道
逓信省航空局長	同	三	伊勢谷　次郎
逓信書記官	從五	六	西川　傷吉
航空官	從六		山田　道行
同	正六	五	駒林　榮太郎
同	從六		富安　謙次
逓信省經理局長	從四	三	山田　忠次
逓信書記官	正五	六	山田　良秀
同	從五	同	濱藤　後一
同	同	同	猪熊　貞治
貯金局長	正五	四	平尾　壬午郎
貯金局書記官	同	五	
貯金局事務官	從六		小笠原　光壽
簡易保險局長	從四	三	平井　寛英
同	正四	同	香西　俊雄
逓信局長	正五	四	佐谷　台二
逓信事務官	同	三	內藤　勝造
同	從六		小畠　富穗
同	從五	四	廣島　庄太郎
同	同	五	平塚　運吉
同	同	四	武田　信賀
同	從六	五	木村　平三郎
同	從三	三	波多野　保二
航空官	從五	六	玉宮　善治郎
逓信省事務官	正七	同	西川　佐太郎
鐵道次官	正四	三	久保田　敬一
鐵道技師	從四	同	松繩　信太
鐵道省建設局長	同	同	池田　嘉六
鐵道省工務局長	同	同	黑河內　四郎
鐵道局長	正四	同	男飯田　精太郎
鐵道省電氣局長	正四	同	山下　興家
元鐵道省工作局長	同	同	大田　明治
鐵道技師	正五	四	成瀨　繁
鐵道省事務官	正六	五	生野　源太郎
鐵道書記官	正五	四	森澤　德太郎
元鐵道技師	正四	同	大槻　信治
鐵道監察官	正五	同	富永　福司
元鐵道局長	正四	同	高原　匠
鐵道技師	正五	同	平山　復二郎
同	同	五	
鐵道書記官兼鐵道大臣秘書官	同		島岡　浩一郎
鐵道省監察局長	從四	三	喜安　健次郎
鐵道書記官兼逓信書記官	同		朝倉　希一
同	同		工藤　義男
鐵道省經理局長	正五	四	山田　新十郎
鐵道書記官	從五	六	古川　光造
鐵道技師	正五	四	曾根　嘉治郎
同	同	同	長崎　駿之助
鐵道書記官	從五	六	新井　堯爾
鐵道局長	正五	四	池田　勝三郎
同	同	同	前田　穣
同	同	同	上林　市太郎
鐵道局參事	從五	六	大山　秀雄
同	同	同	河崎　精一
同	同		紀伊　謙次
鐵道技師	正五	四	德永　晋作
同	從五	六	鈴木　清秀
鐵道書記官兼逓信書記官			山下　雅實
同			前田　四朗
鐵道書記官	正五	同	片岡　謂郎
鐵道局參事	同	同	柳生　六郎
同	從五	同	三輪　清一郎
同	同		早川　慎一
鐵道書記官	正五	五	武井　明通
同	從五	六	山本　潔
鐵道局技師	同	四	堀尾　利信
鐵道技師	正五	五	吉澤　彌平
鐵道局副參事	正六	同	武居　哲太郎
同	從七	六	畑中　四郎
元鐵道局長	正四	三	坂田　正次
元鐵道局參事	從四	五	藤原　赤男
元鐵道局技師	正五	同	
鐵道書記官	從七	六	

特許 2511 11 号

官職	位等	勳級	功績	氏名
	同	三		公近衛文麿
	同	二		伯松平恭平
	從四			公伊藤博精
	從三	三		同一條實孝
	正二	三		同德川家達
	同	四		同德川閑順
	同	四		同山縣有道
	同			同島津忠承
	從一	二		侯池田仁博
	從三	三		同細川護立
	正四	三		同德川頼貞
	同	三		同德川義親
	同	三		同大久保利武
	正三	同		同中御門經恭
	從二	二		同山內豐景
	從四			同松平康昌
	從二	三		同西鄕從德
	從三	四		同佐々木行忠
	從五			同小村捷治
	從四			伯爵本實斐
海軍政務次官	從三	三		同堀田正恒
	從二	同		同川村鐵太郎
	正三	同		同櫛山愛輔
	從四			同川上貞英
	正三	三		渡邊靖
	正五	同		同若林賚藏
	從三	同		同若林琦八
	正三	三		渡邊暢
	正五	同		同子井上巨
	同	四		同井上勝純
	正三	三		同溝口直亮
	正四	五		同酒井忠正
	從三	四		同酒井忠克
	正四			同賴寧
	從二	一		同兒玉秀雄
	從四			同後藤一藏
	從三	四		同二荒芳德
	同			同松木宗隆
	同	三		同柳澤保惠
	同	二		同柳原義光
	從二	三		同黑木三次
	正四			同樺山資紀
	同	同		同川村鐵太郎
	從二	同		同川上操六
	正三	同		同柳澤保惠
	同	二		同前田利定
	同	三		同藪篤
	從三	三		同野村益三
	同	同		同植村家治
	正四	三		同梅小路定行
	從二	三		同梅園篤彥
	同			同裏松友光
	正四			同鍋島直縄
	從三	二		同我祐邦
	正三	同		同冷泉爲勇
	從三	三		同立見爲丸
	同	三		同高木豐前
	從四			同高橋是賢
	從三	三		同米津政賢
	同	四		同片桐貞央
	同	四		同加藤泰通
	從三	四		同織田信恒
	正四	四		同岡部長景
	從三	三		同大河內俊裕
	正三	二		同蜂須賀茂韶
	從二	三		同大岡忠綱
	同	同		同富小路隆直
	同	同		同戶澤正巳
	正四	四		同豐岡圭資
	同	三		同保科正昭
	同	四		同西尾忠方
	正四	三		同西園寺公望
	正三	三		同西大路吉光
	從四			同足立正信
	同	四		同赤松範一
	同	三		同三宅戸敬光
	從四			同白川通陽
	同	同		同新庄直太郎
	從四			同資長寛
	從三	三		同岩村通俊
	從四	三		同伊藤一郎
	同	三		同伊藤文吉
	同	四		同井田磐楠
	從三	五		同稻田昌植
	同	四		同井上準純
	從三	四		同今枝國貞
	同			同伊江朝助
	從四			同原田熊雄
	同	三		同橋元正輝
	正四	三		同東鄕安
	同	同		同德川喜翰
	正四	一		同長岡基連
	從二	一		同小畑大太郎
	同	四		同大井成元
	正四	一		同小畑公望
	同	三		同大藏住一
	同	三		同沖直男
	從三	三		同渡邊修二
	正五	三		同渡邊汀
	從四			同加藤成之
	同	二		同金子有道
	同	四		同鄕誠之助
	同			同高崎弓彥
	同	四		同高木喜寛
	同			同園田武彥
	正五			同辻太郎
	正四	三		同鍋島直明
	同	同		同中村謙一
	從三	同		同黑田長和
	正四	同		同山根健男
	同	四		同松岡義平
	同	三		同松尾均
	正四	同		同外與鹿夫
	同	同		同深尾隆太郎
	同	同		同福原俊丸
	同	同		同近藤滋彌
	同	同		同有地藤三郎

官職	位等	勳級	功績	氏名
	正三	三		同西大路吉光
	正四	三		同西尾忠方
	同	四		同西園寺公望
	同	四		同保科正昭
	同	三		同豐岡圭資
	正四	四		同戶澤正巳
	同	四		同富小路隆直
	同			同大岡俊裕
	從二	三		同蜂須賀茂韶
	正三	二	五	同大河內俊裕
	從三	三		同岡部長景
	正四	四		同織田信恒
	從三	四		同加藤泰通
	同	四		同片桐貞央
	同	三		同米倉昌達
	同	四		同片桐貞央
	從三	三		同米津政賢
	從四			同高橋是賢
	同			同高木豐前
	從三	三		同立見爲丸
	正三	同		同冷泉爲勇
	從三	同		同我祐邦
	正四			同鍋島直縄
	同			同裏松友光
	同			同梅園篤彥
	從二	三		同梅小路定行
	正四	三		同梅園篤彥
	同	同		同藪利定
	從三	三		同野村益三
	同	同		同植村家治
	正四	三		同梅小路定行
	從二	三		同梅園篤彥
	同			同裏松友光
	正四			同鍋島直縄
	從三	二		同我祐邦
	正三	同		同冷泉爲勇
	從三	三		同立見爲丸
	同	三		同高木豐前
	從四			同高橋是賢
	同	三		同米津政賢
	從三	三		同米倉昌達
	同	四		同片桐貞央
	同	四		同加藤泰通
	從三	四		同織田信恒
	正四	四		同岡部長景
	從三	三		同大河內俊裕
	正三	二	五	同蜂須賀茂韶
	從二	三		同大岡忠綱
	同	同		同富小路隆直
	同	同		同戶澤正巳
	正四	四		同豐岡圭資
	同	三		同保科正昭
	從四			同西園寺公望
	同	三		同西尾忠方
	正四	四		同足立正信
	同	同		同赤松範一
	同	同		同三宅戸敬光
	從四			同白川通陽
	同	同		同新庄直太郎
	從四			同資長寛
	從三	三		同岩村通俊
	從四	三		同伊藤一郎
	同	三		同伊藤文吉
	同	四		同井田磐楠
	從三	四	五	同稻田昌植
	同	四		同井上準純
	從三	四		同今枝國貞
	同			同伊江朝助
	從四			同原田熊雄
	同	三		同橋元正輝
	正四	三		同東鄕安
	同	同		同德川喜翰
	正四	一		同長岡基連
	從二	一		同小畑大太郎
	同	四		同大井成元
	正四	一		同小畑公望
	同	三		同大藏住一
	同	三		同沖直男
	從三	三		同渡邊修二
	正五	三		同渡邊汀
	從四			同加藤成之
	同	二		同金子有道
	正四			同鄕誠之助
	同			同高崎弓彥
	同	四		同高木喜寛
	正五			同園田武彥
	正四	三		同辻太郎
	同	同		同鍋島直明
	同	同		同中村謙一
	從三	同		同黑田長和
	正四	同		同山根健男
	同	四		同松岡義平
	同	三		同松尾均
	正四	同		同外與鹿夫
	同	同		同深尾隆太郎
	同	同		同福原俊丸
	同	同		同近藤滋彌
	同	同		同有地藤三郎

官職	位等	勳級	功績	氏名
	同	四		同赤松範一
	同	足立		同淺田良逸
	從三	二	五	同佐藤芳郎
	正五			同阪谷俊篤
	同	二		同北大路實信
	從三	三		同北河原公平
	同	五		同北島貴孝
	正四	三		同菊池武夫
	從三	二	四	同肝付兼英
	同			同三須精一
	正三	三		同四條隆英
	同	四		同東久世秀雄
	從三	二	五	同關義臣
	同	同		同千田嘉平
	從四			同千秋季隆
	同	同		同周布兼道
	正四	同		同杉溪由管
	從四			同安場保健
	正四	一		同岩田宙造
	正三	同		同犬塚勝乙
	從三	一		同市來乙彥
	正四	三		同磯村豐太郎
	正六	三		同犬塚勝太郎
	同	四		同稻畑勝太郎
	從三	二		同伊澤五介
	同	一	四	同今井多喜男
	從四			同馬場鍈一
	同	二		同坂本嘉明
	同	同		同原八田保太郎
	同	四		同橋本圭三郎
	從三	同		同坂西利八郎
	從四	三		同堀元西野啓次郎
	正三	一		同猪一德富郎
	正五	二		同德富猪一郎
	從四	三		同大橋新太郎
	正三	一		同鉄太郎
	從五			同大谷平三郎
	同	三		大川義夫
	同	同		大田政弘
	同	同		大塚惟精
	從四	三		大島健一
	從三	一	五	文次郎
	正四			岡田邦輔
	同			岡崎邦輔

官職	位等	勳級	功績	氏名
	從三	三		岡田喜七郎
	正三	同		織田萬
	從三	同		若林賚藏
	正五	同		若林琦八
	正三	三		渡邊暢
	從四	二		川上貞英
	正三	同		櫛山愛輔
	正五	同		加藤政之助
	同	三		門野幾之進
	正六			各務鎌吉
	正三	三		嘉納治五郎
	從三	三		金杉英五郎
	同	二		上山滿之進
	從四	二		田所美治
	同	同		高田早苗
	正四	一		武富時敏
	從三	同		竹越與三郎
	正四	二		塚本清治
	從五	六		田澤義鋪
	正四	二		塚本清治
	同	同		武富時敏
	從三	一		竹越與三郎
	從四	同		根津嘉一郎
	同	三		大田秀次郎
	正六			大三郎
	從四			藤久寬
	同	同		內藤隆一郎
	從四	同		長岡小十郎
	同	同		中川秀次郎
	同	同		永田秀次郎
	正四	同		中村純九郎
	從三	同		室田義文
	從二	三		內田重成
	同			鵜澤總明
	同	三		野村德七
	同	二		桑山鐵男
	從三	同		倉知鐵吉
	正四	同		山岡萬之助
	同	同		山川端夫
	從三	一		丸山鶴吉
	從四	三		山本多政樹
	同	同		細田安兵衛
	同	同		西本健次郎
	正三	一		大和田健三郎
	同	二		太田清藏
	正三	三		大澤守治
	同	同		德太郎
	同	一		金子元三郎
	同	二		金岡又左衛門
	同	同		左衛門清助
	正三	三		風間八左衛門
	從四	三		米原章三
	從五	同		吉田茂
	同	同		藤山雷太
	同	三		藤原銀次郎
	同	同		眞野文二
	同	一		松浦鎮次郎
	正三	二		松村眞一郎
	從四	三		義一
	正三	一	男	松井慶四郎
	從四	三		丸山鶴吉
	同	同		山川端夫
	同	同		萬之助
	正四	同		鐵吉
	從三	二		倉知鐵男
	同	三		桑山德藏
	同	同		野村德七
	同	同		鵜澤總明
	同	同		永田秀次郎
	同	同		中村純九郎
	從四	同		室田義文
	從三	二		內田重成
	同	一		鵜澤總明
	正四	三		佐々木八十八
	從七			油井德藏
	正四	三		坂野鉄次郎
	正五	同		青木才次郎
	小坂			小林順造
	小林			嘉平治
	從七	三		松本眞平
	松澤			勝太郎
	松岡			清次郎
	松本			潤吉
	山本			米三
	山隈			康
	山上			岩二
	久米田			新太郎
	久保			市三郎
	野村			茂久馬
	宇野			勇作
	上松	四		泰造
	上野			喜左衛門
	長野			忠次
	中村			圓一郎
	仲田			傳之臣
	名取			忠愛
	辻			兵吉
	從六	四		角倉志朗
	津村			重舍
	田村			新吉
	田中			德兵衛
	高島			顯作

官職	位等	勳級	功績	氏名
	同	四		同赤松範一
	同	足立		同淺田良逸
	從三	二	五	同佐藤芳郎
	正五			同阪谷俊篤
	同	二		同北大路實信
	從三	三		同北河原公平
	同	五		同北島貴孝
	正四	三		同菊池武夫
	從三	二	四	同肝付兼英
	同			同三須精一
	正三	三		同四條隆英
	同	四		同東久世秀雄
	從三	二	五	同關義臣
	同	同		同千田嘉平
	從四			同千秋季隆
	同	同		同周布兼道
	正四	同		同杉溪由管
	從四			同安場保健
	正四	一		同岩田宙造
	正三	同		同犬塚勝乙
	從三	一		同市來乙彥
	正四	三		同磯村豐太郎
	正六	三		同犬塚勝太郎
	同	四		同稻畑勝太郎
	從三	二		同伊澤五介
	同	一	四	同今井多喜男
	從四			同馬場鍈一
	同	二		同坂本嘉明
	同	同		同原八田保太郎
	同	四		同橋本圭三郎
	從三	同		同坂西利八郎
	從四	三		同堀元西野啓次郎
	正五	二		同猪一德富郎
	正三	一		同德富猪一郎
	從五			同大橋新太郎
	同	三		同鉄太郎
	同	同		大谷平三郎
	同	同		大川義夫
	同	同		大田政弘
	同	同		大塚惟精
	從四	三		大島健一
	從三	一	五	文次郎
	正四			岡田邦輔
	同			岡崎邦輔
	同	同		同野田亀喜
	同	三		同長松篤樂
	同	四		同上村從義
	正四	三		同武井世吉
貴族院書記官長	從四	三		同木場貞長
	同			小久保喜七
	正五	四		瀧古保次
	從六	五		江口定條
	同			阿部房次郎
	同	一		小林次郎
	同	同		近藤英明
貴族院書記官兼商工事務官	從六			同
貴族院書記官兼內務事務官	正七			角倉志朗
貴族院幸衞長兼貴族院書記官	從五	五		石橋德作
主事貴族院屬	正七	六		矢野勝太郎
	正三	四		公山柏
	正五			侯蜂須賀
	正四	同		同中山輔親
	從三	一		同山偕芳麿
	同	三		同佐竹義春
	正三	二		伯林博太郎
	從三	三		子吉田清風
	正三	二		同牧野忠篤
	正四			同安藤信昭
	同	三		男毛利元恒
	正五	同		同大寺純藏
	正四	二		同紀俊秀
	正三	一		石渡敬一
	從七			小倉英藏
	正六			石塚正恒
	從三	一		渡邊千代三郎
	正四	同		和田彥次郎
	同	同		藤澤幾之輔
	同			坂本彰之助
	從二	二		五十嵐甚藏
	從三	四		八馬兼介
	正四	子		高倉永則
	同	大		大浦兼一
	同	三		男寺嶋敏三
	從二	五		子藤谷鷲寬
	同	同		同通口誠康
	正三	三		伯奥平昌恭
	從三	四		子石川成秀
	同	三		男上村從義
	同	同		同長松篤樂
	正四	四		同野田亀喜
陸軍歩兵大佐	從二	二	四	陸軍歩兵大佐

第 25111 号

官職位等勳功爵

官職位等勳功爵	氏名
從三位	子柳生俊久
正四位	同牧野一成
從三位	郡司昭
正三位	神山萬年
同	上田萬助
同	土田春樹
正七位	八木正
同	本間千代吉
同	山崎亀吉
同	高橋源次郎
同	尾崎元次郎
同	菅澤寅雄
同	齋藤善八
同	岩田三史
從二位	瀬谷勇次郎
同	齋藤喜十郎
同	毛利高範
同	澤原精一
同	砧太郎
同	根本安之助
同	相良友進
同	北村宗四郎
同	小塩八郎右衛門
同	森廣三郎
同	磯貝浩
同	澤田茂元
同	芳賀喜彦
同	澤田榮之進
同	奥田隆正
同	横山章
同	坂田貞
從三位	宮澤彦七
同	立川太郎
同	高橋義次
同	山口義成
同	大神田軍治
同	駒井重次
從五位	安部磯雄
同	中島彌四次郎
同	安藤正純
同	伊藤仁太郎
同	賴母木桂吉
同	磯部尚
同	國枝拾次郎
同	朴春琴

貴族院速記士

官職位等勳功爵	氏名
從七位	三上英雄
從四位	鈴木富士彌
從三位	斯波貞吉
正三位	中村繼男
從五位	佐藤正
同	松谷與二郎
同	津雲國利
同	坂本一角
同	鈴木吉之助
同	鷲野米太郎
從七位	川橋鶴治郎
正八位	福田關次郎
同	中野種一郎
同	幾部清吉
同	田中貼四郎
同	長田桃藏
從四位	芦田均
同	水島彦一郎
同	板野友進
從五位	桝谷定吉
同	一松寅吉
同	沼田芳治
同	山本嘉一郎
同	上田孝吉
同	內藤正剛
同	青田勝晴
同	森田政義
同	中山福藏
同	本田彌市郎
同	吉川吉郎兵衛
正五位	杉山元治郎
同	岩崎幸治郎
同	山口義一
同	松田竹代
同	井阪豐光
同	野方次郎
從四位	戸井嘉作
同	三宅磐
同	川口義久
同	胎中楠右衛門
同	鈴木英雄
從五位	河野一郎
正五位	平川松太郎

官職位等勳功爵	氏名
同	砂田重政
同	野田文一郎
同	中井一夫
從七位	濱野敬太郎
同	中村亥歳男
正六位	蔭山貞吉
同	立川平
正五位	前田房之助
同	原淳一郎
同	小林絹治
同	青木雷三郎
同	原牧兵衛
同	清瀨一郎
同	畑七右衛門
同	西岡竹次郎
同	西村倭雄
正八位	中川不二男
同	中村觀秀
正五位	森耕藏
同	牧山肇雄
同	佐保中田正輔
同	田邊熊一
同	山田助作
同	松木弘
從七位	渡邊助衛
同	出塚幸太郎
同	佐藤與一
同	加藤知正
同	高橋金治郎
同	山田又司
同	大竹貫一
正七位	吉郎
同	原一
同	鈴木義隆
從五位	武田德三郎
同	增田義一
同	高橋泰雄
同	松永東一
同	宮崎重次
從五位	横川隆二
正六位	長島一瀨守平

官職位等勳功爵	氏名
從五位	野中徹也
同	出井兵吉
同	門田新松
正五位	中島知久平
同	青木精一
同	飯塚春太郎
同	清水留三郎
同	增田金作
同	畑作
同	木篠桃作
同	篠原武太夫
正七位	木春義政
同	多田滿長
同	木檜三四郎
同	鶴澤貞次郎
同	旭山宇八
正四位	秀夫
同	今井健彥
正五位	土屋清三郎
同	竹澤谷一
同	小高長三郎
同	內田信也
正五位	宮古啓三郎
同	葉梨新五郎
從六位	豐田豐吉
同	山崎猛
從五位	中井川浩
正八位	飯村洋五郎
同	佐藤之助
同	風見章
從七位	坪山德彌
同	高田轟平
從四位	岡田喜久治
從五位	岡本一巳
同	上野栗原彥三郎
從四位	堀川美哉
正八位	松尾八木逸郎
從四位	伊坂秀五郎
同	川崎克
正五位	松田正一
同	濱田國松

官職位等勳功爵	氏名
從三位	池田敬八
正五位	加藤鎌五郎
同	小山松壽
同	田中善立
同	韶川嘉助
正七位	丹下茂十郎
同	山田佐一
同	加藤銑一
同	田中貞二
從六位	小笠原三九郎
正五位	錡
同	小林濟
同	武富喜六
同	大口濟
同	近藤市郎
同	鈴木正吾
從七位	菅野善右衛門
同	村松久義
同	大石倫治
同	星平
正五位	佐々木家壽治
同	菅原傳
正七位	宮澤清
從四位	守屋榮夫
同	內ヶ崎作三郎
正五位	百瀨渡
同	植原悅二郎
從五位	高橋保
同	戸田由美
從三位	有馬淺雄
從七位	小川平吉
從五位	小山四郎
同	中野貞吉
同	助川啓四郎
正五位	寅吉
同	佐藤庄太郎
同	鈴木辰三郎
同	田子一民
正五位	志賀和多利
同	麻瀨爲久
從四位	高橋壽太郎
同	梅村大
同	工藤錢男
正五位	工藤十三雄
同	秀雄
同	兼田
同	菊池良一
同	利馬
同	西方
同	戸田虎雄
同	佐藤啓
同	理吉
正五位	直太
同	熊谷
從四位	松岡俊三
同	國太郎
從五位	杉本
正八位	鈴木安孝
同	小山田義孝
同	猪股譲二郎
從四位	齋藤直橘
同	熊谷五右衛門
從三位	藤田敬一郎
從四位	猪野毛利榮

外務參與官

官職位等勳功爵	氏名
正五位	後藤俊
從四位	古屋亮一
同	後藤基道
正五位	櫨直太郎
同	佐竹清
同	伴睦
同	大野寛
三位	西田錢吉
四位	青木亮貫
七位	仙波久良
同	服部岩吉
正五位	福田銀藏
四位	竹內虎龜
二位	友治郎
正四位	川手
四位	大崎清作
三位	田邊甫六
同	井上善三郎
同	永田一
同	倉元要
從五位	岸衛
同	勝又春一
從六位	仁田大郎
從五位	平野光雄
同	海野數馬
從五位	澤澤豐太郎
同	宮本雄一郎
四位	山口忠五郎
同	鈴木正吾
同	近藤市郎
同	正吾
同	岡田忠雄
同	橫山泰港
從六位	難波清人
正五位	大山崇
同	峯嶮麿
正八位	知之
同	篠之助
正五位	小谷
同	久山
正四位	小川知之
同	鄉太郎
正三位	星島二郎
從四位	岸田正記
從三位	岡田忠彥
正五位	沖島伊
同	原孫一
從五位	大木武雄
同	夫次郎
正五位	沖島鑄三
同	原義次郎
從五位	山桝儀平
同	由谷
從七位	矢野晉也
同	松村敬
同	黑田鑑三
農林參與官	
正五位	土倉宗明
從四位	島田七郎右衛門
從七位	畠山枡
同	櫻井兵五郎
同	益谷秀次
從五位	高見之通
同	嘉六
從四位	野村
同	由谷
從三位	矢野
正三位	岡田
從四位	橫山
從三位	泰港
從四位	清人
正八位	大山
同	崇
正五位	峯嶮麿
同	知之
從五位	篠之助
同	小谷
正四位	久山
同	知之
正三位	小川
從四位	鄉太郎
從三位	星島二郎
正五位	岸田正記
同	岡田忠彥
從六位	橫山泰港
從五位	清人
同	大山

官職	位勲等級爵	
	從三二	松田源治
		綾部健太郎
	正六	清瀧規矩雄
		重松重治
		田中亮一
	從七四五	石川又八
	從四三	池田秀雄
		藤生安太郎
		田口文次
	四	森峰一
	正五四	木村正義
	同	松野鶴平
		村田虎之助
	正五三	大麻唯男
	從七	三善信房
		中野寛雄
	正六	伊豆富人
		深水清
	從五七	平島敬夫
		渡邊與七
		田尻藤四郎
		水久保甚作
		藏園三四郎
		井上知治
		中村嘉壽
	正七	天長正守
		寺田市正
	從六	金井正夫
	同	津崎尚武
	四	永田良吉
	從七	金城紀光
	正六	花城永波
		崎山嗣朝
		竹下文隆
		伊禮肇
	正五四	山本厚三
		丸山浪彌
		岡田伊太郎
	正五三	東武
		林路一
		田中喜代松
		坂東幸太郎

官職	位勲等級爵	
	三	佐々木平次郎
		大島寅吉
		板谷順助
		松實喜代太
	正五	山本市英
	三	松尾孝之
		手代木隆吉
	從六四	三井德賓
		尾崎天風
		木下成太郎
	三	小池仁郎
	正五同	中村三之丞
	正六	多木久米次郎
	三	岩淵亮
		福井甚三
	正三一	尾崎行雄
	正四二五	八角三郎
	從四四	清水德太郎
		山本条太郎
		藤原英太郎
		眞鍋儀十
	從三二	末松偕一郎
		林田操
		川島正次郎
	海軍參與官 正五四	鈴木寅彦
	同	田口弼一
		大木操
	衆議院書記官長 從四三	男中御門經民
	衆議院書記官兼行政裁判所評定官 正五四	大池眞
	衆議院書記官 從四六	安心院助一
	衆議院書記官兼官報課工事務官 從五	西澤哲四郎
	財務官兼總務局書記官	生野友保
	水產講習所教授兼農林事務官兼議院書記官 同六	
	衆議院書記官兼社會局事務官 正七	
	衆議院屬 同六	

官職	位勲等級爵	
衆議院書記	同五	江川芳光
社會局事務官		
道省事務官		
衆議院速記士	從六六	喜多川孝太郎
衆議院守衛長	正七同七	西村千代作

滿洲國皇帝陛下ヨリ贈與シタル建國功勞章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル（九年三月一日官勳局）

本欄位ノ項ニ「正三」トアルハ「正三位」勳等ノ項ニ「一」トアルハ「勳一等」功級ノ項ニ「五」トアルハ「功五級」ノ略ナリ其他皆此例ニ倣フ

官職	位勲等級爵	
	同	宇佐美勝夫
	正四三	淺藤柳作
	正五同	中嶋比多吉
	同四	濱宮宗親
	從五同	小泉三郎
	同五	神吉正一
		工藤鐵三郎
		岸名幸基
		山田弘之
		佐藤正一
		荒井靜雄
		北爪保雄
		林田賢次郎

官職	位勲等級爵	
陸軍大將兼特命全權大使關東長官	正三一五	菱刈隆
大使館二等書記官	從五五	
海軍官等	位勲等級爵	
中將	從四二	枝原百合一
少將	正五同	小林省三郎
大佐	從五三	藤森清一朗
同	同	志摩清英
同	同	武田隆治
中佐	正六四	左近允尚正
同	同同	白石萬隆
少佐	從六同	松本一郎
同	同五	川畑正治
同	同六	山田武次

海軍官等	位勲等級爵	
機關大佐	從五四	清水奬
機關中佐	正六同	向野一壽
主計中佐	同	東鎌田卯吉
特務中尉	從七五	森重茂
兵曹長	七	板橋清
大尉	從六六	中野政知
同	正七同	小倉正身
同	從六同	石崎寛一
機關少佐	正六五	加藤五郎
軍醫大尉	正七	吉田正敏
主計大尉	同六	森崎文六
特務中尉	同五	秋山芳松
特務少尉	從七六	
機關特務中尉	同五	中原喜一

滿洲國皇帝陛下ヨリ贈與シタル大典紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル（九年三月一日官勳局）

昭和二十五年三月三十一日

官報 2511 11 官報